仕　様

形名	W28-GF3	W32-GF3	W36-GF3
ブラウン管	28形フラットハイビジョンブラウン管	32形フラットハイビジョンブラウン管	36形フラットハイビジョンブラウン管
画面寸法	幅57.5×高さ32.4/対角66.0(cm)	幅66.2×高さ37.3/対角76.0(cm)	幅75.0×高さ42.2/対角86.0(cm)
	〔テレビの形（28形、32形、36形など）は画面寸法を表わすものではなく、ブラウン管の外形対角寸法を基準とした大きさの目安です。〕		
音声実用最大出力	20W（総合）（EIAJ）		
スピーカー	4.5×15(cm)フルレンジ…2個、3×7(cm)ツィーター…2個		
電源	AC100V 50/60Hz共用		
消費電力	160W(年間消費電力量210kW・h/年)	185W(年間消費電力量225kW・h/年)	189W(年間消費電力量230kW・h/年)
	（待機時0.4W, ただしBS録画ランプ「オフ」、文字放送デコーダーランプ「オフ」時）		
受信チャンネル	VHF1ch～12ch、UHF13ch～62ch、CATV(C13～C38)、BS(BS1～BS15)		

端子

ビデオ1映像入力端子 ……1個	ビデオ6音声入力端子(右)(左) ……1個
ビデオ1音声入力端子(右)(左) ……1個	ビデオ6映像入力端子(D3映像) ……1個
ビデオ1S2映像入力端子 ……1個	音声モニター出力端子(右)(左) ……1個
ビデオ2映像入力端子 ……1個	BS/モニター映像出力端子 ……1個
ビデオ2音声入力端子(右)(左) ……1個	BS/モニター音声出力端子(右)(左) ……1個
ビデオ2S2映像入力端子 ……1個	BS映像入力端子 ……1個
ビデオ3映像入力端子 ……1個	BS音声入力端子(右)(左) ……1個
ビデオ3音声入力端子(右)(左) ……1個	ビットストリーム出力端子 ……1個
ビデオ3S2映像入力端子 ……1個	キードAFC入力端子 ……1個
ビデオ4映像入力端子 ……1個	BS-IF入力端子 ……1個
ビデオ4音声入力端子(右)(左) ……1個	AV-BUSⅡ端子 ……1個
ビデオ4映像入力端子(Y)(P_B/C_B)(P_R/C_R) …1個	ヘッドホン端子 ……1個
ビデオ5音声入力端子(右)(左) ……1個	検波出力端子 ……1個
ビデオ5映像入力端子(D3映像) ……1個	

外形寸法	幅67.5×高さ52.8×奥行50.2(cm)	幅77.3×高さ57.6×奥行54.4(cm)	幅87.0×高さ65.3×奥行59.8(cm)
質量	43.8kg	57.7kg	78.8kg
キャビネット材質	スチレン系樹脂		

付属品

リモコン送信機 ……1個	RFケーブル ……1個
単3形乾電池 R6P(またはSUM-3) ……2個	フェライトコア ……2個
アンテナアダプター ……1個	取扱説明書 ……1冊
中継接栓 ……1個	

●本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

●この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

●本機は「高調波ガイドライン」適合品です。
「高調波ガイドライン」適合品とは、通産省・資源エネルギー庁の定めた「家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルを考慮して設計・製造した製品です。

株式会社 日立製作所
〒105-0003　東京都港区西新橋2－15－12
電話（03）3502-2111

QR43711
Printed in Japan KK-K(S)

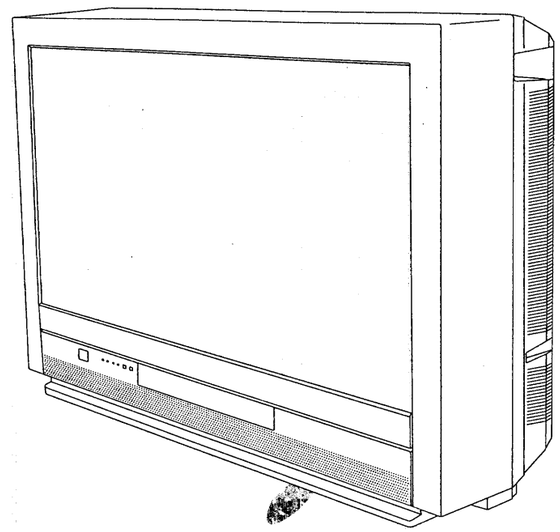
HITACHI

BSチューナー内蔵日立ワイドテレビ

形名

W28-GF3・W32-GF3
W36-GF3

取扱説明書



●W28-GF3、W32-GF3、W36-GF3は外観が異なりますが、取扱いは同じです。詳しくは本仕様をご覧ください。
本文中のイラストは主として、W32-GF3で説明しています。

このたびは日立ワイドテレビをお求めいただき、まことにありがとうございました。

最初に「使用上のご注意」をお読みください。本体の取扱いは、この「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

FOCUSおよび(●)記号は米国、および選択された諸外国におけるSRS Labs, Inc.の商標です。
FOCUS技術はSRS Labs, Inc.のライセンスの下に製品化されています。

特長

より自然で迫力のあるリアルな音が楽しめる新技術

(●)FOCUS™ 採用※

※ (●)FOCUS はSRS Labs, Inc.の商標です。

ノイズもスッキリ、画質はクッキリ、
そして目にやさしい高画質

第2世代プログレッシブスキャン

将来のデジタル機器を高画質入力できる

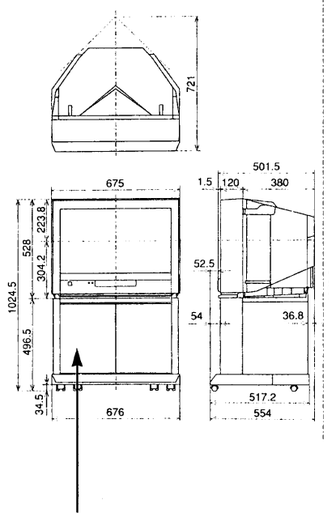
**D端子2系統＆
コンポーネント入力**

自然な画像を高精細に再現

**フラットハイビジョン
ブラウン管**

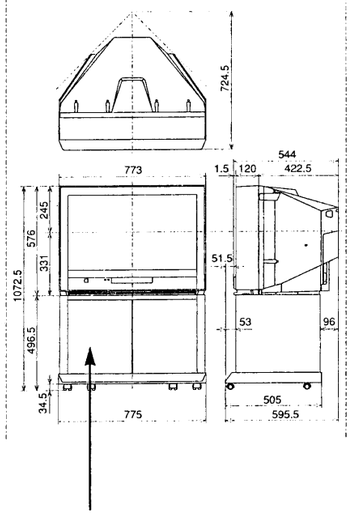
コンパクトデザインコーナー設置

W28-GF3



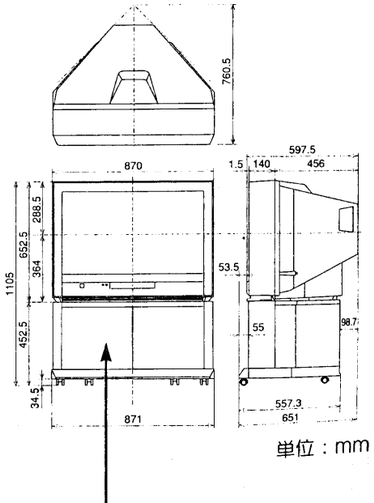
別売りスタンド TB-28GF3
との組み合わせ

W32-GF3



別売りスタンド TB-32GF3
との組み合わせ

W36-GF3

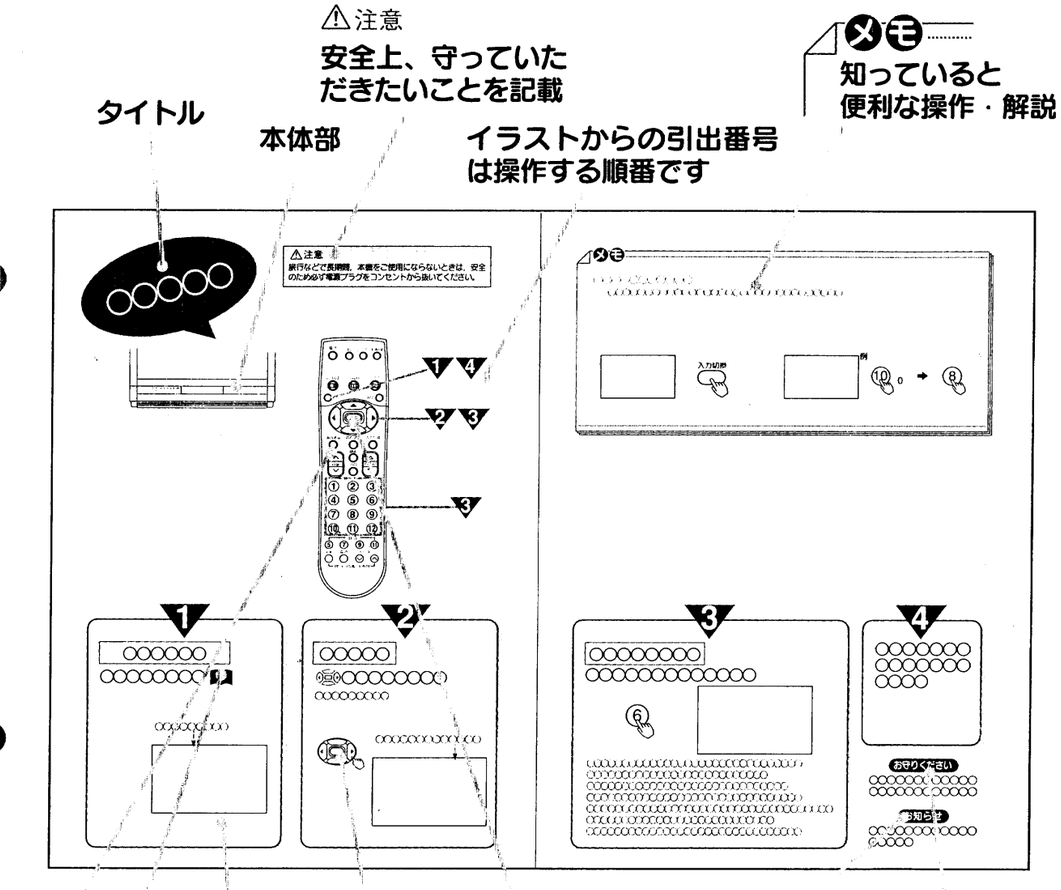


別売りスタンド TB-36GF3
との組み合わせ

単位：mm

本書の見かた

この説明書は、ほとんどが2ページの見開きで見るようになっています。（※違うパターンもありますが、基本的には同じ説明方法です。）



カーソルボタンの記号

- 上下左右いずれかの操作
- 上下方向の操作
- 左右方向の操作

お知らせ
操作上、知っておいていただきたいことを記載

お守りください
操作上、守っていただきたいことを記載

この説明書は、3モデルの説明書となっています。本文中、それぞれの機種特有の取扱についてはW28-GF3、W32-GF3、W36-GF3と書いてあります。

もくじ

はじめに

特　長 …… 2
本書の見かた …… 3
使用上のご注意 …… 6
安全上のご注意 …… 6
お守りください …… 10
お知らせ …… 11
衛星放送、ワイドクリアビジョン放送について 12
衛星放送のチャンネル …… 12
WOWOW、セント・ギガについて …… 12
ハイビジョン放送について …… 12
ワイドクリアビジョン放送について …… 12
お使いになる前の準備 …… 13
各部のなまえ …… 14
リモコン …… 14
テレビ本体前面 …… 15
テレビ本体後面 …… 17
リモコンの取り扱い …… 18

基本の使いかた

テレビ放送・衛星放送を見たいとき … 20
べんり機能の使いかた …… 22
べんり機能の項目の選びかた …… 22
べんり機能で設定できる項目について …… 23
メニュー機能の使いかた …… 24
メニュー項目の選びかた …… 24
ワイド機能を楽しみたいとき …… 26
ワイドモードの選びかた …… 26
オートワイドの効果 …… 27
その他のワイドモードについて …… 28
画面位置を調整したいとき …… 29
音を一時的に消したいとき …… 30
チャンネル番号などを知りたいとき … 31
画面表示 …… 31
ビデオを見たいとき …… 32
低電力モードに設定するとき …… 33
音声内容の選びかた …… 34
二重音声放送のとき …… 34
ステレオ放送のとき …… 34
衛星放送の独立音声を聞きたいとき …… 35
本体で操作したいとき …… 36

映像・音声の設定

映像の自動調整モードを選びたいとき … 38
映像モードの選びかた …… 38
映像設定をしたいとき …… 39
明るさ、黒レベルなどの設定 …… 39
さらにお好みの映像設定をしたいとき … 40
（ビデオ入力画質、3次元Y/C、ライン補間、黒補正、VM、LTI、CTI）
音声設定をしたいとき …… 41
（高音、低音、バランス）
さらにお好みの音声設定をしたいとき … 42
（FOCUS、サラウンド、ステレオミュート、ミュート音量、ヘッドホン音量）

多機能の使いかた

マルチ画面を楽しみたいとき …… 46
マルチ画面モードについて …… 46
2画面を楽しみたいとき …… 46
4画面を楽しみたいとき …… 48
静止画にしたいとき …… 50
自動的に電源を切りたいとき …… 51
他の設定を変えたいとき …… 52
（オートワイド設定、消磁）
他の外部機器と接続したいとき …… 53
接続できる機器 …… 53
外部機器を接続するときに便利な設定 …… 54
コントロール、モニター出力、入力検出、ゲームモードの設定 54
コンポーネントの設定 …… 56
入力スキップの設定 …… 57
BSチューナー内蔵のビデオとの接続 …… 58
BSチューナー内蔵でないビデオとの接続 …… 59
日立のAV-BUS（エイブイ バス）端子付ビデオとの接続 …… 60
日立のAVコントロール端子付ビデオとの接続 … 60
ビデオカメラとの接続 …… 61
ビデオディスクプレーヤーとの接続 …… 61
画面を見ながらテープ編集をする場合の接続 …… 62
DVDプレーヤーとの接続 …… 63
BSデコーダーとの接続 …… 64
MUSE-NTSCコンバーターとの接続 …… 66
MUSEデコーダーとの接続 …… 67
BSデジタル放送受信チューナーとの接続 …… 68
オーディオ機器との接続 …… 71
CATVホームターミナルとの接続 …… 72
ゲーム機との接続 …… 74
ビデオで衛星放送を録画するには …… 75
見ている衛星放送を録画したいとき …… 75
衛星放送を録画しながらテレビ放送を見たいとき … 76
1番組のタイマー録画をしたいとき（留守録） …… 76
日立のAV-BUS端子付ビデオで衛星放送を録画したいとき … 78

設　置

アンテナ線の接続 …… 80
VHF/UHFアンテナ線の接続 …… 80
VHF/UHFアンテナが混合のとき …… 80
VHF/UHFどちらか一方のとき …… 80
VHF/UHFアンテナが独立のとき …… 80
BSが混合のとき …… 80
アンテナアダプターと同軸ケーブルの接続 …… 81
F形接栓(別売り)の接続 …… 81
UHFフィーダーの接続 …… 81
フェライトコアの使いかた …… 81
きれいな映像を楽しむために …… 81
アッテネーターについて …… 82
BSアンテナ線を接続するには …… 83
受信設定について …… 86
チャンネルの合わせかた（地域番号） …… 86
チャンネルの合わせかた（マニュアル） …… 94
10キー方式にかえる場合 …… 98
微調する場合 …… 99
空きチャンネルを飛び越し選局したいとき … 100
デコーダーの入力設定について …… 102
（オート、BS入力、V2（ビデオ2）、V4（ビデオ4））
受信モードの設定について …… 104
転倒防止について …… 105
据え付けるときのご注意 …… 105

ご参考

メニュー階層図 …… 106
故障かな？と思ったら …… 107
セット取り扱い上の注意事項 … 108
お手入れについて …… 108
保証とアフターサービス(必ずご覧ください。) … 109
お客様ご相談窓口一覧 …… 110
用語解説 …… 112
索　引 …… 114
仕　様 …… 裏表紙

使用上のご注意

ご使用のまえにこの「使用上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

絵表示について　製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害を発生する可能性があります。

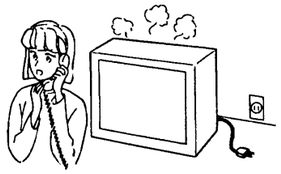
絵表示の意味

- 気をつけなければならない。「注意」を示します。
- 感電に気をつけなければならない。「感電注意」を示します。
- してはいけない。「禁止」を示します。
- 必ず行う。「強制」を示します。

安全上のご注意

⚠警告

■異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜いてください



電源プラグをコンセントから抜くこと

異常、故障状態とは
- 煙が出ている、へんな臭いや音がする
- 画が乱れる・映らない、音がでない
- 本機の内部に異物(水、金属など)が入った

など

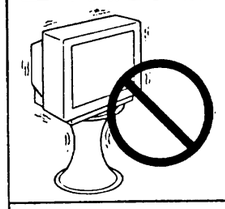
異常、故障状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

設置をするとき

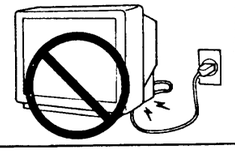
⚠警告

■不安定な場所に置かないでください



ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

■電源コードが本機の下敷にならないようにしてください



コードに傷がついて火災・感電の原因となります。

⚠注意

■湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かないでください

火災・感電の原因となることがあります。
- 調理台や加湿器のそばなど

■通風孔をふさがないでください

通風孔をふさぐと熱がこもり、火災の原因となることがあります。
通風孔を壁から10cm以上離して据えつけてください。
特につぎのような使い方はしないでください。
- 本機をあお向けや横倒し、逆さまにする。
- 風通しの悪い狭い所に置く。
- じゅうたんや布団の上に置く。
- テーブルクロスなどを掛ける。
- ラック、箱のような狭いところに入れない。

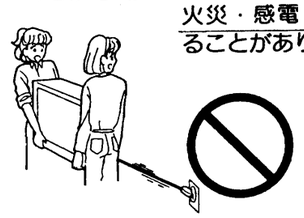
■持ち運ぶときは衝撃を与えたり、落とさないでください

火災・感電・けがの原因となることがあります。
- ブラウン管はガラスでできていますので、万一割れたりするとケガの原因となることがあります。

■電源プラグをすぐに抜くことができるようにテレビを据え付けてください

本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。

■電源プラグ、アンテナ線などの外部の接続線や転倒防止の処置をしたまま移動させないでください



火災・感電・けがの原因となることがあります。

■キャスター(車)止めをしてください

テレビやテレビ台にキャスター(車)がついている場合は、キャスター止めをしてください。
テレビが動いたり、倒れたりするとけがの原因となることがあります。

■大形テレビは転倒防止の処置を行ってください

テレビが倒れると、けがの原因となることがあります。

■アンテナ工事には技術と経験が必要ですので販売店にご相談ください

- 送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- 特にBS、CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取りつけてください。

⚠警告

■本機の上に花びんなどを置かないでください

水ぬれ禁止

本機の内部に水などが入ると火災・感電の原因となります。
万一、入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
●花びん、水槽、植木鉢、コップ、化粧品、薬品などを置かないでください。

■本機に水が入ったり、ぬらしたりしないでください

水ぬれ禁止

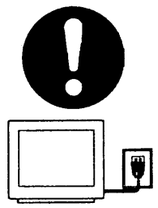
火災・感電の原因となります。
●雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

■風呂場やシャワー室で使用しないでください

風呂場やシャワー室での使用禁止

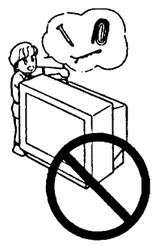
火災・感電の原因となります。

■指定の電源電圧でご使用ください



本体に表示された電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。

■異物を入れないでください



通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりすると、火災・感電の原因となります。
万一、入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
特にお子様にはご注意ください。

■裏ぶたやカバーをはずしたり、改造しないでください

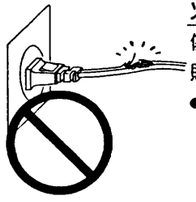
分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■電源プラグの刃や周辺に付着した埃や金属類を取り除いてください

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
お手入れは、電源プラグを抜いてから乾いた布で行ってください。

■電源コードを傷つけないでください



火災・感電の原因となります。
傷ついたら、電源プラグを抜いて販売店に交換をご依頼ください。
●傷つける、破損させる、加工する、無理に曲げる、重いものをのせる、加熱する、引っ張るなどをしないでください。

■雷が鳴り出したら、アンテナ線や本機には触れないでください

接触禁止

感電の原因となります。

■衝撃を与えないでください

万一、本機を落したり、キャビネットを破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⚠注意

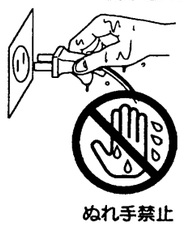
■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください

差し込みが不完全ですと発熱したりして火災の原因となることがあります。
また、電源プラグの刃に触れると感電の原因となることがあります。

■電源プラグは、ゆるみのあるコンセントに差し込まないでください

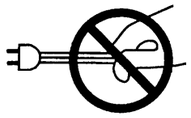
発熱して火災の原因となることがあります。
ゆるみのある場合は、販売店に交換をご依頼ください。

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください


ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

■電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください

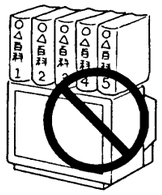


電源コードを引っ張ると電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

■本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。
特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

■本機の上に重いものを置かないでください

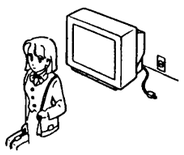


倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

■間違った電池の使い方をしないでください

電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
特に、次の使い方はしないでください。
●本機で指定されていない電池の使用
●新しい電池と古い電池を混ぜて使用
●本機の極性表示（プラスとマイナスの向き）とは逆向きでの電池の使用

■長期間ご使用にならないときは必ず電源プラグを抜いてください



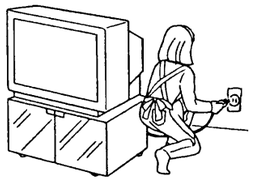
電源プラグをコンセントから抜くこと

お手入れするとき

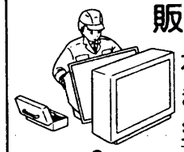
⚠注意

■お手入れの際は、安全のため電源プラグを抜いてください

電源プラグをコンセントから抜くこと



■年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください



本機の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。

特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。内部の掃除費用については販売店にご相談ください。

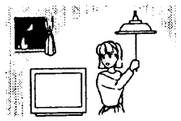
お守りください

■高温になるところに置かないでください

キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

●直射日光や熱器具の近くなど。

■お部屋は適度の明るさで



暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。

■長時間連続してテレビを見ていると目が疲れます

時々、画面から離れて目を休めてください。

■適度な音量で

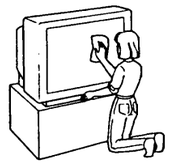
特に夜間での音量は小さい音でも通りやすいので、窓を閉めたり、ヘッドホンを使用したりして、隣り近所への配慮を十分し、生活環境を守りましょう。

■磁気を近づけないでください

磁気の影響を受けて色が乱れたりすることがあります。

●磁石、ステレオのスピーカーなど

■ブラウン管のお手入れについて



ブラウン管の表面はほこりが付きやすいので、時々柔らかい布でふいてください。

また、表面は傷つきやすいので硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

■キャビネットのお手入れについて

●キャビネットの表面をベンジン、シンナーなどでふいたり、殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

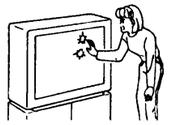
●キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときには、水にうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

特に、次の洗剤などは塗装を傷めますので使用しないでください。

・アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、みがき粉、粉石鹸、カーワックス類など

お知らせ

■ブラウン管の静電気

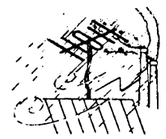


ブラウン管表面に手を触れると弱い電気を感じることがあります。これは、人体に影響はありません。

■ご覧になる位置は

画面のたての長さの5～7倍を目安にした場所でご覧になれば、見やすくて疲れにくくなります。

■アンテナの点検・交換について



アンテナは風雨にさらされるため、美しい画像でお楽しみ頂くためにも点検・交換することをおすすめします。

特に、煤煙の多い所、潮風にさらされる所では、アンテナが早く傷みますので、映りが悪くなった場合は、販売店にご相談ください。

衛星放送、ワイドクリアビジョン放送について

衛星放送は、放送用人工衛星から発したテレビ電波を、地上の小型アンテナで直接受信できるシステムです。
衛星放送を受信するには、BSアンテナが必要です。

衛星放送のチャンネル

現在BSで放送されているチャンネルは次のとおりです。(1999年8月現在)

WOWOW〔日本衛星放送(株)〕、セント・ギガ〔衛星デジタル音楽放送(株)〕は有料です。

B S 放 送
BS-5　WOWOW、セント・ギガ
BS-7　NHK衛星第1
BS-9　ハイビジョン試験放送
BS-11　NHK衛星第2

WOWOW、セント・ギガについて

BS-5チャンネル（WOWOW、セント・ギガ）の番組は、受信契約していない方が視聴できないように信号をかく乱（スクランブル化）して放送されています。視聴するには、各々の放送局と受信契約を行ってスクランブルを正常な状態に戻すデコーダー（解読器）を接続する必要があります。すでにWOWOWの受信契約をされている方は、追加料金を支払うだけでセント・ギガが視聴できます。受信契約については、代理店（主に、電器店）に、ご相談ください。有料放送であってもスクランブル化しないで放送されている番組は、デコーダーがなくても視聴できます。

ハイビジョン放送について

ハイビジョンは、高精細度テレビ(High Definition TV)とも呼ばれ、BS-9チャンネルで試験放送されています。別売りのMUSEデコーダー、またはMUSE-NTSCコンバーターを接続することにより、ハイビジョン番組をお楽しみいただけます。

ワイドクリアビジョン放送について

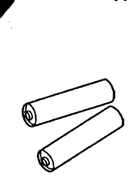
ワイドクリアビジョン放送は、現行放送と両立性を保ちながら、放送信号にワイドクリアビジョン放送識別信号と画質向上信号を付加し、ワイド画面化と画質向上を図ろうとする放送方式です。

●本機はワイドクリアビジョン放送識別信号に対応して、現行放送かワイドクリアビジョン放送かを識別し、ワイドクリアビジョン放送であれば自動的に最適サイズに切り換える回路を搭載しています。27

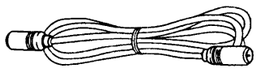
お使いになる前の準備

付属品をご確認ください。
万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。

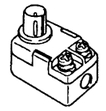
取扱説明書（本書）……1冊


単3形乾電池 18

リモコン送信機 14

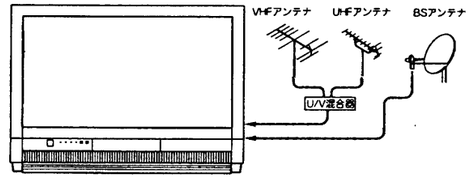

RFケーブル 80

中継接栓 80


アンテナアダプター 81

フェライトコア 81

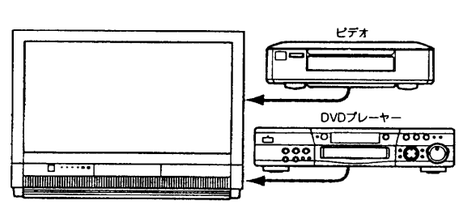
1 アンテナ線をつなぐ 80 ～ 85



⚠注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

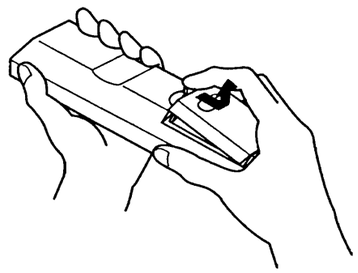
2 お手持ちの機器をつなぐ

後面部の豊富な端子群をフルにご活用ください。 53 ～ 74

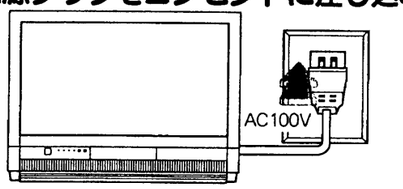


3 リモコンに乾電池を入れる

付属の単3形乾電池をリモコンに入れます。 18



4 電源プラグをコンセントに差し込む



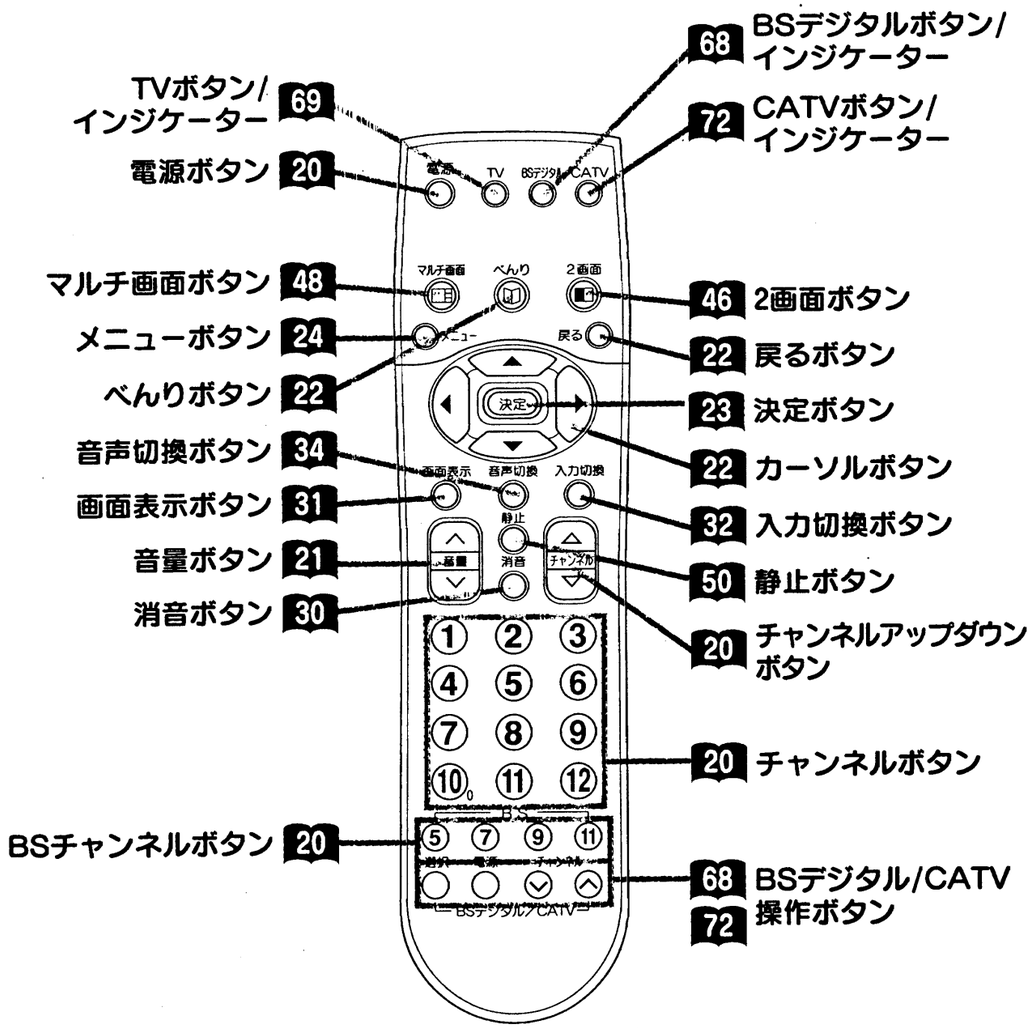
⚠警告
表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

⚠注意
旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

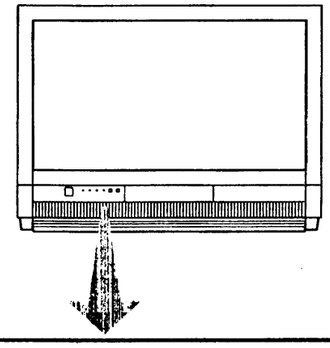
各部のなまえ

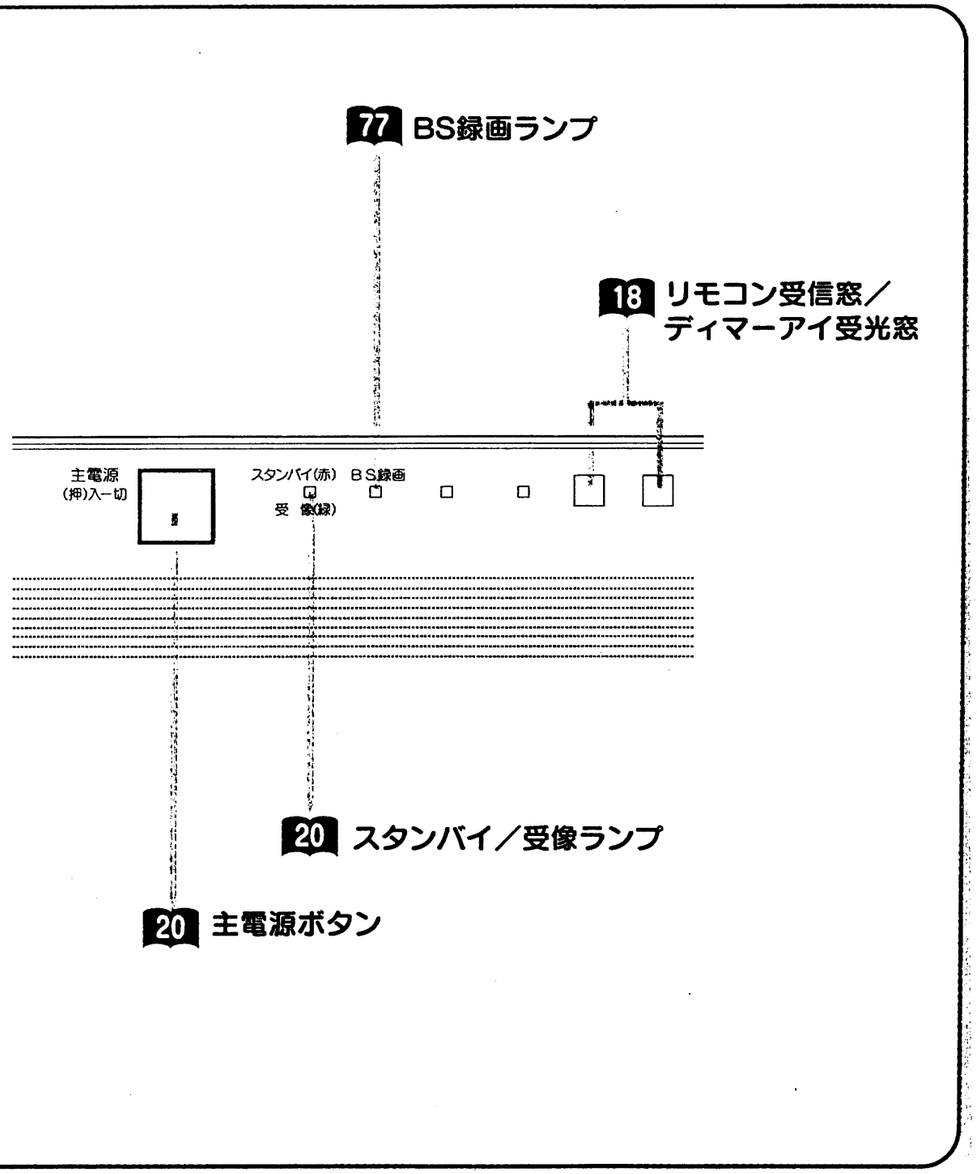
リモコン

📖内の数字は、参照ページです。



テレビ本体 前面



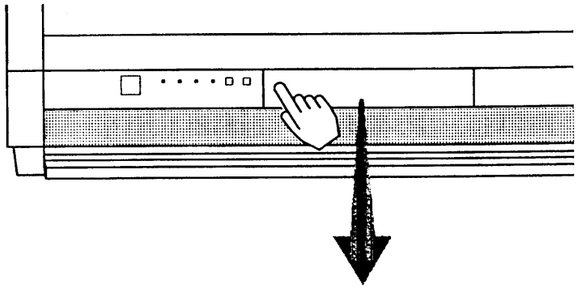


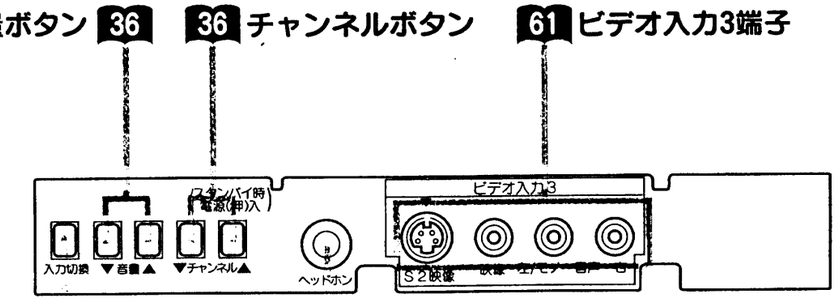
各部のなまえ（つづき）

テレビ本体 前面

前面とびらの開けかた

「押ー扉開」部を押します。

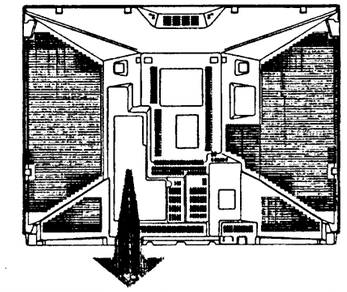


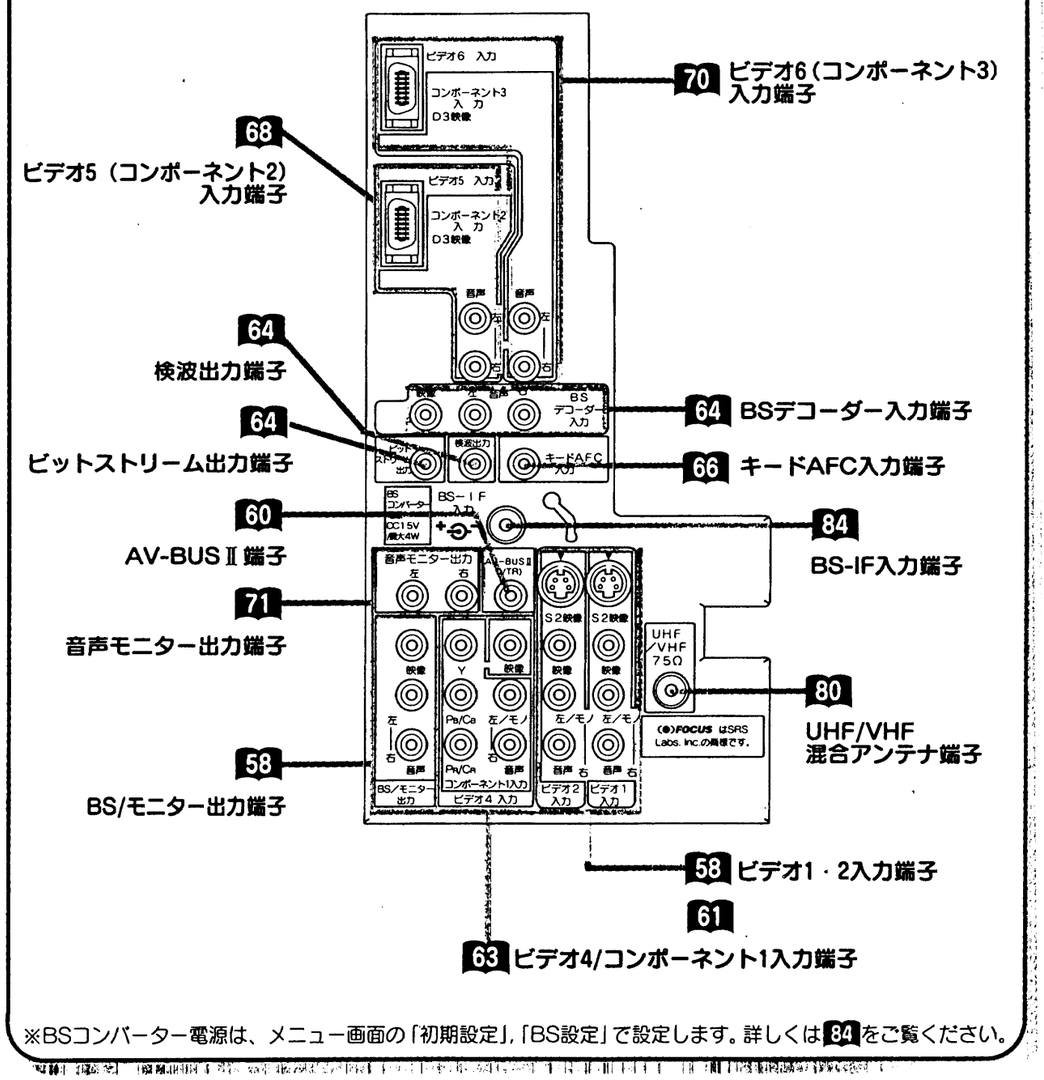


ヘッドホン(ミニ)端子

別売りのミニプラグのヘッドホンをつなぐ端子です。
ヘッドホンの音量を設定することができます。43

テレビ本体 後面



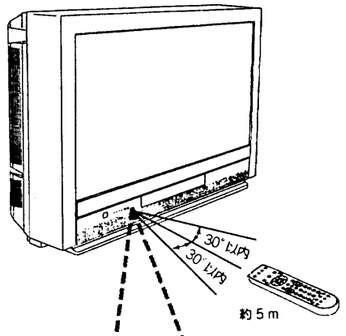


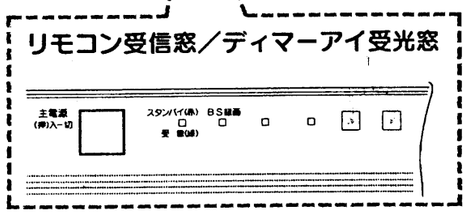
※BSコンバーター電源は、メニュー画面の「初期設定」,「BS設定」で設定します。詳しくは34をご覧ください。

将来発売予定機器との接続

テレビ関連機器の中には、現在開発中で数年後に実用化されると思われる機器がいくつかあり、システムアップが可能となります。使い方など、詳しくは各接続機器の取扱説明書をご覧ください。

リモコンの取り扱い



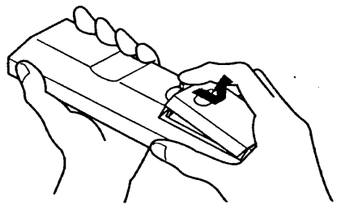


●リモコンは、本体のリモコン受信窓の正面から約5メートル、左30度、右30度の範囲内でお使いください。

●CATVホームターミナルや日立製BSデジタルチューナー(将来実用化予定)を操作するときは、CATVホームターミナルまたはBSデジタルチューナーのリモコン受信窓に向けてボタンを押してください。 68 72

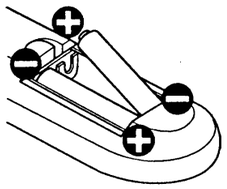
1 電池ぶたをはずす

電池ぶたのつまみを引き寄せながら、矢印の方向に引いて開けます。



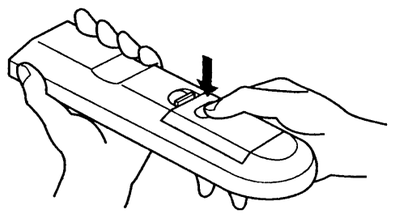
2 乾電池を入れる

付属の単3形乾電池を⊕、⊖の表示どおりに入れます。



3 電池ぶたを閉める

電池ぶたを矢印の方向に押して戻します。



お守りください

リモコンの使用上のご注意

●リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。

●リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因になります。

●長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。

●リモコンの操作がしにくくなったら、乾電池を交換してください。

●リモコン受信窓に直射日光などの強い光が当たると動作しなくなることがあります。光が直接当たらないようにテレビの向きを変えてください。

⚠注意

乾電池の使用上のご注意

●本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。

●電池を機器内に挿入する場合、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。まちがえますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

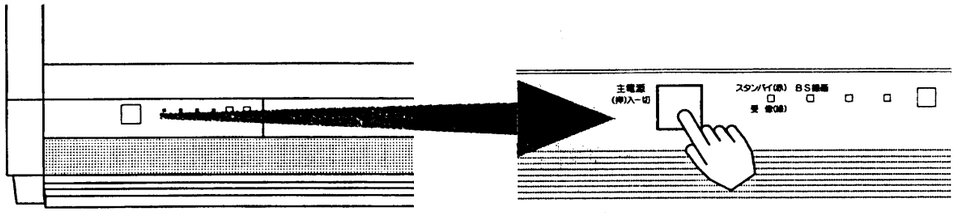
基本の使いかた

テレビ放送・衛星放送を見たいとき …… 20
べんり機能の使いかた …… 22
メニュー機能の使いかた …… 24
ワイド機能を楽しみたいとき …… 26
音を一時的に消したいとき …… 30
チャンネル番号などを知りたいとき …… 31
ビデオを見たいとき …… 32
低電力モードに設定するとき …… 33
音声内容の選びかた …… 34
本体で操作したいとき …… 36

テレビ放送・衛星放送を見たいとき

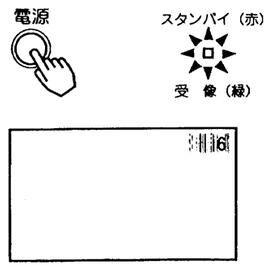
準備（主電源ボタン操作）

本体のスタンバイ／受像ランプが消えているときは、リモコンでは電源が入りません。
まず本体の主電源ボタンを押してください。



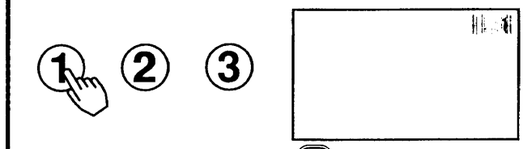
1 電源ボタンを押す

本体のスタンバイ／受像ランプが緑に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。
電源を切るときは、もう一度押します。



2 チャンネルを選ぶ（1～12，BS5～BS11）

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。
表示を消すこともできます。 31



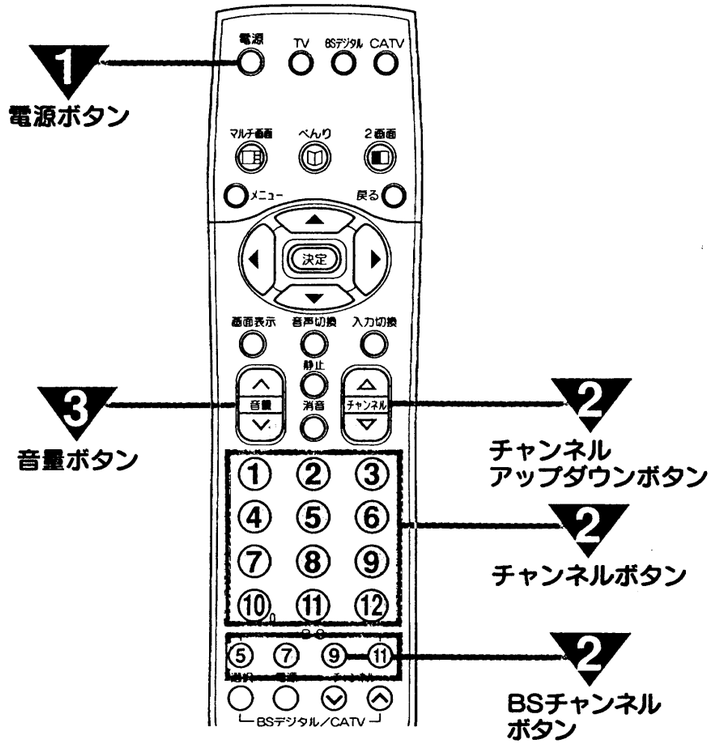
チャンネルアップダウンボタン（チャンネル）を使ってチャンネルを選ぶこともできます。
ボタンを押すごとに、下図のように切り換わります。
（お買い上げ時）

1←→2…12←→BS5←…→BS11

メモ

お買い上げ時の時のチャンネル設定

- お買い上げ時は、VHF1～12チャンネルの12局とBSチャンネル5,7,9,11の4局が設定されています。
  チャンネルの設定を変更することもできます。 86 、94
- 空きチャンネルの飛び越し選局 100 の設定をすると、空きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルをすばやく選局することができます。



1 電源ボタン

2 チャンネル アップダウンボタン

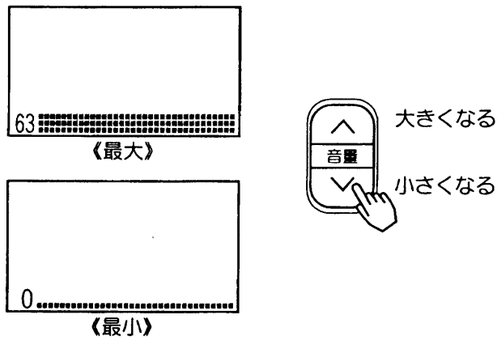
2 チャンネルボタン

3 音量ボタン

2 BSチャンネル ボタン

3 音量を調節する

音量の大きさが数字と■■■■■で画面に表示されます。



メモ

リモコンの操作は
スタンバイ/受像ランプが点灯しているときにのみ、リモコンの操作は可能です。
リモコンの電源ボタンを押して電源を切っておくと、次回から電源の「入・切」もリモコンでできます。

本体操作で電源を入れるには
スタンバイ/受像ランプが赤く点灯しているときに、本体のチャンネル▲ボタンを押すと電源が入ります。 36

お守りください

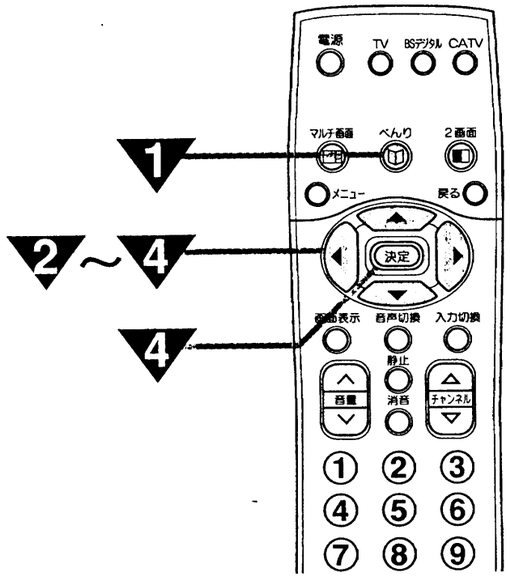
動作中に停電になったときのご注意
テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。テレビから離れるときは本体の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

マルチ画面を見たいとき

リモコンの2画面とマルチ画面ボタンで、お好みのマルチ画面を見ることができます。 46

べんり機能の使いかた

べんり機能を使うと見ている画面に応じてお好みの設定にすることができます。
これらの設定項目は上下左右方向に矢印（▲）のついたカーソルボタンを使って機能の設定ができます。



メモ

リモコンの戻るボタンについて

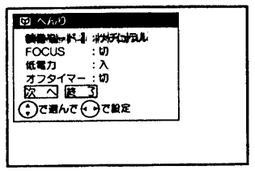
べんり機能やメニュー 24 の設定画面のとき戻るボタンを押すと、前の設定画面に戻したり、設定画面を終了させることができます。

べんり機能の項目の選びかた

1 べんりボタンを押す

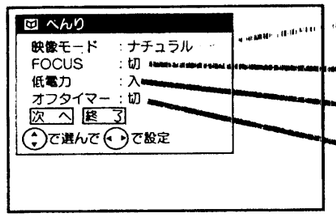
べんり画面が現れます。
もう一度べんりボタンを押すと、次の設定画面を表示します。
次のページがないときは設定画面が消えます。

2 で項目を選ぶ



べんり機能で設定できる項目について

■ 通常のテレビ・ビデオ画面（1ページ目）



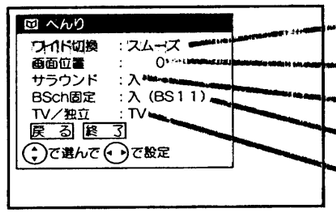
38 映像の自動調整モード（映像モード）を選ぶことができます。
メニュー画面の「映像設定」で設定することもできます。 39

44 音声のFOCUS機能を入/切することができます。

33 明るさをおさえて消費電力を低減させることができます。

51 自動的にテレビの電源を切ることができます。

■ 通常のテレビ・ビデオ画面（2ページ目）



26 画面のワイドモードを選ぶことができます。
オートワイドを選ぶこともできます。

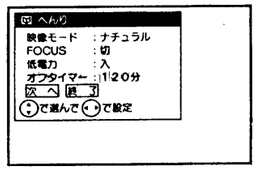
29 画面の位置を上下に移動することができます。

44 音声のサラウンドモードを設定することができます。

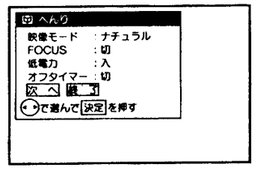
77 衛星放送のチャンネルを固定すると1番組のタイマー録画ができます。

35 衛星放送の独立音声を聞くことができます。

3 で設定する



4 設定が終わったら、 で「終了」を選び、決定ボタンを押す



べんりボタンを1～2回押しても、設定画面が消えます。
「次へ」の表示があるときは、「次へ」を選んで決定ボタンを押すと、次のページが表示されます。
「戻る」の表示があるときは、「戻る」を選んで決定ボタンを押すと前のページが表示されます。

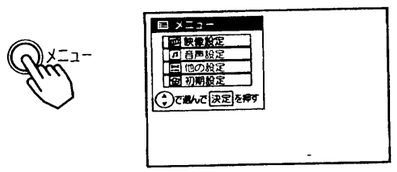
メニュー機能の使いかた

メニューボタンを押すと画面にメニューが表示され、カーソルボタンを使って、ほとんどの機能の設定ができます。

メニュー項目の選びかた

1 メニューボタンを押す

《メニュー》画面が現れます。

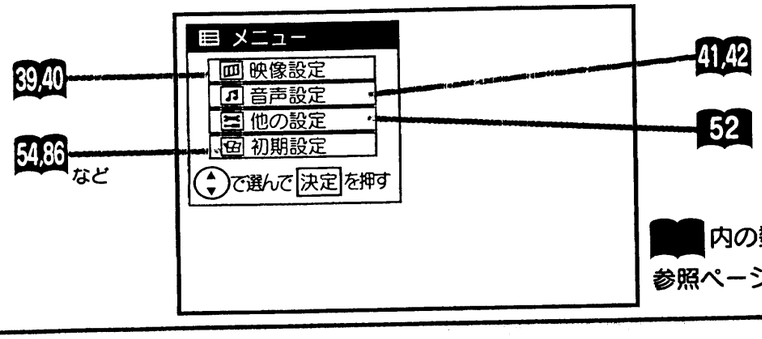


2 で項目を選び、決定ボタンを押す

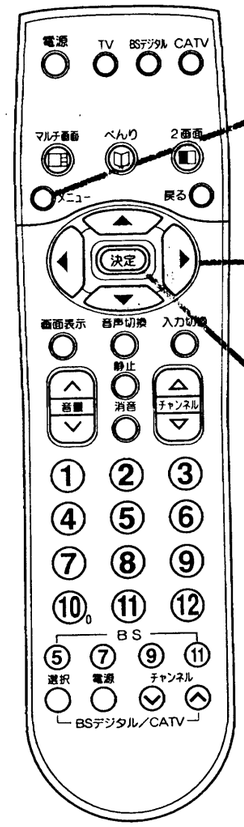
選んだところが水色になります。

設定画面が現れます。

（画面表示を消すときは、メニューボタンを押します。）



内の数字は、参照ページです。



1 メニューボタン

2 ～ 4 カーソルボタン

2 4 決定ボタン

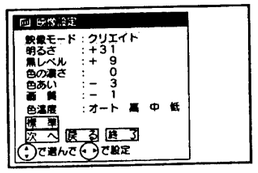
メモ

リモコンの戻るボタンについて
戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ることができます。

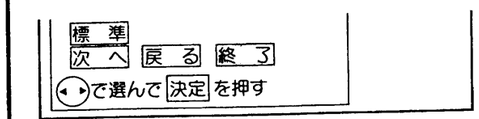
3 で設定する

で項目を選んで、 で設定（または選択、調節）します。

〈映像設定を選んだときの設定画面表示の例〉



4 設定が終わったら、 で「終了」を選び、決定ボタンを押す



「戻る」を選んだときは、ひとつ前の画面に戻ります。

画面表示が消えて、設定が完了します。メニューボタンを2回押しても、画面表示が消えます。

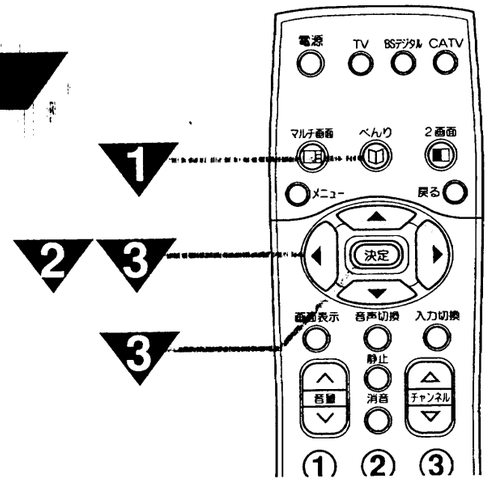
ワイド機能を楽しみたいとき

本機は横長のワイド画面を採用していますので、現行テレビ放送の映像も、映画など横長サイズの映像も、ワイド機能を使って画面一杯に拡大してお楽しみいただけます。
さらに映像を上下に移動させて見やすい位置にすることもできます。

オートワイド（ジャスピタッワイド）

本機は、見ている映像に合わせて最適なワイドモードを設定する「オートワイド（ジャスピタッワイド）」機能を採用しています。また、お好みに合わせてワイドモードを選ぶこともできます。

ワイドモードの選びかた

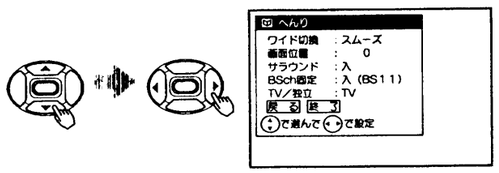


1 べんりボタンを2回押す

べんり機能の設定画面（2ページ目）が表示されます。

2回押す

2 で「ワイド切換」を選び、でワイドモードを設定する



を押すたびにワイドモードは次のように変わります。

→オート ↔ スムーズ ↔ 映画1 ↔ 映画2 ←
↳ノーマル ↔ フル ↔ 映画2字幕 ↔ 映画1字幕 ←

お買い上げ時は、オート（オートワイド）が設定されています。通常はオートでお使いください。

3 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

べんりボタンを押して表示を消すこともできます。

メモ

映画1,2、映画1,2字幕、フルモード時に電源「入」「切」，チャンネル切り換え，入力切り換えを行った場合、「ノーマル」と「スムーズ」のうち最後に見ていたモードになります。

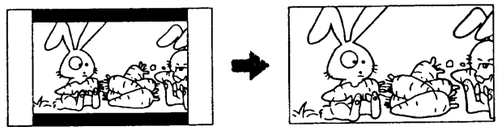
お知らせ

- このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選びますと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。
- このテレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、ワイド機能を使った拡大状態で使用されますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ワイド映像でない従来（通常）の4：3の映像をオートまたはスムーズモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。
- 本機は、フルモード制御信号の入った映像がビデオ1～3のS2映像入力に入力されると自動的にワイド画面一杯に表示します。
- ビデオ4～ビデオ6のコンポーネント入力端子に525p（480p）または1125i（1080i）信号を入力したときは、画面サイズは切り換えできません。

オートワイドの効果

見ている映像が上下に黒い帯の入った横長サイズの映像のとき

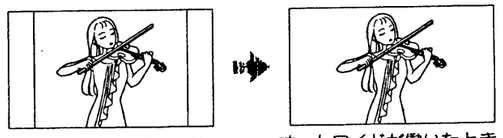
横長サイズの映像を画面のサイズ、画面の中心位置を最適にして上下の黒帯を最小になるように表示します。また、字幕などの文字を最適に再生できます。



ノーマルモードのとき　　オートワイドが働いたとき

見ている映像が通常の映像のとき

通常4：3の映像を横方向に不自然にならないように拡大し、垂直方向にも10%拡大してワイド画面一杯に違和感なく表示します。



ノーマルモードのとき　　オートワイドが働いたとき

お知らせ

「他の設定」の「オートワイド設定」が「スムーズ」に設定されている場合は，画面一杯にスムーズサイズで表示します。
「オートワイド設定」が「ノーマル」の設定になっている場合は、通常の映像のときはノーマルサイズで表示します。52

メモ

オートワイドについて

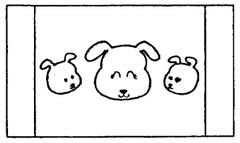
- 映像のサイズによっては上下に黒い帯が残る場合があります。
- 暗い映像の画面などでは、最適なワイドモードにならない場合があります。このような場合は、「オート」モード以外のお好みのワイドモードに設定してください。
- 最適なワイドモードになるまで、映像の内容によって多少時間がかかる場合があります。
- ビデオ4～ビデオ6のコンポーネント入力端子に525p（480p）または1125i（1080i）信号を入力したときは、画面サイズは切り換えできません。
- ビデオ5およびビデオ6のコンポーネント入力端子に525i（480i）信号を入力したときは、アスペクト比制御信号を検出して、自動的にワイドモードを切り換えます。

ワイドクリアビジョン放送識別について

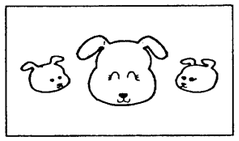
- ワイドクリアビジョン放送は、現行の放送方式と両立性を保ちながら、放送信号にワイドクリアビジョン放送識別信号と画質向上信号を付加し、ワイド画面化と画質向上を図ろうとする放送方式です。
本機は上記ワイドクリアビジョン放送識別信号に対応して、現行方式かワイドクリアビジョン放送かを識別し、ワイドクリアビジョン放送であれば自動的に最適サイズに切り換える回路を搭載しています。
- ワイドクリアビジョン放送識別は「オート」モード時のみ有効です。
- ワイドクリアビジョン放送受信中に画面表示ボタンを押したとき、またはチャンネル切り換え、入力切り換えをしてワイドクリアビジョン放送を受信したときのみ [ワイド] が表示されます。
- ワイドクリアビジョン放送をビデオに録画して再生する場合や電波受信状態（ゴースト、弱電界など）によっては、ワイドクリアビジョン放送識別がうまく動作しない場合があります。このような場合は，「オート」モード以外のお好みのワイドモードに設定してください。

ワイド機能を楽しみたいとき（つづき）

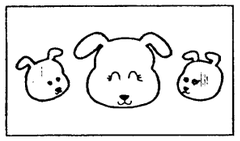
その他のワイドモードについて



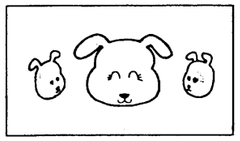
ノーマル（通常の状態）
通常のテレビ放送の映像は中央に映ります。



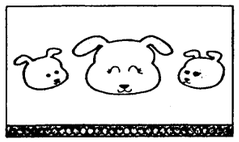
スムーズ
4：3の映像を画面中央の真円度を保ち、水平方向に不自然にならないように画面一杯にし、垂直方向に10％拡大します。ドラマなどのスタジオ番組に最適です。



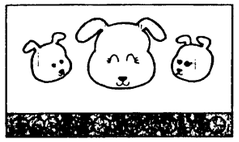
映画1
ビスタサイズの映画などを水平・垂直両方向に約30％拡大します。上下に黒帯の入った映像で放送されている映画などを迫力の画面で楽しめます。



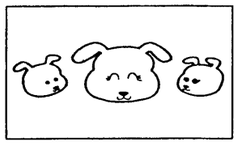
映画2
シネスコサイズの映画などの両側を少し縮小し、画面一杯に拡大します。上下に黒い部分がなくなり迫力の画面で楽しめます。



映画1字幕
字幕付のビスタサイズの映像に最適です。



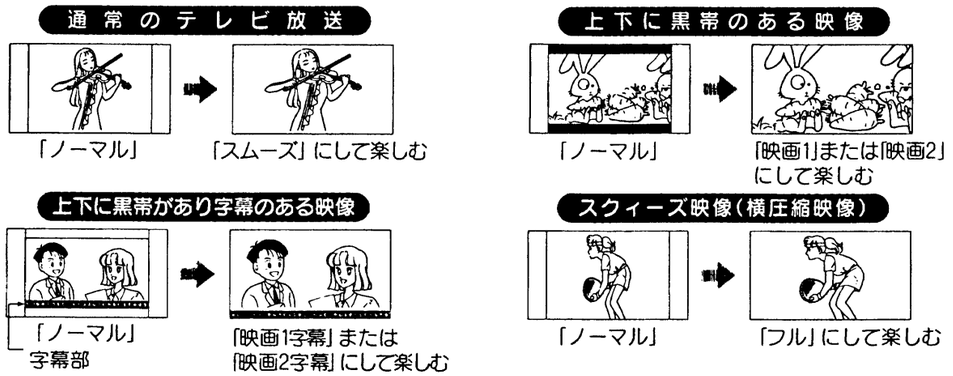
映画2字幕
字幕付のシネスコサイズの映像に最適です。
（お買い上げ時の画面位置は＋10に設定されています。）



フル
横方向を圧縮して記録された映像（スクィーズ映像）を横方向に画面一杯まで拡大します。
ハイビジョン番組をビデオに録画し、それを再生して楽しむときなどに使います。

メモ

ワイド機能の上手な使いかた

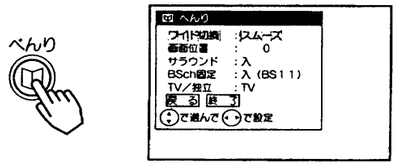


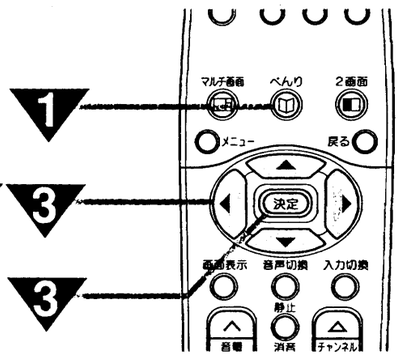
画面位置を調整したいとき

「ノーマル」「フル」以外のワイドモード時は、画面を上下に移動することができます。
「映画1」「映画2」モード時に字幕が消えてしまうようなときにお使いになると便利です。

1 べんりボタンを2回押す

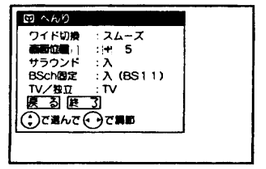
べんり機能の設定画面（2ページ目）が表示されます。





2 で「画面位置」を選び、でお好みの位置に調節する

スムーズ、映画1字幕は±12、映画1、映画2、映画2字幕は±31の範囲で画面位置調節ができます。



3 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

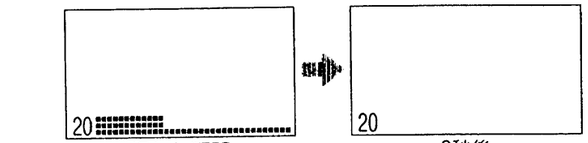
べんりボタンを押して表示画面を消すこともできます。

音を一時的に消したいとき

電話がかかってきたとき、来客のときなど便利です。

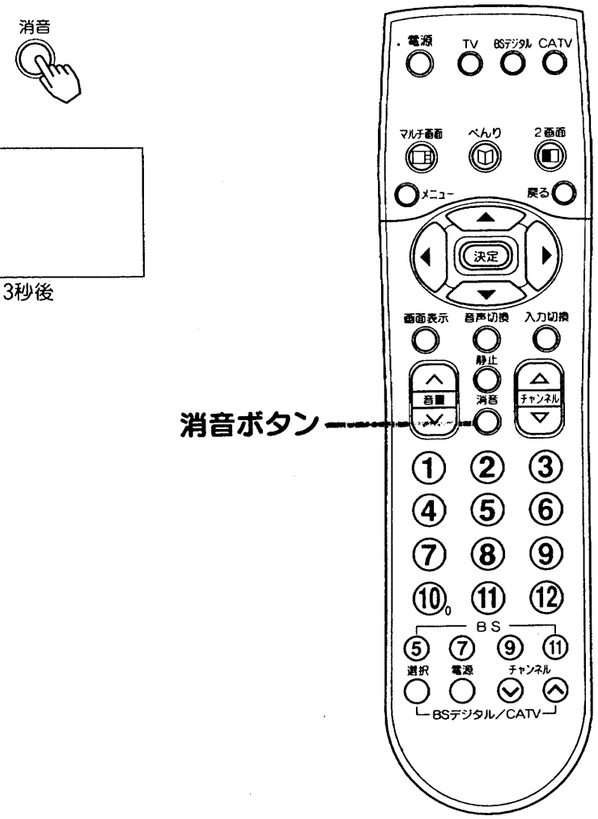
消音ボタンを押す

音が消えて、画面に図のような表示が出ます。
もう一度押すともとの音量に戻ります。



押した瞬間
（表示の色がマゼンタに変わります。）

3秒後



メモ

消音時でも小さな音を出しておきたいとき

- 消音ボタンを押したときに、完全に音を消さずに小さな音を出しておくことができます。ミュート音量の設定をしてください。43
- 消音にしたままでも音量 ▽ ボタンを押すことにより、音量の設定を変えることができます。音を出すときは、もう一度消音ボタンを押すか、音量 △ ボタンを押してください。

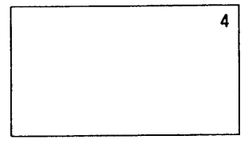
チャンネル番号などを知りたいとき

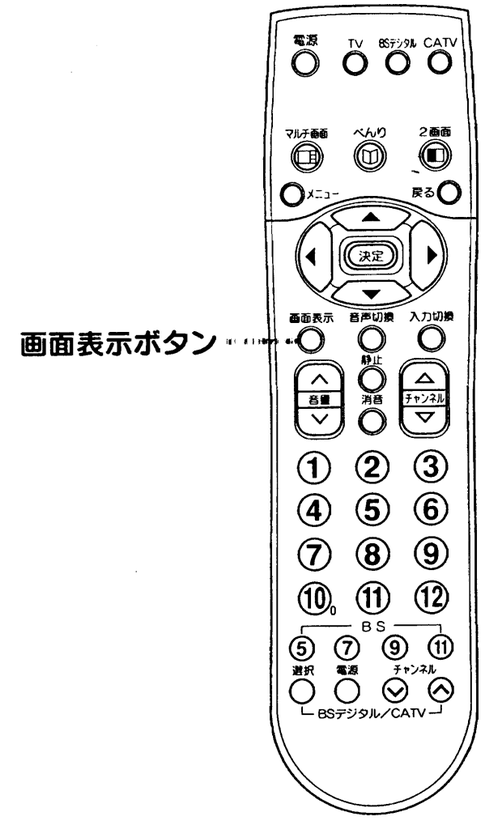
ワイド マークについて

このマークは、ワイドクリアビジョン放送を識別した際に出るマークです。27

画面表示ボタンを押す

ご覧のチャンネルの番号が画面に表示されます。表示を消すときは、もう一度押します。





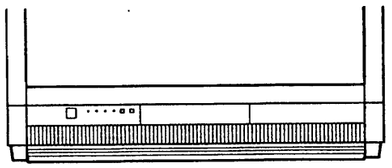
画面表示

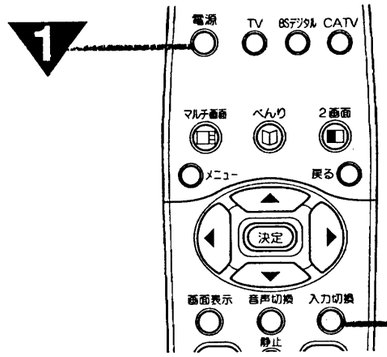
●テレビ放送のとき	●衛星放送のとき		●ビデオのとき
4 モノラル放送時（緑で表示）	BS11 A TV	モノラル放送時（緑で表示） 例）Aモード、テレビ音声	ビデオ1－ビデオ入力番号 ただしビデオ4~6のコンポーネント入力時は以下のように表示されます。 ビデオ4 コンポーネント1　ビデオ5 コンポーネント2 ビデオ6 コンポーネント3
4 モノラル指定時（緑で表示） モノラル	BS11 B	ステレオ放送時（黄で表示） 例）Bモード	
4 二重音声放送時（赤で表示） 主 例）主音声	BS11 A TV主／副	二重音声放送時（赤で表示） 例）Aモード、テレビ音声、主／副音声	
4 ステレオ放送時（黄で表示）			

ビデオを見たいとき

準　備

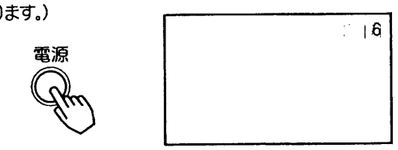
お手持ちのビデオを本機の入力端子に接続します。
接続についての詳しい説明をご参照ください。58 ～ 61
日立製AV-BUS端子付ビデオと組み合わせると、操作が簡単になります。60





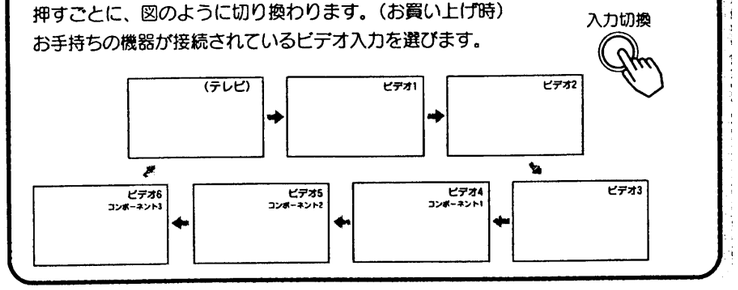
1 電源ボタンを押す

前に見ていたチャンネルが現れます。
（前にビデオを見ていたときは、ビデオ1などのビデオ画面になります。）



2 入力切換ボタンを押して、ビデオ画面を選ぶ

押すごとに、図のように切り換わります。（お買い上げ時）
お手持ちの機器が接続されているビデオ入力を選びます。



3 ビデオを再生する

メモ

ビデオの再生中にテレビを見るには
途中でテレビを見るときは、入力切換ボタンを押して「テレビ」にするか、ご希望のチャンネルボタンを押してください。

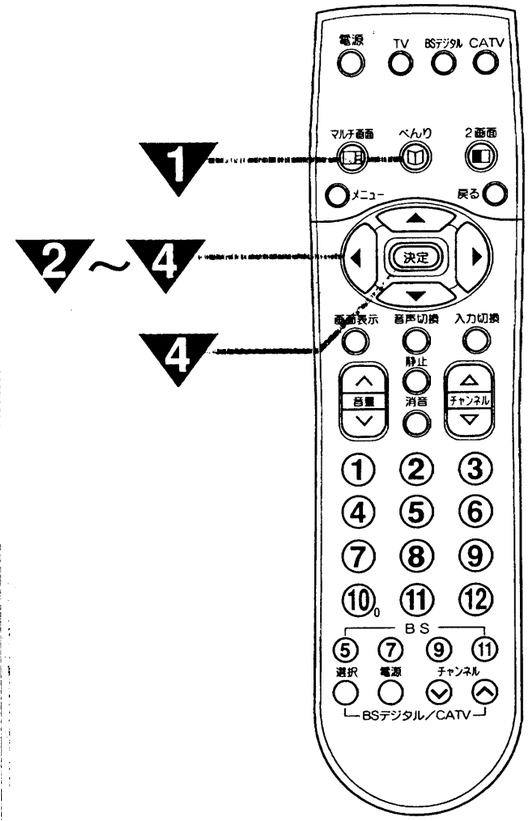
ビデオ4について
ビデオ4入力端子は通常の映像信号とコンポーネント映像信号の兼用端子です。映像を同時に接続したときは、コンポーネント映像信号が優先的に選択されます。コンポーネント映像が入力された場合は「コンポーネント1」の表示がでます。63

ビデオ5、6について
ビデオ5、6入力端子はコンポーネント映像信号の入力端子（D3映像端子）です。将来実用化予定のBSデジタル放送受信チューナーなどのD映像信号を接続できます。
D3映像端子に接続すると「コンポーネント2」または「コンポーネント3」の表示がでま68

ビデオ入力のスキップ設定について
ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したとき飛越し（スキップ）させることができます。57

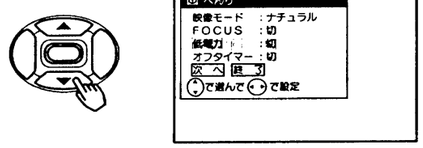
低電力モードに設定するとき

明るさをおさえて、消費電力を低減できるモードです。

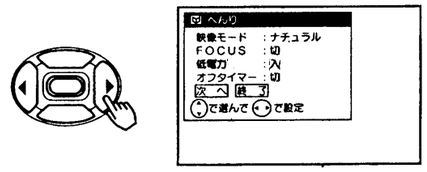


1 べんりボタンを押す

2 で「低電力」を選ぶ



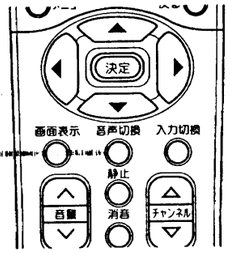
3 で「入」を選ぶ



4 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

音声内容の選びかた

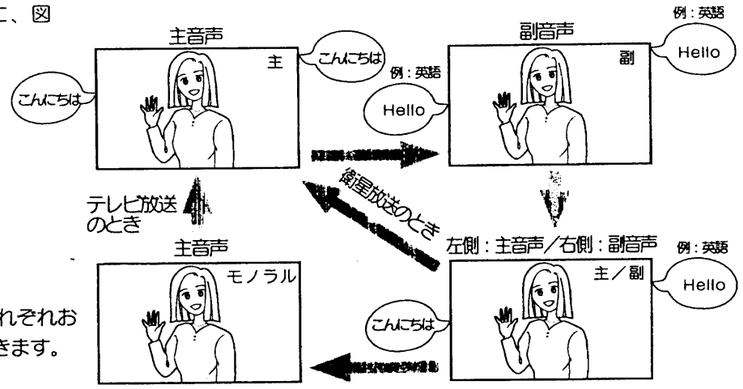
二重音声放送およびステレオ放送のときには、2ヵ国語（二重）音声、ステレオ音声など音声内容を選ぶことができます。
衛星放送で「Aモード」音声のときは，「テレビ音声」「独立音声」を選ぶことができます。



音声切換ボタン

二重音声放送のとき

音声切換ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。

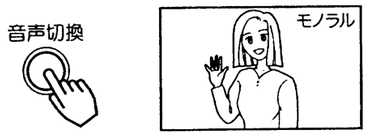


●テレビ放送と衛星放送はそれぞれお好みの状態に単独に設定できます。

ステレオ放送のとき

ステレオ放送が始まると自動的にステレオ音声になります。
（「主」「副」「主／副」のいずれかに設定しているとき）

●テレビ放送時、電波が弱いとか雑音が多いなどステレオ音声が聞きづらいときは「モノラル」にすると聞きやすくなることがあります。



メモ

主音声と副音声について

●洋画やニュースなどの2ヵ国語放送のとき、日本語に吹き替えて送られてくる音声を「主音声」，原語のまま送られてくる音声を「副音声」といいます。

●放送によっては「主音声」を原語で，「副音声」を日本語で送る場合があります。

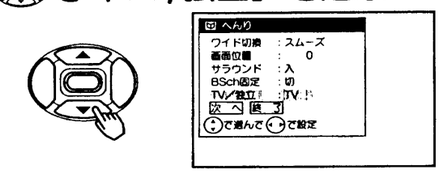
衛星放送の独立音声を聞きたいとき

衛星放送の音声がAモードのとき、テレビ音声と独立音声を選ぶことができます。

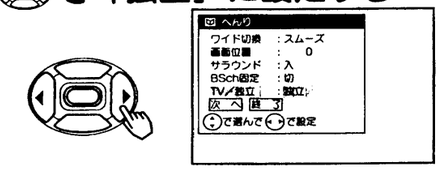
●独立音声放送がないとき…自動的にテレビ音声が選ばれます。

1 べんりボタンを2回押す

2 ◎で「TV/独立」を選ぶ



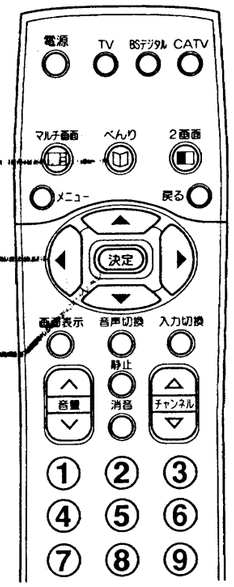
3 ◎で「独立」に設定する



「TV」を選ぶと映像に合ったテレビ音声が出ます。
「独立」を選ぶと映像とは別の独立音声が出ます。

4 ◎で「終了」を選び、決定ボタンを押す

べんりボタンを押して表示画面を消すこともできます。



メモ

独立音声放送について

BS-5チャンネル、WOWOW(JSB)の独立音声放送として、セント・ギガ〔衛星デジタル音楽放送（株）〕が放送されています。（1999年8月現在）
セント・ギガを聴くにはWOWOWとは別に受信契約が必要です。有料の独立音声放送は、信号がスクランブル化されていますので、そのままでは受信できません。選んでも無音となります。

衛星放送の音声方式について

「Aモード」と「Bモード」の2種類があります。

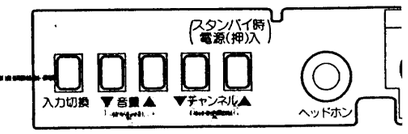
Aモード
●FM放送なみの音声が楽しめます。
●テレビの画面に関連した「テレビ音声」と、テレビ画面とまったく関係ない「独立した音声」が送られてきます。

Bモード
●コンパクトディスクなみの高品位の音声が楽しめます。
●「テレビ音声」のみが送られてきます。

本体で操作したいとき

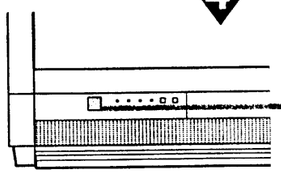
お手近にリモコンがないときは、本体での操作もできます。

とびら内



2

4 3

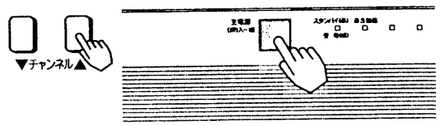


1

1 電源を入れる

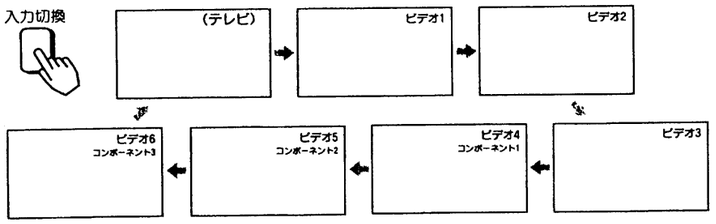
スタンバイ/受像ランプが赤く点灯している場合はチャンネル▲ボタンを押すと電源が入り、スタンバイ/受像ランプが緑に点灯します。電源を切るときは、もう一度主電源ボタンを押します。

スタンバイ/受像ランプが緑に点灯しているときに主電源ボタンを切にした場合、次に主電源ボタンを入にすると、電源が入りスタンバイ/受像ランプが緑に点灯します。



2 入力切換ボタンで「テレビ」を選ぶ

入力切換ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。（お買い上げ時）



メモ

ビデオ入力のスキップ設定について

ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したとき飛越し（スキップ）させることができます。57

3 チャンネルを選ぶ

ボタンを押すごとに、下図のように切り換わります。（お買い上げ時）

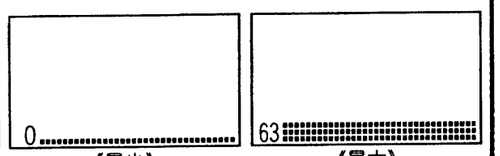
1 ⟷ 2 … 12 ⟷ BS5 ⟷ … ⟷ BS11

メモ

空きチャンネルの飛び越し選局 100 の設定をすると、空きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルを早く選局することができます。

4 音量を調節する

音量の大きさが数字と▪▪▪▪▪で画面に表示されます。

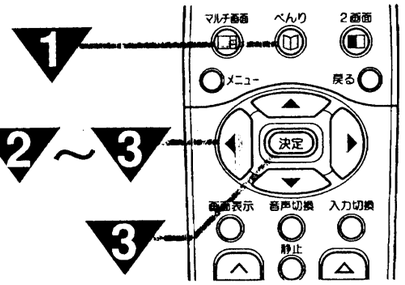


映像・音声の設定

映像の自動調整モードを選びたいとき …… 38
映像設定をしたいとき …… 39
さらにお好みの映像設定をしたいとき …… 40
音声設定をしたいとき …… 41
さらにお好みの音声設定をしたいとき …… 42

映像の自動調整モードを選びたいとき

設置場所や映像ソフトに合わせて「スーパー」、「ナチュラル」、「クリエイト」の3つからお好みの映像を選ぶことができます。



映像モードの選びかた

1 べんりボタンを押す

メモ

映像モードは、メニューの「映像設定」画面で選ぶこともできます。 39

2 で「映像モード」を選び、でお好みのモードに設定する

モードは下図のように切り換わります。

スーパー ⟷ ナチュラル ⟷ クリエイト

3 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

べんりボタンを2回押して表示画面を消すこともできます。

各機能について

スーパー

- 鮮明でコントラストのある画像に調整します。
- 明るい部屋で、メリハリのある画像を楽しむときに適したモードです。

ナチュラル

- 周囲の明るさに合わせ、画面の明るさを自動的にコントロールします。
- 通常のテレビ番組、ビデオカメラの再生などを楽しむときに適したモードです。（省エネルギーにも対応したモードです。）

クリエイト

- 黒補正、VM、LTI、CTIなど、お好みに合わせてより細かな設定ができます。 40
- お買い上げ時は、映画館のスクリーンを見るような感覚で映画を楽しむときや、電球色などの落ちついた照明を採用したリビングなどでの長時間視聴に適した設定となっています。

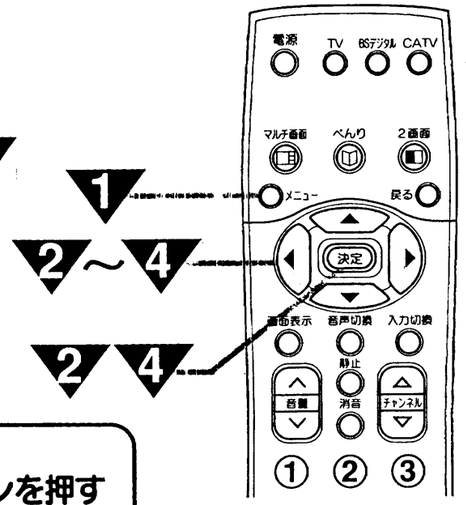
メモ

各モードについて

各モードについて、明るさ（ナチュラルを除く）、黒レベル、色の濃さ、色あい、画質は、お好みの画像に設定できます。 39

映像設定をしたいとき

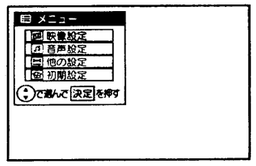
映像モードごとにお好みに合わせて明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、画質、色温度の設定ができます。

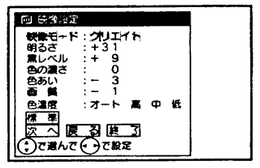


明るさ、黒レベルなどの設定

1 メニューボタンを押す

2 で「映像設定」を選び、決定ボタンを押す





3 で設定したい項目を選び、で調節する

映像設定 項目			設定のポイント
映像モード	スーパー⟷ナチュラル⟷クリエイト		設置場所や映像ソースに合わせて設定します。映像モードの設定は、べんりボタンでも設定することができます。 38
明るさ	暗くなる	明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすく（表示が「明るさ－－」となって設定できないときは お知らせ を参照ください。）
黒レベル	暗い部分がより暗くなる	暗い部分が明るめになる	黒髪の濃さに合わせて、見やすく
色の濃さ	色が淡くなる	色が濃くなる	お好みの濃さに（ややうす目の方が自然です。）
色あい	赤っぽくなる	緑っぽくなる	肌色がきれいに見えるように
画質	やわらかな画質になる	くっきりとした画質になる	ふだんは中央で柔らかい感じにしたいときには一側へ
色温度	オート⟷高⟷中⟷低		「オート」は入力モードに応じて色温度が切り換ります。室内照明などによる影響から色調を補正するときは「高」「中」「低」のいずれかに設定します。
標準	———	———	工場で設定した標準レベルに戻ります。

メモ

低電力モードについて

低電力：入時は明るさをおさえて消費電力を低減します。 33

お知らせ

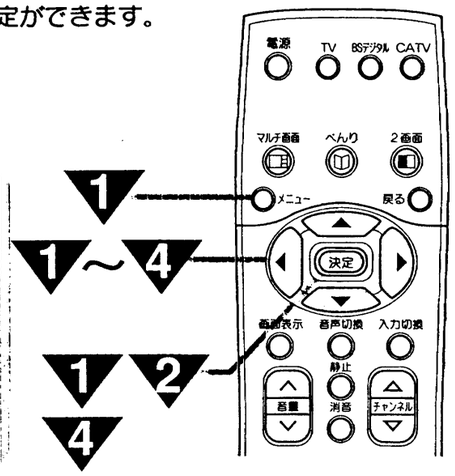
映像モードで「ナチュラル」を選んでいるときは、周囲の明るさに合わせ、画面の明るさを自動的にコントロールするため、明るさの設定はできません。

4 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

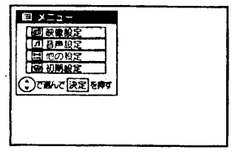
- 設定後は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

さらにお好みの映像設定をしたいとき

ビデオ入力画質、3次元Y/C、ライン補間の設定ができます。
また、映像モードで「クリエイト」を選んでいるときは、お好みに合わせて黒補正、VM、LTI、CTIの設定ができます。

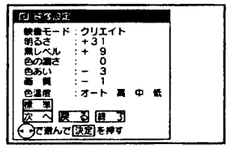


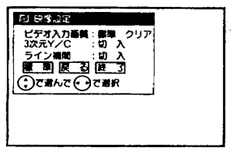
1 メニューボタンを押し、◎で「映像設定」を選び、決定ボタンを押す



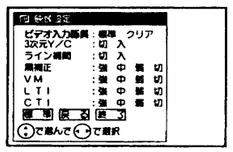
2 ◎で「他の映像設定」を選び、決定ボタンを押す

映像モード
スーパー、ナチュラルのとき





映像モード
クリエイトのとき



3 ◎で設定したい項目を選び、◎で選択する

映像設定 項目	◎	設定のポイント
ビデオ入力画質	標準←→クリア	ビデオなどの映像がギラツイているなど不自然に見える場合は「クリア」にします。通常は「標準」でご使用ください。
3次元Y/C	切←→入	ビデオなどの映像が不自然に見えるときは、「切」にします。通常は「入」でご使用ください。
ライン補間	切←→入	「入」:立体ビデオディスクをご使用の場合に設定します。一度電源を切ると「切」になります。 「切」:通常
黒補正	強←→中←→弱←→切	黒レベル補正を調整できます。
VM	強←→中←→弱←→切	輪郭強調を調整できます。
LTI	強←→中←→弱←→切	輝度信号の鮮鋭度を調整できます。
CTI	強←→中←→弱←→切	色信号の鮮鋭度を調整できます。
標準	————	工場で設定した標準設定に戻ります

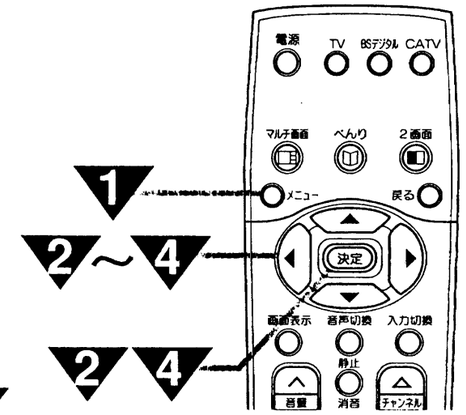
4 ◎で「終了」を選び、決定ボタンを押す

メモ

ビデオ入力画質について
- ビデオ1からビデオ6までの各入力モードごとに設定できます。
- TVチャンネル、BSチャンネルをご覧になっているときは設定できません。

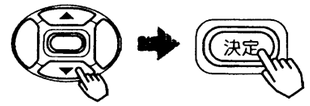
音声設定をしたいとき

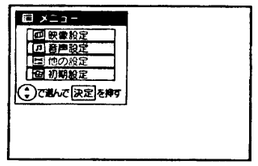
お好みに合わせて高音、低音、バランスの設定ができます。

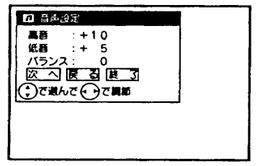


1 メニューボタンを押す

2 ◎で「音声設定」を選び、決定ボタンを押す







3 ◎で設定したい項目を選び、◎で調節する

設定のポイント

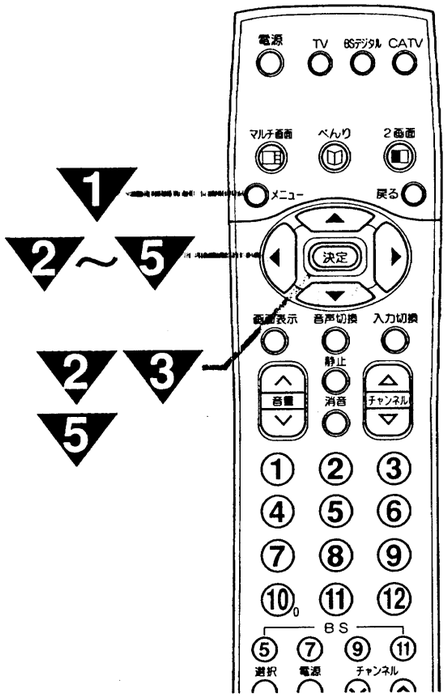
高音、低音、バランスはそれぞれ−10〜＋10までの設定ができます。
お好みに合わせて設定してください。
一度設定すると、そのまま記憶されます。

音声設定 項目	◎	◎
高　音	高音がおさえられる	高音が強調される
低　音	低音がおさえられる	低音が強調される
バランス	左スピーカーの音が強調される(−)	右スピーカーの音が強調される(＋)

4 ◎で「終了」を選び、決定ボタンを押す

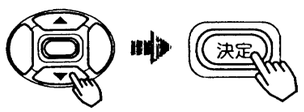
さらにお好みの音声設定をしたいとき

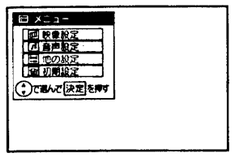
FOCUSは、スピーカーの位置によらずに画像と音の位置を一致させる（音像の縦方向の移動）ことにより、より自然でリアルな音を楽しめるようにした技術です。
また、サラウンド、ステレオミュート（コマーシャル音などを小さくする）、ミュート音量（消音時の音量調節）、ヘッドホン音量などの設定ができます。



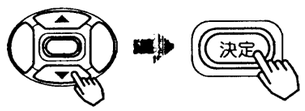
1 メニューボタンを押す

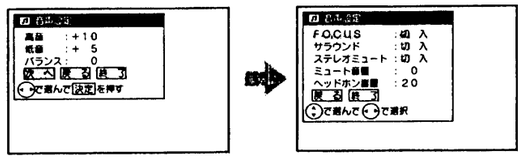
2 で「音声設定」を選び、決定ボタンを押す





3 で「次へ」を選び、決定ボタンを押す





メモ

音声設定の効果

FOCUS：入
音像を上部に移動することにより、より自然でリアルな音を再生することができます。また、音の輪郭をはっきりさせることで、ニュースなどの話し声が更に聞き取りやすくなります。

サラウンド：入
臨場感のあるステレオサウンドを楽しむことができます。モノラル放送や、ステレオ放送であっても「モノラル」の設定にしているとき（ 34 ）は、サラウンドの効果はありません。ステレオ放送時雑音が多いとき、サラウンドを「入」にすると雑音が強調されて聞こえる場合があります。このようなときには音声設定で高音を一側にする（ 41 ）か、またはサラウンドを「切」にしてください。

ステレオミュート：入
ドラマや映画番組の途中で入るコマーシャル（ステレオの場合）音を小さくすることができます。ただし、ステレオ放送の番組の場合、番組の音も小さくなります。

ミュート音量
消音ボタンを押したときに、完全に音を消さずに小さな音を出しておくことができます。

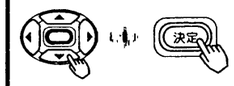
ヘッドホン音量
ヘッドホンの音量を63段階に切り換えられます。
ヘッドホンを差し込んでもスピーカーの音は消えません。
スピーカーからの音を小さくしたいときは、音量ボタンで調節してください。

お知らせ
FOCUSとサラウンドは、ぺんり機能で設定することができます。 44

4 で設定したい項目を選び、 で選択、または調節する

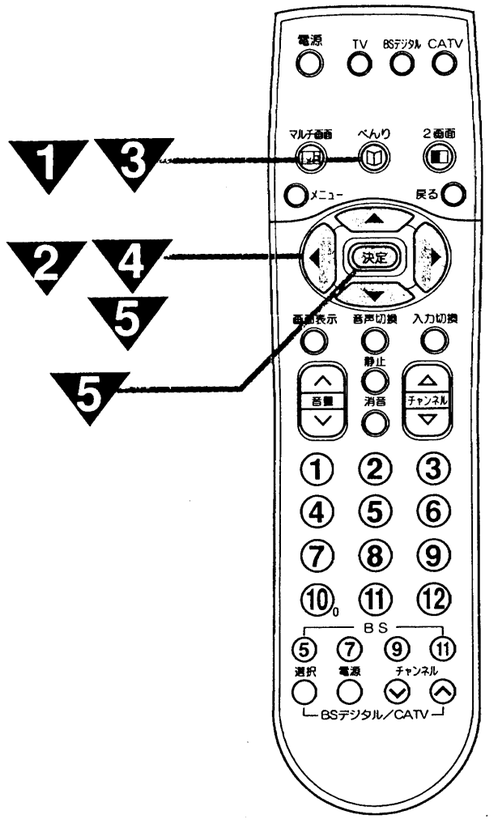
音声設定 項目		設定のポイント
FOCUS	切 ⟷ 入	お買い上げ時は「入」になっています。FOCUS機能を使わないときは「切」にします。
サラウンド	切 ⟷ 入	「入」にすると、臨場感のあるステレオサウンドを再生することができます。
ステレオミュート	切 ⟷ 入	「入」にすると、コマーシャル音（ステレオ放送）などを小さくすることができます。
ミュート音量	音量が小さくなる⟷音量が大きくなる 最小（0）　最大はミュート前の音量	消音ボタンを押したときの音量が変わります。 30
ヘッドホン音量	音量が小さくなる⟷音量が大きくなる 最小（0）　最大（63）	お好みの音量に合わせます。

5 で「終了」を選び、決定ボタンを押す



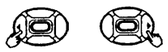
さらにお好みの音声設定をしたいとき（つづき）

FOCUSとサラウンドはべんり機能で設定することができます。

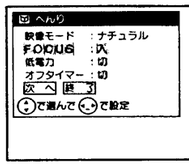


1 べんりボタンを押す

2 で「FOCUS」を選び、でお好みの設定にする



切⟷入



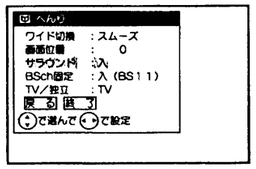
3 べんりボタンを押す

設定画面の2ページ目が表示されます。

で「次へ」を選び、決定ボタンを押したときも設定画面の2ページ目が表示されます。

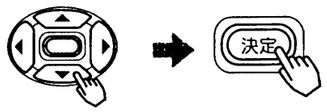
4 で「サラウンド」を選び、でお好みの設定にする

切⟷入



5 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

べんりボタンを押して表示画面を消すこともできます。



多機能の使いかた

マルチ画面を楽しみたいとき …… 46
静止画にしたいとき …… 50
自動的に電源を切りたいとき …… 51
他の設定を変えたいとき …… 52
他の外部機器と接続するには …… 53
ビデオで衛星放送を録画するには …… 75
日立のAV-BUS端子付ビデオで衛星放送を録画したいとき …… 78

マルチ画面を楽しみたいとき

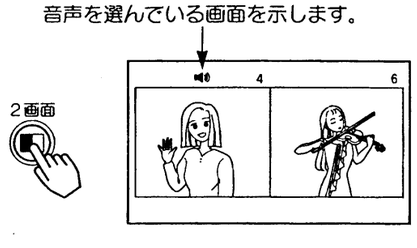
気になる裏番組のチェックや何かおもしろい番組はないかといったときに、簡単な操作で番組の検索をすることができます。

2画面を楽しみたいとき

同時に2つの番組をお楽しみになりたいときなどに便利な機能です。

1 2画面ボタンを押す

音声を選んでいる画面を示します。

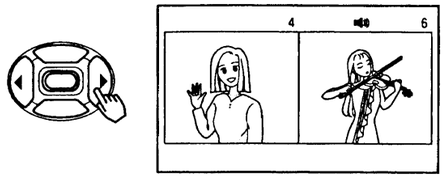


●右画面と左画面は、同じチャンネル、または同じビデオモードは選べません。
●BSチャンネルは、同時に2画面で見ることはできません。

2 画面切り換え

◯ で左画面と右画面を切り換える

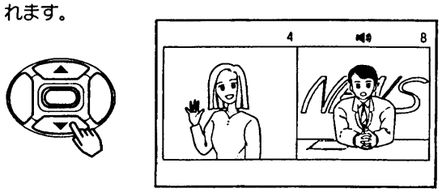
🔊表示が選ばれた画面を示します。



3 チャンネル切り換え

◯ でチャンネルを切り換える

🔊が表示している画面のチャンネルが切り換えられます。

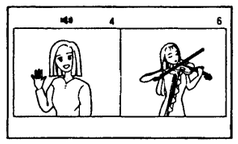


●左側の左画面を選んでいる場合も同様に、チャンネルを切り換えることができます。
●チャンネルボタン、または入力切換ボタンでも選べます。

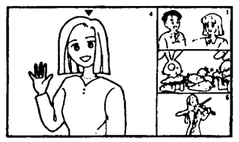
‥マルチ画面モードについて‥

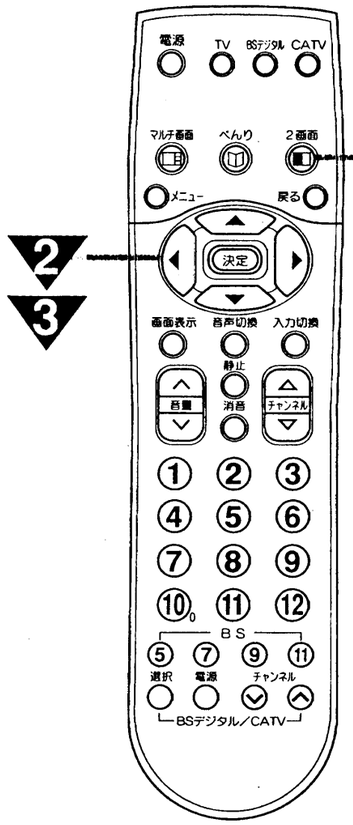
マルチ画面モードには2画面モードと4画面モードの2種類があります。

2画面モード：同時に2つの番組をお楽しみになりたいときなどに便利なモードです。 46



4画面モード：裏番組のチェックに便利なモードです。
よくご覧になる番組をあらかじめ設定しておきます。 48

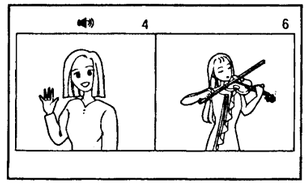




メモ

2画面について

●2画面のときの音声出力、モニター出力は、下記のようになっています。



	選んでいる画面	
	左画面	右画面
スピーカー	左画面の音声	右画面の音声
ヘッドホン	右画面の音声	右画面の音声
モニター出力	左画面の映像、音声	右画面の映像、音声

2画面時のモニター出力について

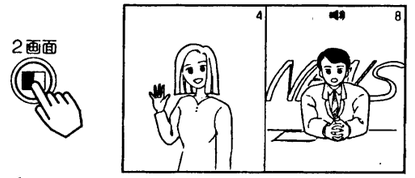
●モニター出力端子からは、マルチ画面の映像は出力されません。
BSch固定していないとき、モニター出力端子からは選んでいる画面の映像と音声が出力されます。
BSch固定については 77 をご覧ください。

●ビデオ1入力の映像および音声をモニター出力するときは、メニューの「初期設定」「外部機器接続」の「モニター出力（ビデオ1）」を「する」に設定してください。 55

4 2画面の拡大

2画面ボタンを押す

画面が大きくなります。



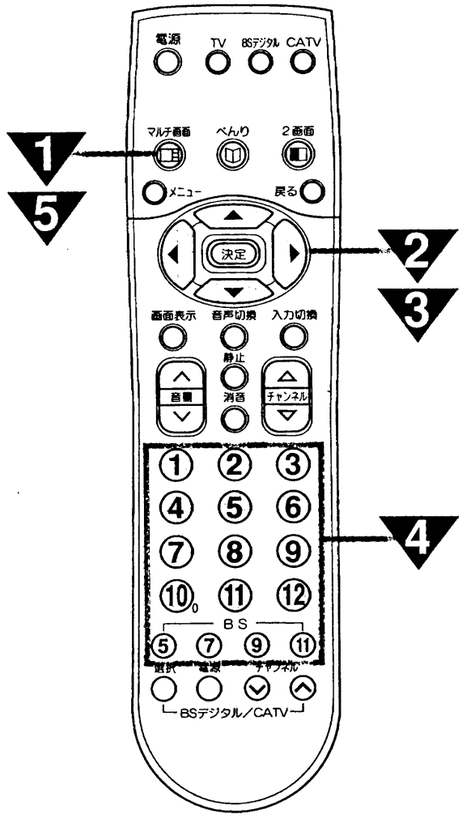
●2 3と同様に画面切り換え、チャンネル切り換えができます。

5 もう一度2画面ボタンを押すと🔊表示の画面が1画面となって2画面を終了します

●リモコンの戻るボタンを押して、2画面モードを終了することもできます。

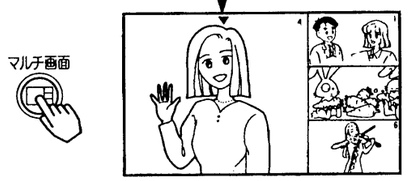
マルチ画面を楽しみたいとき（つづき）

4画面を楽しみたいとき



1 マルチ画面ボタンを押す

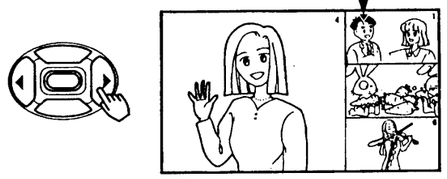
選んでいる画面を示します。



2 画面切り換え で操作画面を切り換える

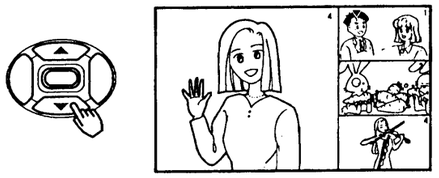
▼表示が選んでいる画面を示します。

選んでいる画面を示します。

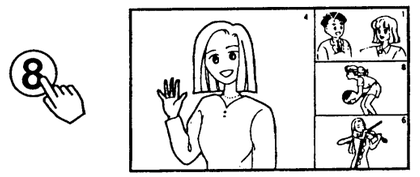


3 チャンネル切り換え で子画面を選ぶ

選んでいる子画面の表示色が緑色になります。



4 チャンネルボタンで選局する



●入力切換ボタンでビデオモードを選ぶこともできます。入力切換ボタンを押したとき、コンポーネント入力を選択することはできません。

①子画面時は、で子画面を選ぶと、選んだ画面（表示色が緑色）が動画で表示されます。

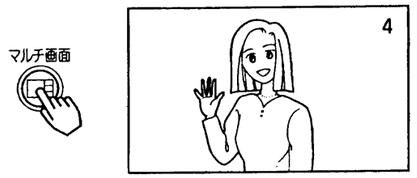
他の子画面は、静止画で表示されます。

何も操作しないときは、自動的に番組内容を更新します。

②決定ボタンを押すと、選んでいた子画面を選局して4画面を終了します。

●操作画面が親画面のときは、、チャンネルボタンまたは入力切換ボタンで切り換えることができます。

5 もう一度マルチ画面ボタンを押すと終了する



●リモコンの戻るボタンを押して、4画面を終了することもできます。

お知らせ

4画面時の音声についてのご注意

4画面時は、スピーカー、ヘッドホン共に親画面の音声が出力されます。子画面の音声は出力されません。

メモ

4画面のモニター出力について

●モニター出力端子からは、マルチ画面の映像は出力されません。
BSch固定していないとき、モニター出力端子からは、親画面の映像と音声が出力されます。
BSch固定については 77 をご覧ください。

●ビデオ1入力の映像および音声をモニター出力するときは、メニューの「初期設定」「外部機器接続」の「モニター出力（ビデオ1）」を「する」に設定してください。 55

BSチャンネルについて

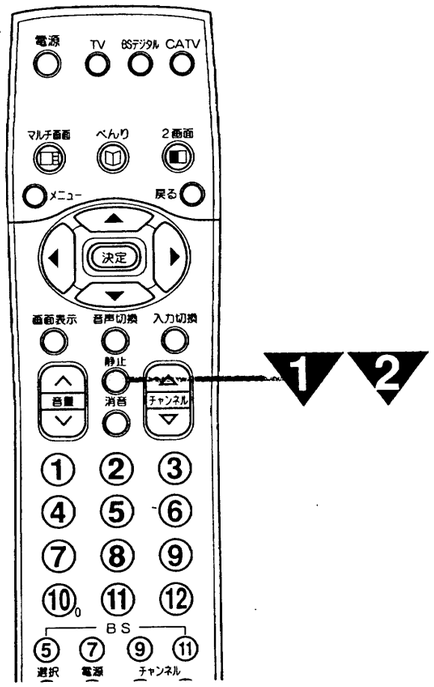
親画面がBSチャンネルを選局しているときは、子画面には他のBSチャンネルは表示されません。

チャンネル合わせでチャンネル設定を変更したいときは

引越しなどにより、チャンネル合わせ（地域番号）で地域番号を変更したり、受信設定でCHボタンの設定を10キー（CATV）に変更したときは、マルチ画面のチャンネルが自動的に更新されます。必要に応じて、もう一度設定してください。

静止画にしたいとき

テレビ画面を一時的に止めて見たいときに便利な機能です。

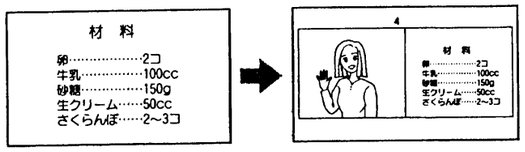


お知らせ

- 2画面・4画面を表示中は、静止ボタンで静止画にすることはできません。
- コンポーネント入力信号をご覧になりながら静止画にすることはできません。

1 静止ボタンを押す

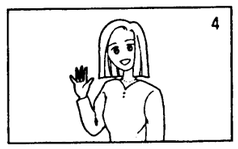
静止



- 左側の画面（動画）は、チャンネルを切り換えることができます。

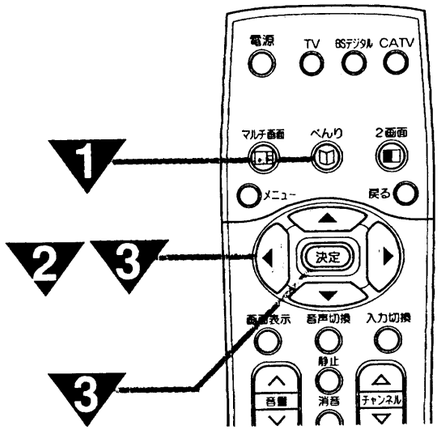
2 もう一度静止ボタンを押すと終了する

静止



自動的に電源を切りたいとき

指定した時間が経つと、自動的に電源を切ることができます。
お休みのときなどにご利用ください。

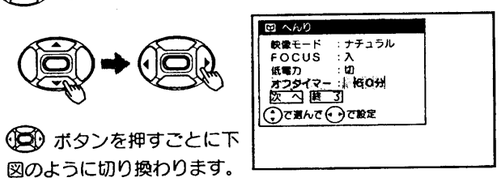


お知らせ

- 電源を切るとオフタイマーは解除されます。
- オフタイマーは多少の誤差が生じることがあります。
- オフタイマー動作中に停電になりますと、停電が復帰しても、安全のためテレビはオフになります。

1 べんりボタンを押す

2 で「オフタイマー」を選び、でお好みの時間を設定する



ボタンを押すごとに下図のように切り換わります。

切 ⟷ 30分 ⟷ 60分 ⟷ 90分 ⟷ 120分

- オフタイマーの設定時間は30分間隔で最大120分までです。
- 時間を設定したときからタイマー動作が始まります。

3 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

べんりボタンを2回押して、表示画面を消すこともできます。

オフタイマーを確認・解除したいとき

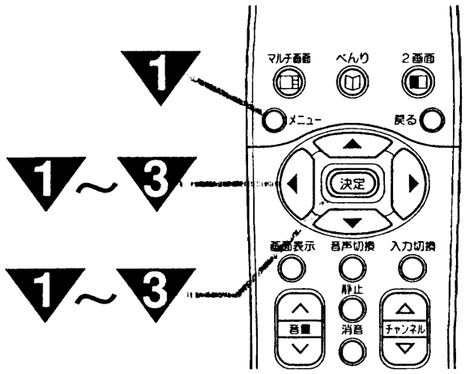
① 1の操作を行います。
オフタイマーの残量時間が1分間隔で確認できます。
②オフタイマーを解除するときは、2の操作で「切」に設定します。
③ 3の操作で画面表示を消します。

4 電源が切れる

設定した時間になると電源が切れます。

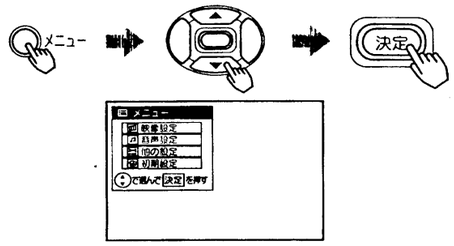
他の設定を変えたいとき

オートワイド設定をお好みに合わせて設定することができます。また、必要に応じて消磁機能を働かすことができます。



1

メニューボタンを押し、◎で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す



メモ

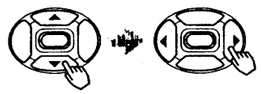
消磁について

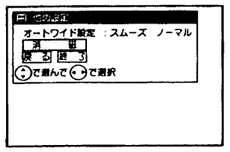
画面の向きを変えたり、移動したときに発生した色ムラなどを除去します。

- 電源オン時には自動消磁されますが、必要に応じて手動消磁を行ってください。
- 電源オン直後の手動消磁は、色ムラなどを除去できない場合があります。このときは、約1時間後に再度手動消磁を行ってください。

2

◎で「オートワイド設定」を選び、◎で設定する





◎設定項目	◎	設定のポイント
オートワイド設定	スムーズ⇔ノーマル	オートワイド時に、通常の映像（4：3信号）を見るときのワイドモードを設定します。通常はスムーズでご使用ください。
消　磁	「消磁」を選び、決定ボタンを押す	画面の向きを変えたり、移動したときに発生した色ムラなどを除去します。

3

◎で「終了」を選び、決定ボタンを押す

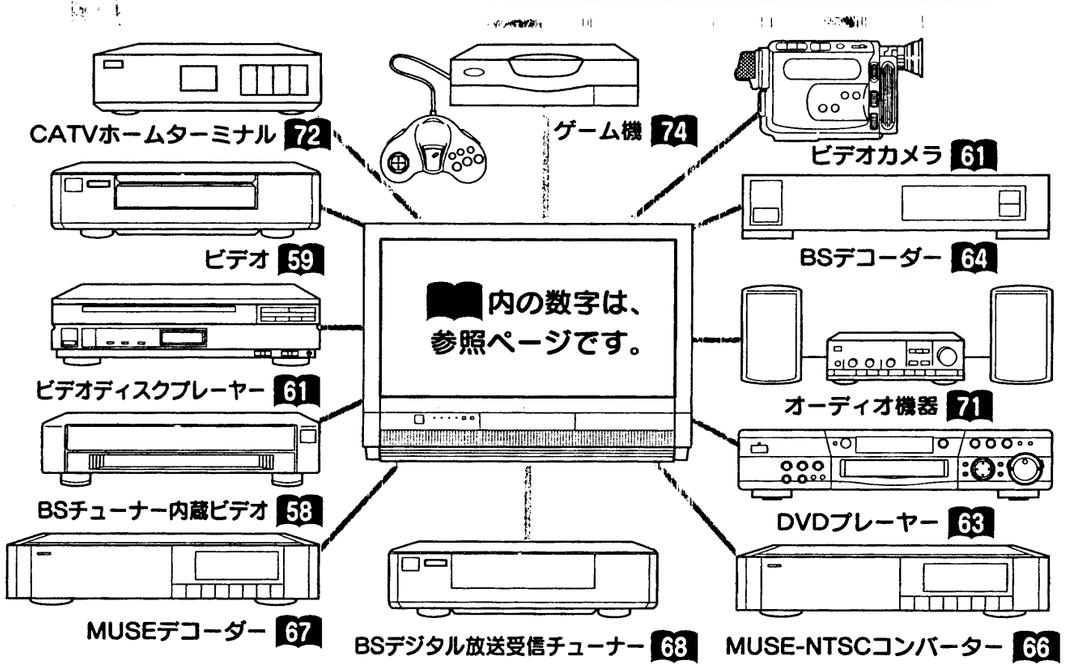
他の外部機器と接続したいとき

お守りください

接続時のご注意

- 他の機器と組み合わせてご使用になるときにはそれぞれの取扱説明書をよくお読みになってください。
- 接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
- 他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
- 接続する他の機器、接続コードおよびアンテナ線が、本機の左側または上部に配置されますと、映像がゆれたり妨害を受ける恐れがあります。接続機器、接続コードおよびアンテナ線は上記の配置を避け、専用テレビスタンドを併用していただいて、スタンド内に配置するかあるいは本機の右側に配置してご使用ください。また、接続コードは束ねてご使用ください。

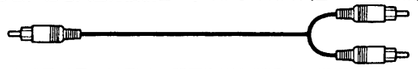
接続できる機器（下記から入力端子数に合わせて、お選びください。）



システムアップに必要な接続コード（別売り）

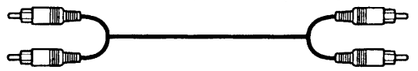
これらと同等のコードが相手側の機器に付属している場合には、新しく購入される必要はありません。

●音声信号入出力接続コード HPU-141AV(コード長1.5m)



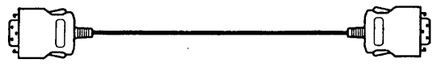
主にモノラルビデオの音声入出力端子との接続に使用します。

●音声信号入出力接続コード HPU-121(コード長1.5m)



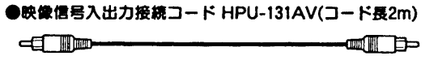
主にHi-Fiビデオの音声入出力端子との接続、ステレオ装置との接続に使用します。

●D端子ケーブル



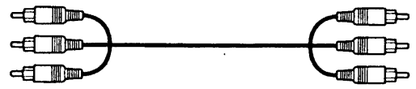
将来実用化予定のデジタル機器（BSデジタル放送受信チューナーなど）との接続に使用します。詳しくは、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

●映像信号入出力接続コード HPU-131AV(コード長2m)



主にビデオの映像入出力端子との接続に使用します。

●映像・音声信号入出力接続コード HPU-200AV(コード長2m)



主にHi-Fiビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

他の外部機器と接続したいとき（つづき）

外部機器を接続するときに便利な設定

ご使用になる外部機器や接続方法に合わせて設定することができます。

コントロール（ビデオ1）……ビデオ1入力端子に日立のビデオを接続したときにビデオの操作でテレビの電源やビデオ1選択などを行うことができます。

モニター出力（ビデオ1）……ビデオ1入力端子に接続した映像および音声を出力したいときに設定します。

入力検出（ビデオ2）……ビデオ2入力端子に接続した機器の映像信号を検出すると、自動的にテレビの電源をオンしてビデオ2を選択することができます。

ゲームモード（ビデオ3）……テレビ前面のビデオ3入力端子に接続したテレビゲームを楽しむときに映像設定と画面のワイドモードを自動的に選択することができます。

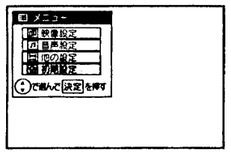
コンポーネント設定……コンポーネント1（ビデオ4）～コンポーネント3（ビデオ6）に接続する機器を設定します。

入力スキップ設定……ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したときに飛び越し（スキップ）させることができます。

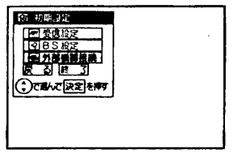
コントロール、モニター出力、入力検出、ゲームモードの設定……

1 メニューボタンを押す

2 ◎で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す



3 ◎で「外部機器接続」を選び、決定ボタンを押す



メモ

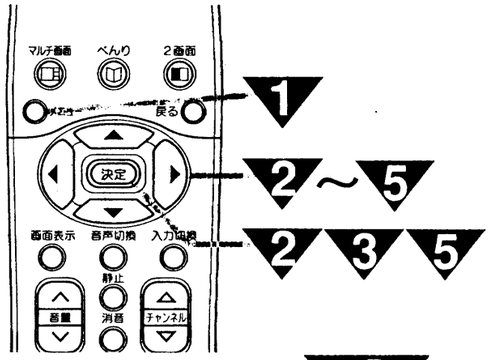
設定を変えたときの効果

コントロール（ビデオ1）

後面のAV-BUSⅡ端子の信号方式が切り換わります。日立のAVコントロール、AV-BUS、BSコントロール端子付ビデオをお使いのときに、「ビデオを再生するだけでテレビ・ビデオの映像が出る」といった自動機能を確実に働かせるための切り換えです。

BUS：AV-BUS（AV-BUSⅡ/AV-BUSⅢ）端子、BSコントロール端子付ビデオのとき

AV：AVコントロール端子付ビデオのとき



お知らせ

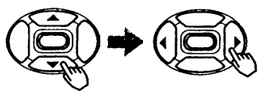
入力検出（ビデオ2）：（「入」の場合）

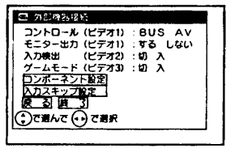
ビデオ2入力端子の映像信号を検出すると、テレビの電源が入り、ビデオ2に切り換わります。

ビデオ2入力端子の映像信号がなくなると、ビデオ2を選択しているときはテレビに戻ります。この時電源は切れません。

- ビデオ2入力検出は、S2映像入力端子の信号は検出されません。S2映像端子の信号をご覧になる場合は、映像端子にも信号を接続することにより、ビデオ2入力検出機能をお使いいただけます。
- 留守録などで自動的に電源が入るような外部機器を接続されている場合は、テレビの電源が自動的にオンすることがあります。このような外部機器をご使用になるときは「切」でお使いください。
- CATVホームターミナルなどの外部機器の電源を「切」にしても、ビデオ2入力端子に何らかの信号が入力されている場合は正常に動作しないことがあります。このようなときは、「切」でお使いください。
- デコーダー入力設定を「V2（ビデオ2）」に設定 103 している場合、BSチャンネルを選ぶとビデオ2モードに切り換わることがあります。このようなときは「切」にしてお使いください。
- テレビ本体の主電源ボタンでテレビの電源を切ると、入力検出は動作しません。

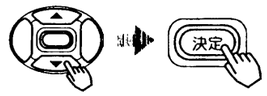
4 ◎で設定したい項目を選び、◎で設定する





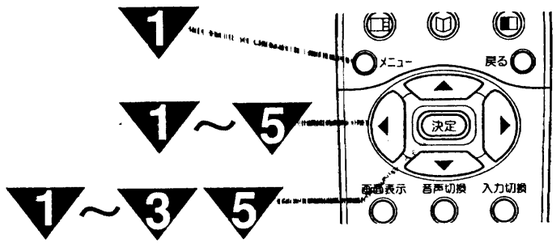
設定項目	◎	設定のポイント
コントロール（ビデオ1）	BUS⟷AV	日立のビデオと接続するときに合わせます。60 AVコントロールを使用する場合のみ、「AV」を選択してください。
モニター出力（ビデオ1）	する⟷しない	ビデオ1の映像と音声をモニター出力端子から出力するときは「する」を選択します。BSch固定「入」のときは、衛星放送の信号が 77 出力されます。
入力検出（ビデオ2）	切⟷入	ビデオ2の映像信号を検出したとき、テレビ電源をオンしてビデオ2を自動的に選択したいときに「入」にします。一度本体の主電源ボタンで電源を切った場合または、電源プラグを抜いた場合は、「切」になります。
ゲームモード（ビデオ3）	切⟷入	ビデオ3を選択したときにワイドモードと映像設定を自動的に切り換えたいときは「入」にします。74

5 ◎で「終了」を選び、決定ボタンを押す

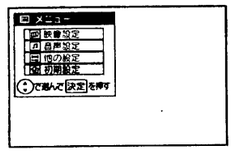


他の外部機器と接続したいとき（つづき）

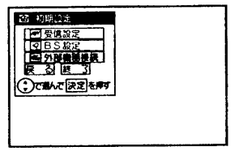
コンポーネントの設定



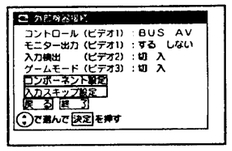
1 メニューボタンを押し、⊙で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す



2 ⊙で「外部機器接続」を選び、決定ボタンを押す



3 ⊙で「コンポーネント設定」を選び、決定ボタンを押す



4 ⊙で設定したい項目を選び、⊙で設定する

設定項目	⊙	設定のポイント
コンポーネント1（ビデオ4）	オート→1→2→MUSE	コンポーネント1入力端子に接続する機器や信号により設定します。通常は「オート」でお使いください。
コンポーネント2（ビデオ5）	オート→1→2→MUSE	コンポーネント2入力端子に接続する機器や信号により設定します。通常は「オート」でお使いください。
コンポーネント3（ビデオ6）	オート→1→2→MUSE	コンポーネント3入力端子に接続する機器や信号により設定します。通常は「オート」でお使いください。

メモ

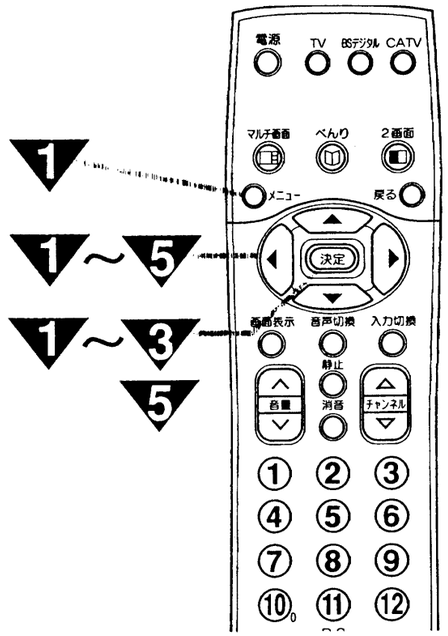
コンポーネント1、2、3設定について

コンポーネント信号は、接続する機器や信号によって色合いが異なる場合があります。DVDプレーヤーや将来実用化予定のBSデジタル放送機器を接続する場合は「オート」でお使いください。

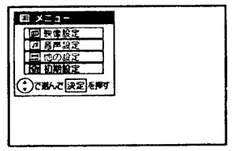
色合いが正しく再現できない場合は、「1」または「2」に設定してください。また、MUSEデコーダー、W-VHSビデオを接続する場合は、「MUSE」に設定してください。

5 ⊙で「終了」を選び、決定ボタンを押す

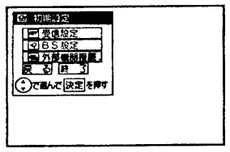
入力スキップの設定



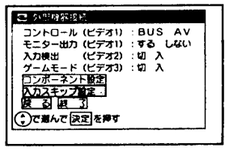
1 メニューボタンを押し、⊙で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す



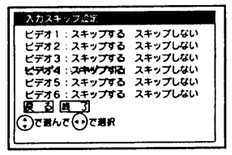
2 ⊙で「外部機器接続」を選び、決定ボタンを押す



3 ⊙で「入力スキップ設定」を選び、決定ボタンを押す



4 ⊙で設定したいビデオ入力を選び、⊙で設定する

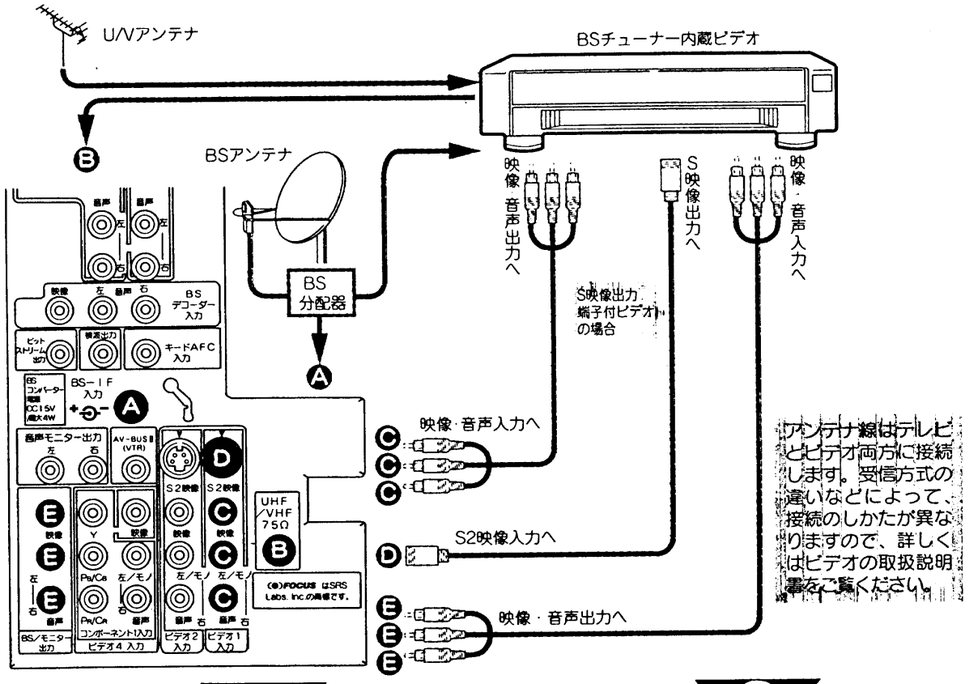


5 ⊙で「終了」を選び、決定ボタンを押す

他の外部機器と接続したいとき（つづき）

BSチューナー内蔵のビデオとの接続

S映像出力端子付のビデオをご使用のときは、S映像コードで接続されることをおすすめします。より良い画質でビデオを楽しめます。（図の同じ記号のところへ接続してください。）

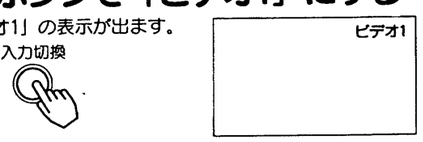


アンテナ線はテレビとビデオ両方に接続します。受信方式の違いなどによって、接続のしかたが異なりますので、詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

使いかた

1 入力切換ボタンで「ビデオ1」にする

●画面に「ビデオ1」の表示が出ます。



2 ビデオを操作する

メモ

BS/モニター出力端子について

●BSch固定「切」時は、画面に映っているものを出力します。
BSch固定については 77 をご覧ください。
BSch固定「入」時は、衛星放送の信号が出力されます。

●メニューの「初期設定」「外部機器接続」の「モニター出力（ビデオ1）」を「しない」に設定している 55 ときは、ビデオ1入力の映像と音声は出力されません。ビデオの外部入力を使用して録画する場合は、「しない」に設定してください。

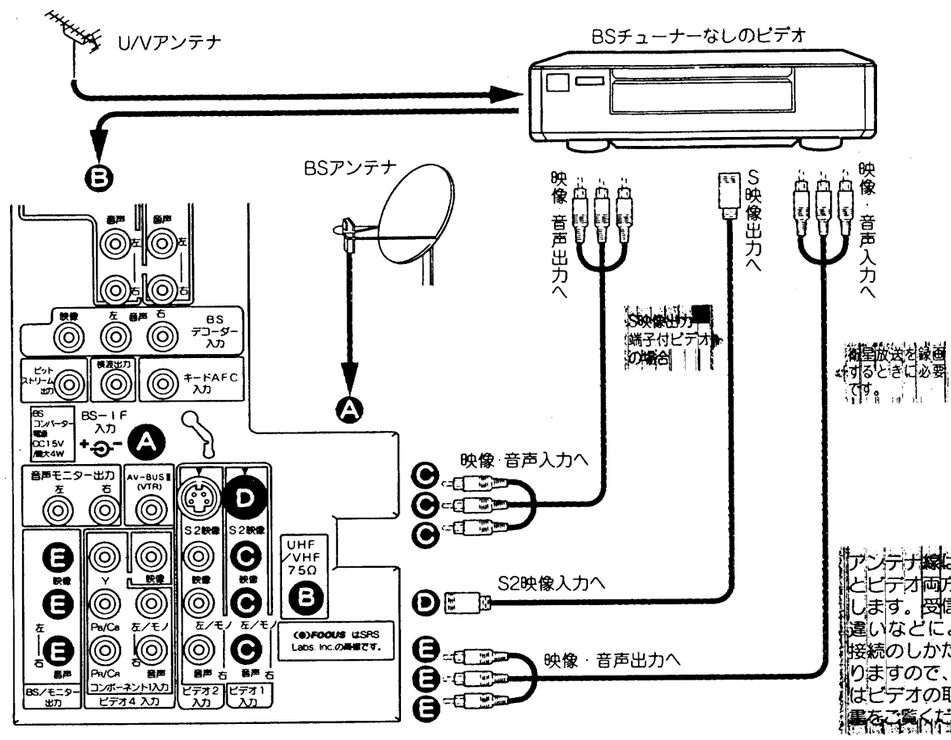
●コンポーネント入力時の映像と音声は、モニター出力端子からは出力されません。

S2映像端子について

明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。S2映像入力端子と映像入力端子が両方接続されている場合は、S2映像が優先されます。本機はフルモード制御信号の入った映像が、ビデオ1，2，3のS2映像入力端子より入力されるとワイドモードは自動的にワイド画面一杯に表示されます。

BSチューナー内蔵でないビデオとの接続

BSチューナー内蔵でないビデオをご使用のときは、テレビのBS出力端子をビデオ入力端子に接続してください。本機のBSチューナーを使って衛星放送の録画ができます。

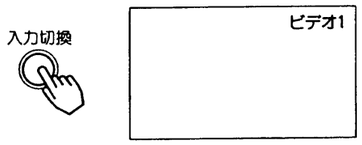


アンテナ線はテレビとビデオ両方に接続します。受信方式の違いなどによって、接続のしかたが異なりますので、詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

使いかた

1 入力切換ボタンで「ビデオ1」にする

●画面に「ビデオ1」の表示が出ます。



2 ビデオを操作する

メモ

BS/モニター出力端子について

●BSch固定「切」時は、画面に映っているものを出力します。
BSch固定については 77 をご覧ください。
BSch固定「入」時は、衛星放送の信号が出力されます。

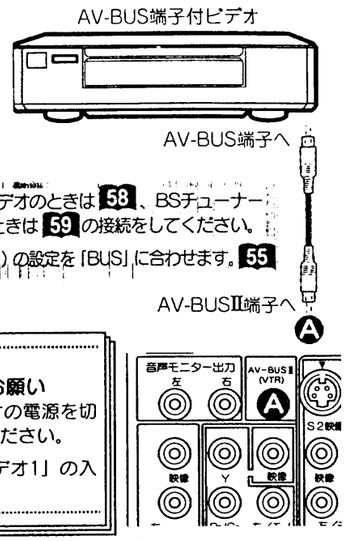
●メニューの「初期設定」「外部機器接続」の「モニター出力（ビデオ1）」を「しない」に設定している 55 ときは、ビデオ1入力の映像と音声は出力されません。ビデオの外部入力を使用して録画する場合は、「しない」に設定してください。

●コンポーネント入力時の映像と音声は、モニター出力端子からは出力されません。

他の外部機器と接続したいとき（つづき）

日立のAV-BUS端子付ビデオとの接続

日立のAV-BUS(AV-BUSⅡ/AV-BUSⅢ)端子付ビデオをご使用になると、ビデオの操作でテレビの電源の「入・切」と入力を切り換えることができます。
58 または 59 の接続をした後、下図の接続をします。



メモ

AV-BUS接続時のお願い
- テレビおよびビデオの電源を切ってから接続してください。
- AV-BUSⅡは「ビデオ1」の入力で動作します。

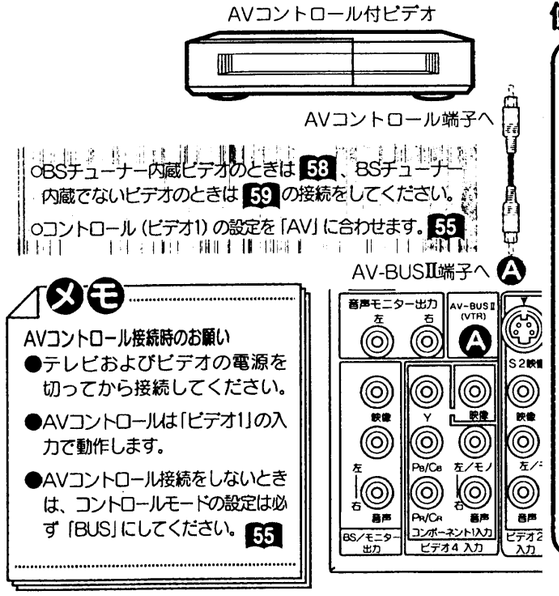
使いかた

ビデオを操作する

ビデオの電源を入れると	テレビの電源が入り、入力切換が「ビデオ1」になり、ビデオ画面になります。 ※ご使用のビデオにより動作が異なる場合がありますが、詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。
ビデオの電源を切ると	テレビの入力切換が「テレビ」に戻って、テレビの受信画面になります。
ビデオのオフタイマー機能を使って、電源を切ると	テレビの電源も切れます。
BSチューナー内蔵でないビデオを使用のとき、テレビでBSチャンネルを選ぶと	テレビのBS/モニター出力端子に選んだ衛星放送の信号が出力され、衛星放送の録画が簡単にできます。 78

日立のAVコントロール端子付ビデオとの接続

日立のAVコントロール端子付ビデオをご使用になると、ビデオの操作でテレビの入力を切り換えることができます。 58 または 59 の接続をした後、下図の接続をします。



メモ

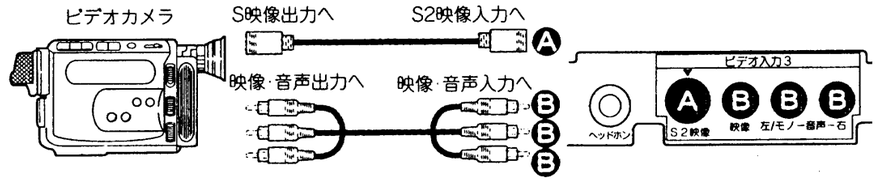
AVコントロール接続時のお願い
- テレビおよびビデオの電源を切ってから接続してください。
- AVコントロールは「ビデオ1」の入力で動作します。
- AVコントロール接続をしないときは、コントロールモードの設定は必ず「BUS」にしてください。 55

使いかた

ビデオを操作する

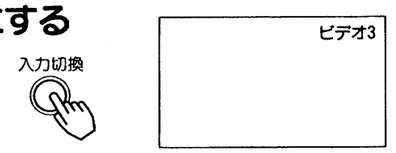
ビデオの電源を入れると	テレビの入力切換が「ビデオ1」になりビデオの画面になります。
ビデオ／テレビ切換ボタンで「ビデオ」にすると	テレビの入力切換が「ビデオ1」になります。
ビデオ／テレビ切換ボタンで「テレビ」にすると	テレビの入力切換が「テレビ」になります。
電源を切ると	テレビの入力切換が「テレビ」になります。

ビデオカメラとの接続



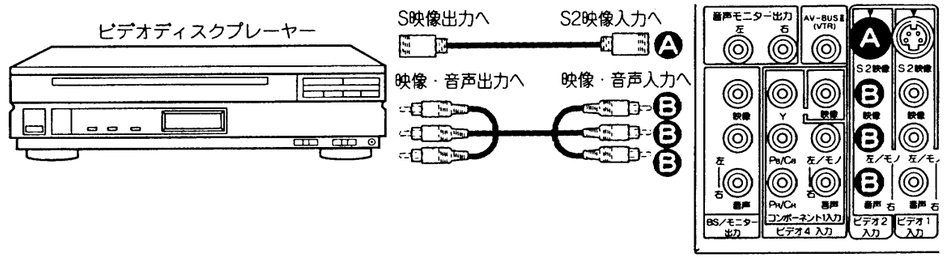
使いかた

1 入力切換ボタンで「ビデオ3」にする



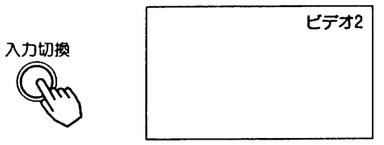
2 ビデオカメラを操作する

ビデオディスクプレーヤーとの接続



使いかた

1 入力切換ボタンで「ビデオ2」にする

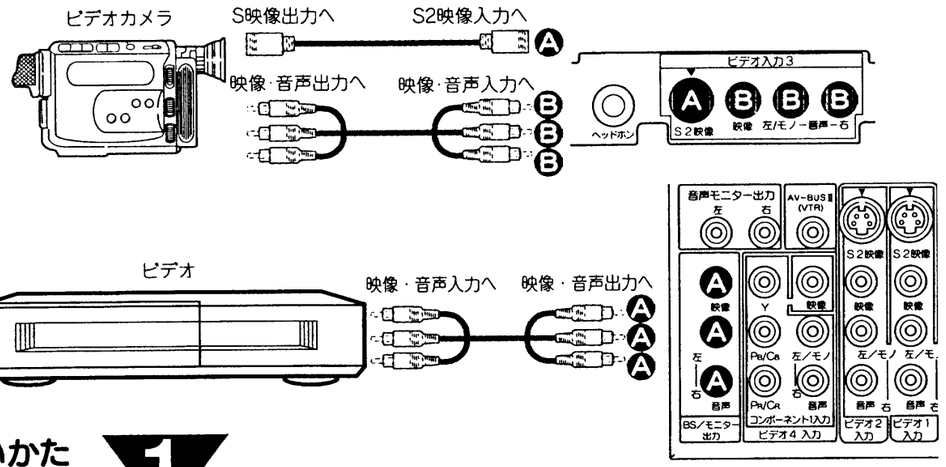


2 ビデオディスクプレーヤーを操作する

接続はビデオ1,2,3,4入力のいずれでもできます。
（ビデオ1，ビデオ3，ビデオ4に接続したときは、入力切換ボタンで「ビデオ1」「ビデオ3」「ビデオ4」を選んでください。）

他の外部機器と接続したいとき（つづき）

画面を見ながらテープ編集をする場合の接続



使いかた 1 入力切換ボタンで「ビデオ3」にする

（ビデオ1、ビデオ2、ビデオ4入力に接続された機器を編集するときは、「ビデオ1」「ビデオ2」「ビデオ4」にします。）

入力切換

メモ

お願い
- ビデオの録画状態の設定については、お手持ちのビデオの取扱説明書をご覧ください。
- モニター出力を使用して録画する場合は、録画中に入力切り換え、チャンネル切り換えをしないでください。また、マルチ画面の(4画面および2画面）の操作もしないでください。
- モニター出力は画面に映っているものを出力しますが、ワイド処理された信号が出力されるものではありません。

お知らせ

メニューの「初期設定」「外部機器接続」の「モニター出力(ビデオ1)」を「しない」に設定している 55 ときは、ビデオ1入力の映像と音声は出力されません。

2 ビデオを外部入力に合わせる

- 詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

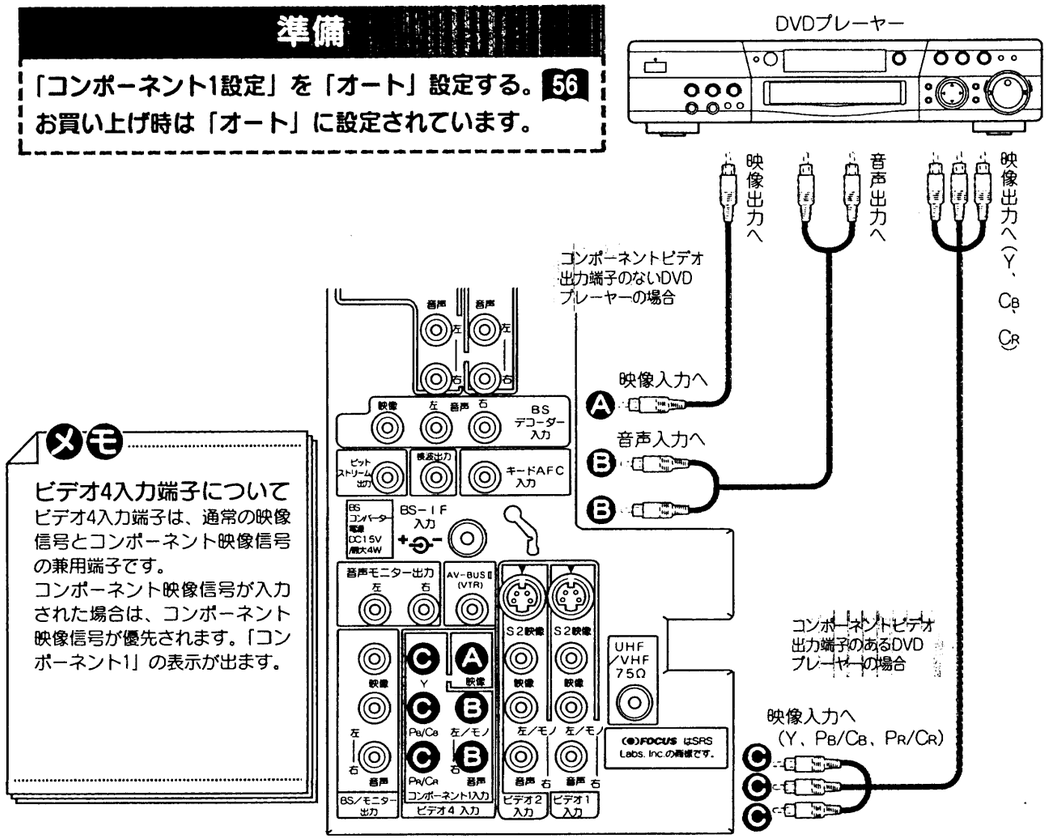
3 ビデオカメラを再生状態にする

4 ビデオを録画状態にする

DVDプレーヤーとの接続

準備

「コンポーネント1設定」を「オート」設定する。 56
お買い上げ時は「オート」に設定されています。



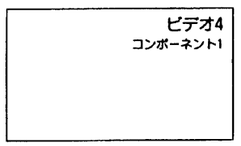
メモ

ビデオ4入力端子について
ビデオ4入力端子は、通常の映像信号とコンポーネント映像信号の兼用端子です。
コンポーネント映像信号が入力された場合は、コンポーネント映像信号が優先されます。「コンポーネント1」の表示が出ます。

使いかた 1 入力切換ボタンで「ビデオ4」にする

- 画面に「ビデオ4」の表示が出ます。

入力切換



2 DVDプレーヤーを操作する

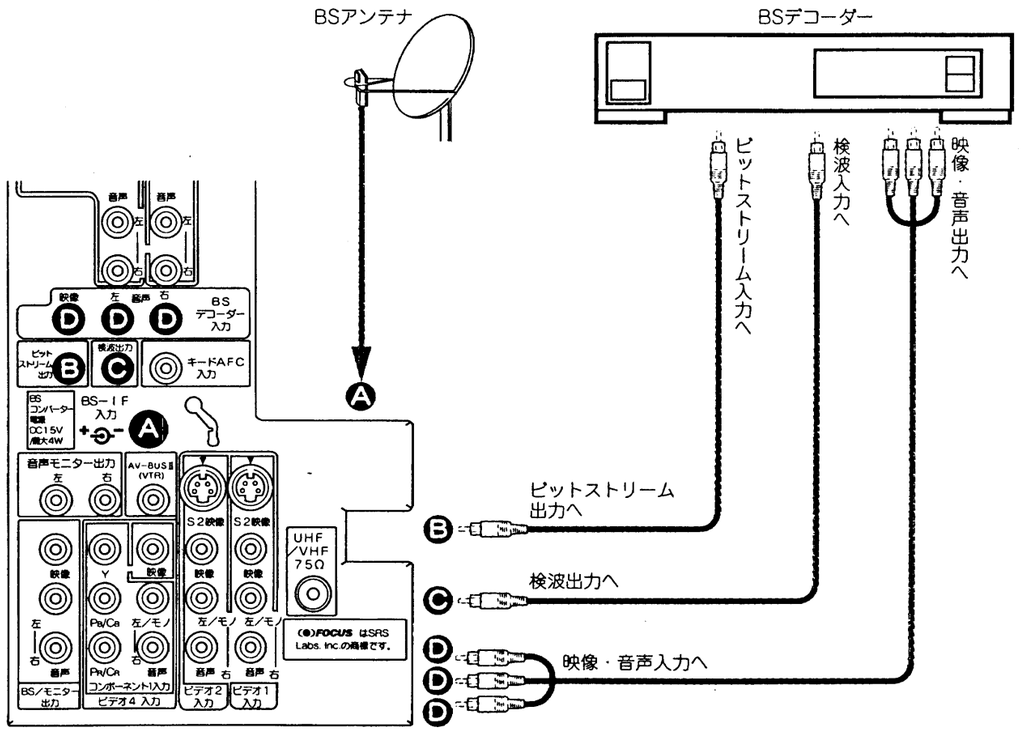
メモ

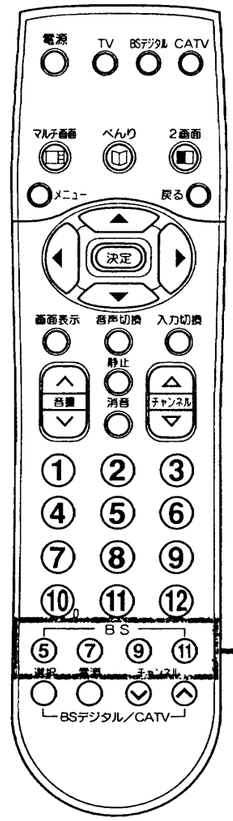
コンポーネント1入力端子について
- コンポーネント1入力端子はDVDプレーヤー、ハイビジョン機器および将来実用化予定のデジタル機器のコンポーネント映像信号（525i（480i）、525p（480p）、1125i（1080i）信号）を接続できます。
- コンポーネント1入力の映像はモニター出力端子に出力されません。
- コンポーネント1入力端子の音声はビデオ4入力端子の音声入力と共用です。

他の外部機器と接続したいとき（つづき）

BSデコーダーとの接続

BS放送のWOWOW、セントギガを受信するとき





お知らせ

WOWOWを録画するときのご注意

- ●BSデコーダーの電源は、入れたままにしておいてください。
- ●BSデコーダーの二重音声は、通常「主／副」を選んでおきます。主音声（日本語）だけを左右のチャンネルに記録したいときは，「主」を選びます。
- ●有料放送に切り換わったとき、1～2秒画面が乱れることがあります。

St. GIGA（セント・ギガ）を録音するときのご注意

- ●BSデコーダーの電源は、入れたままにしておいてください。
- ●BSデコーダーの音声選択ボタンを押して，「独立」を選びます。
- ●本機のデコーダー入力設定を「BS入力」にします。103

メモ

WOWOWについて

- ●WOWOWは受信契約していない方が視聴できないように、信号をかく乱（スクランブル化）して放送されています。放送を見るためには受信契約をして、スクランブルを正常な状態にもどすデコーダー（解読器）を接続する必要があります。
- ●受信契約については、代理店（主に電器店）にご相談ください。
- ●WOWOWはBS5チャンネル（1999年8月現在）で放送されています。
- ●WOWOWはBS放送を受信しているBSアンテナで受信できます。有料放送であってもスクランブル化しないで放送されている番組は、デコーダーがなくても視聴できます。

使いかた

1 上図のように接続する

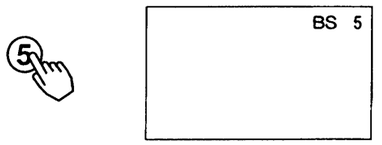
2 デコーダーの入力設定を「オート」にする 103

お買い上げ時は、「オート」に設定されています。

3 BSデコーダーの電源を入れる

4 チャンネルボタンを押し選局する

WOWOWはBS5チャンネルで放送されています。
(1999年8月現在)



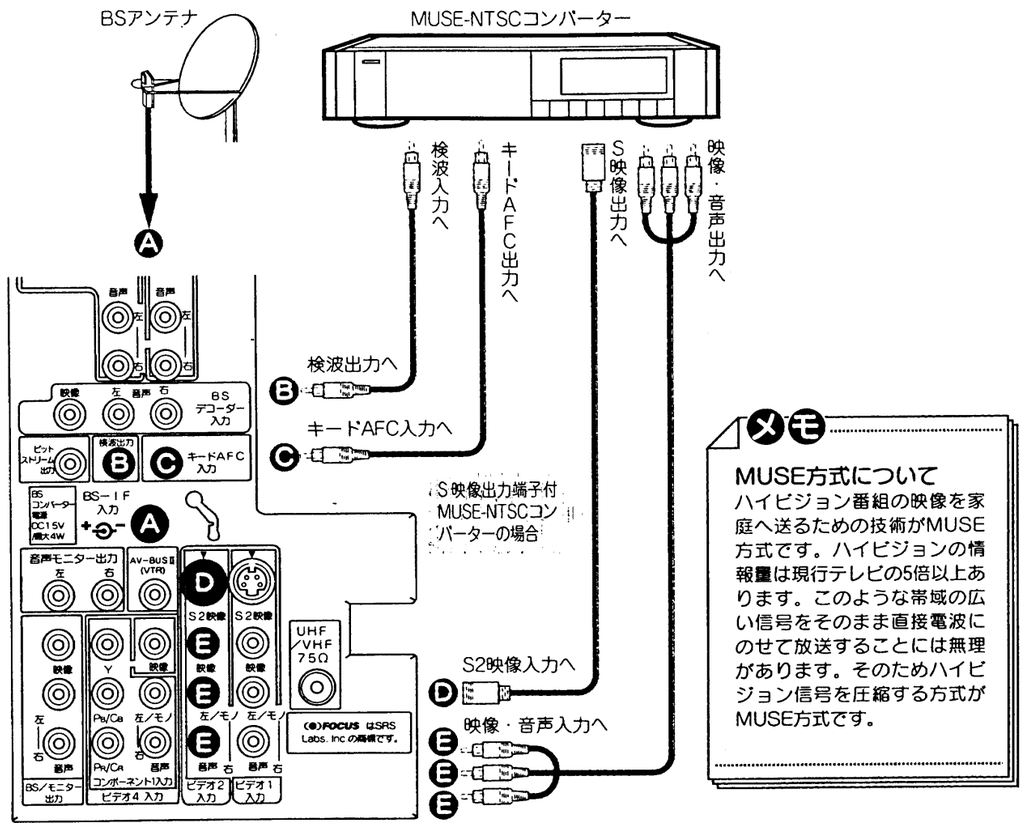
5 BSデコーダーの二重音声ボタン、音声選択ボタンでお好みの音声を選ぶ

詳しくはBSデコーダーの取扱説明書をご覧ください。録画したいときは 75

他の外部機器と接続したいとき（つづき）

MUSE-NTSCコンバーターとの接続 ……

MUSE-NTSCコンバーターを接続すると、本機でハイビジョン番組を見ることができます。
（普通のテレビ方式〈NTSC〉に変換して見るため、ハイビジョン本来の高精細な画質にはなりません。）



メモ

MUSE方式について
ハイビジョン番組の映像を家庭へ送るための技術がMUSE方式です。ハイビジョンの情報量は現行テレビの5倍以上あります。このような帯域の広い信号をそのまま直接電波にのせて放送することには無理があります。そのためハイビジョン信号を圧縮する方式がMUSE方式です。

使いかた

1 「デコーダー入力設定」でハイビジョン放送を設定したいチャンネルを「V2」（ビデオ2）にする 103

2 テレビのチャンネルをハイビジョン番組が放送されているBSチャンネルに合わせる
ハイビジョン番組はBS9で試験放送されています。（1999年8月現在）

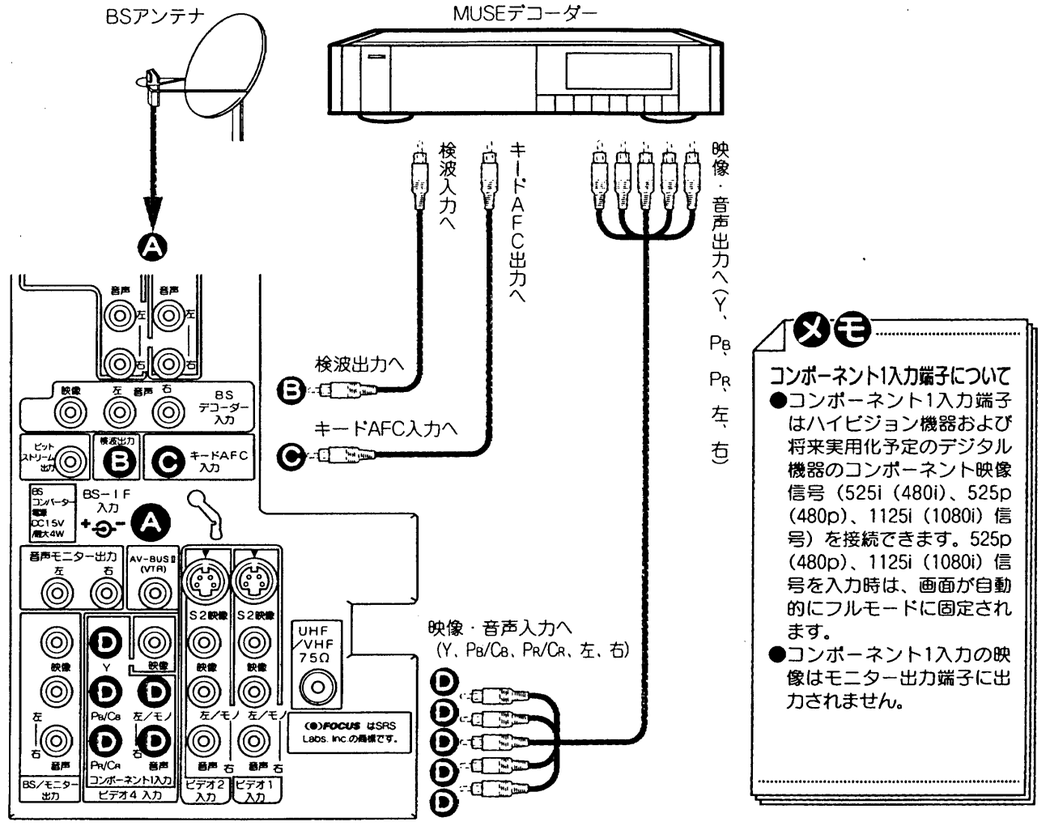
3 MUSE-NTSCコンバーターを操作する
詳しくはMUSE-NTSCコンバーターの取扱説明書をご覧ください。

MUSEデコーダーとの接続 ……

MUSEデコーダーを接続すると、本機でハイビジョン番組を見ることができます。

準備

「コンポーネント1設定」を「MUSE」に設定する。 56



メモ

コンポーネント1入力端子について
- コンポーネント1入力端子はハイビジョン機器および将来実用化予定のデジタル機器のコンポーネント映像信号（525i（480i）、525p（480p）、1125i（1080i）信号）を接続できます。525p（480p）、1125i（1080i）信号を入力時は、画面が自動的にフルモードに固定されます。
- コンポーネント1入力の映像はモニター出力端子に出力されません。

使いかた

1 「デコーダー入力設定」でハイビジョン放送を設定したいチャンネルを「V4」（ビデオ4）にする 102

2 テレビのチャンネルをハイビジョン番組が放送されているBSチャンネルに合わせる
ハイビジョン番組はBS9で試験放送されています。（1999年8月現在）

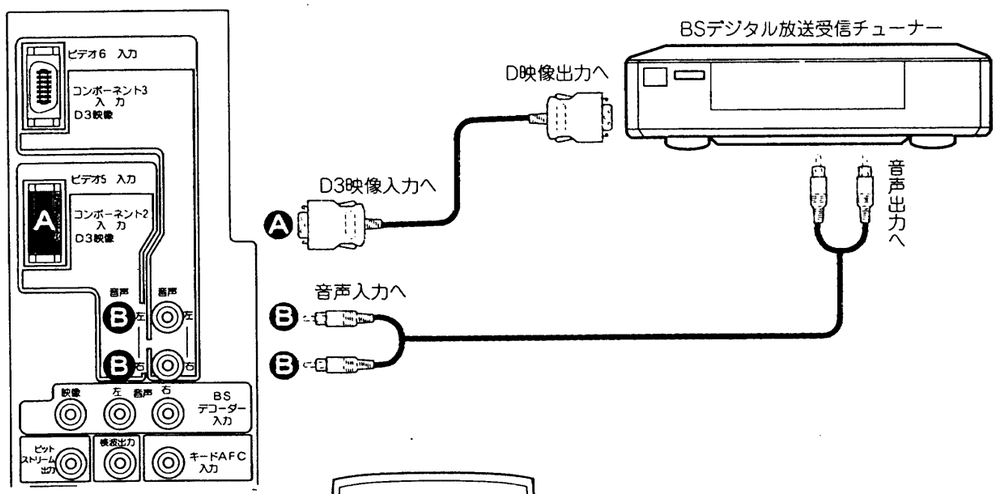
3 MUSEデコーダーを操作する
詳しくはMUSEデコーダーの取扱説明書をご覧ください。

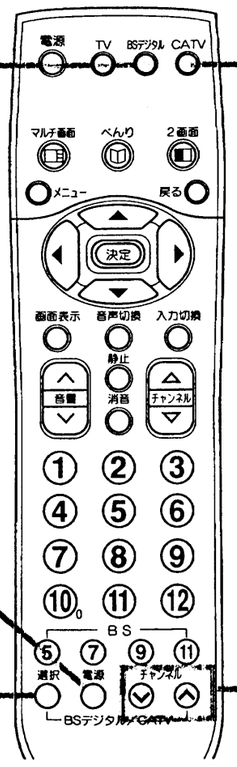
他の外部機器と接続したいとき（つづき）

BSデジタル放送受信チューナーとの接続

将来実用化予定の日立製BSデジタル放送受信チューナーをご利用になるとき、付属のリモコンで操作することができます。

ビデオ5（コンポーネント2）入力端子に接続したとき





BSデジタルボタン/インジケーター

CATVボタン/インジケーター

BSデジタルボタンを押すとビデオ5を選択して、リモコン下部のBSデジタル/CATV操作ボタンがBSデジタルチューナー操作モードに切り換わります。
BSデジタルチューナー操作に関するボタンを押すと、BSデジタルインジケーターが点滅します。

お知らせ

BSデジタル放送受信チューナーを操作するときは、BSデジタルチューナーのリモコン受信窓に向けてボタンを押してください。

メモ

コンポーネント2入力端子について

- コンポーネント2入力端子（D3映像）は、将来実用化予定のBSデジタル放送受信チューナーなどのD映像信号を接続できます。本機はD映像信号の525i（480i），525p（480p），1125i（1080i）に対応しています。525p（480p）、1125i（1080i）信号を入力時は、画面が自動的にフルモードに固定されます。
- コンポーネント2入力の映像はモニター出力端子に出力されません。
- 詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。

準備

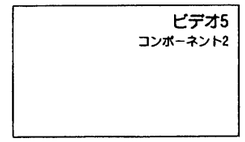
1. 左図のように接続する
2. BSデジタルボタンを押す

- BSデジタル/CATV操作ボタンがBSデジタルモードになります。

1 選択ボタンを押す

ビデオ5（コンポーネント2）が選択されます。
BSデジタルボタンを押してもビデオ5（コンポーネント2）を選択することができます。

- 本機のリモコンでBSデジタルチューナーを操作しないときは、入力切換ボタンでビデオ5にすることもできます。
- 本機のTVまたはBSチャンネルを選局するときは①～⑫、(BS⑤～BS⑪）のボタンを押します。



2 BSデジタル放送受信チューナーの電源を操作する

- BSデジタル電源ボタンを押すと、BSデジタル放送受信チューナーの電源を入／切できます。

3 BSデジタル放送受信チューナーのCHを選択する

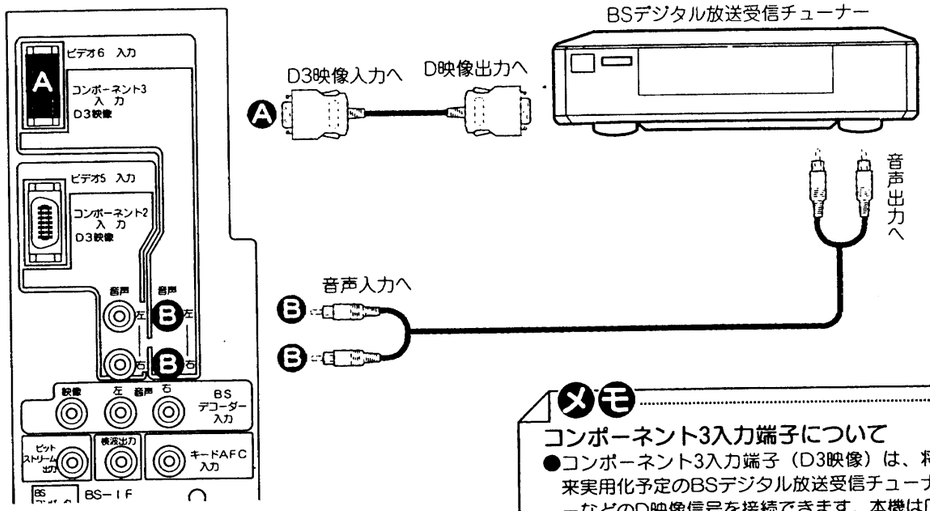
- BSデジタルチャンネル∨∧ボタンを押すと、BSデジタル放送受信チューナーのチャンネルを順次切り換えることができます。

メモ

- CATVホームターミナルを操作するときは、CATVボタンを押してください。73

他の外部機器と接続したいとき（つづき）

ビデオ6（コンポーネント3）入力端子に接続したとき



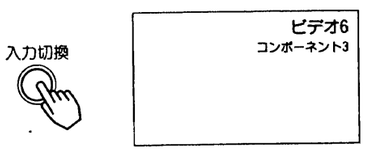
メモ

コンポーネント3入力端子について

- コンポーネント3入力端子（D3映像）は、将来実用化予定のBSデジタル放送受信チューナーなどのD映像信号を接続できます。本機はD映像信号の525i（480i），525p（480p），1125i（1080i）に対応しています。525p（480p）、1125i（1080i）信号を入力時は、画面が自動的にフルモードに固定されます。
- コンポーネント3入力の映像はモニター出力端子に出力されません。
- 詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。

使いかた

1 入力切換ボタンで「ビデオ6」にする

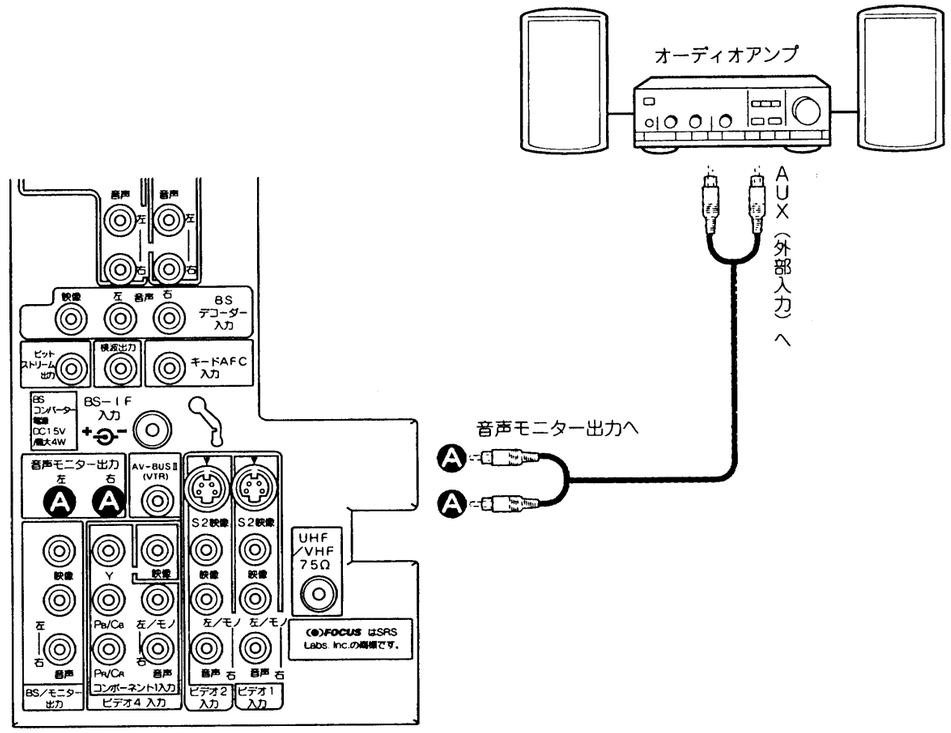


2 BSデジタル放送受信チューナーを操作する

詳しくはチューナーの取扱説明書をご覧ください。

オーディオ機器との接続

ステレオ装置などを接続することにより、迫力ある音声を楽しむことができます。



使いかた

接続したステレオ装置などで音量を調節する

ステレオ装置で音を楽しむ場合は、テレビの音量を最小にしておいてください。

お知らせ

ステレオ装置ご使用時のご注意

- ステレオ装置のスピーカーがテレビに近すぎると、画面の色がみだれることがあります。このような症状が出たときは、テレビから離して置いてください。

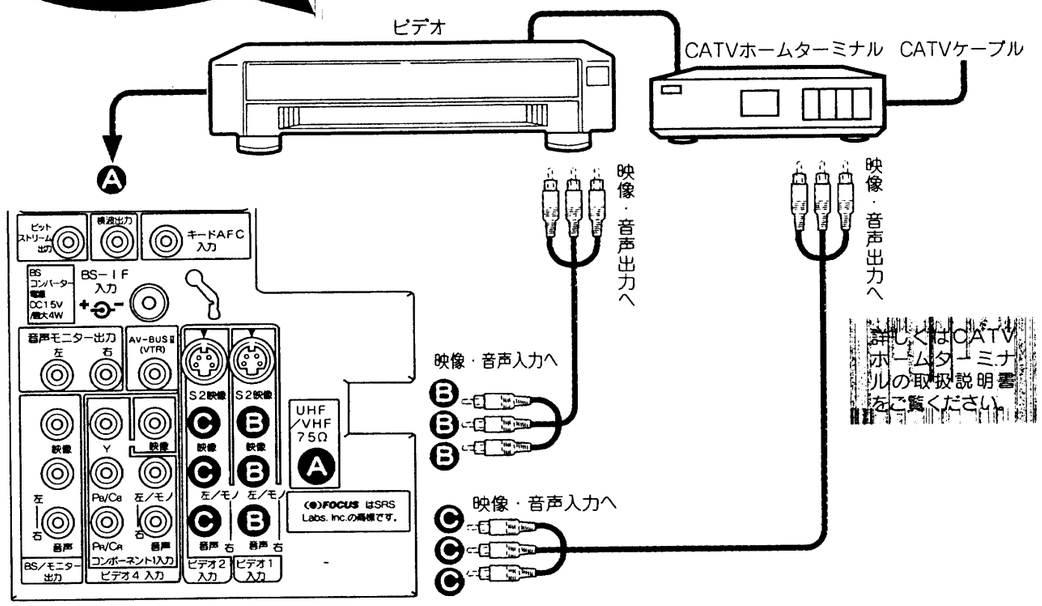
将来発売予定機器との接続

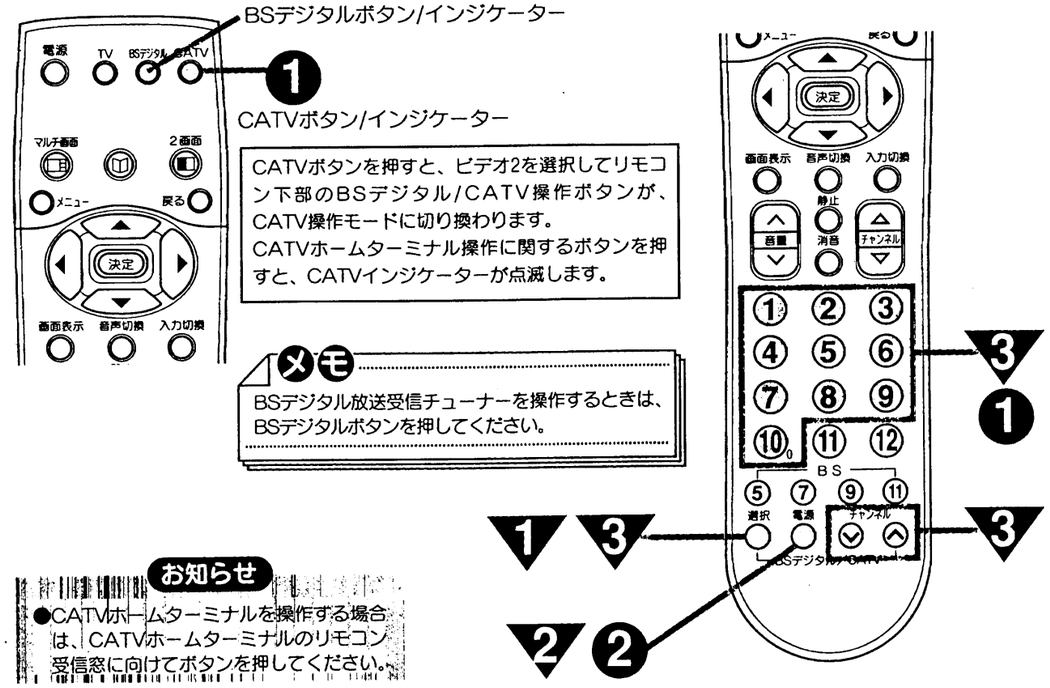
テレビ関連機器の中には現在開発中で数年後に実用化されると思われる機器がいくつかあり、システムアップが可能となります。
使いかたなど、詳しくは各接続機器の取扱説明書をご覧ください。

他の外部機器と接続したいとき（つづき）

CATVホームターミナルとの接続

付属のリモコンで、9社のCATVホームターミナルの操作をすることができます。





CATVボタンを押すと、ビデオ2を選択してリモコン下部のBSデジタル/CATV操作ボタンが、CATV操作モードに切り換わります。
CATVホームターミナル操作に関するボタンを押すと、CATVインジケーターが点滅します。

メモ

BSデジタル放送受信チューナーを操作するときは、BSデジタルボタンを押してください。

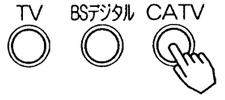
お知らせ

●CATVホームターミナルを操作する場合は、CATVホームターミナルのリモコン受信窓に向けてボタンを押してください。

使いかた

準備

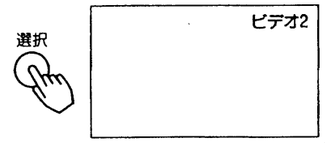
1. 左図のように接続する
2. CATVボタンを押す



●BSデジタル/CATV操作ボタンがCATV操作モードになります。

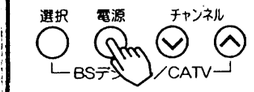
1 選択ボタンを押す

ビデオ2が選択されます。
CATVボタンを押してもビデオ2を選択することができます。
本機のTVまたはBSチャンネルを選局するときは①～⑫、(BS⑤～BS⑪)のボタンを押します。



2 CATVホームターミナルの電源を入れる

●CATV電源ボタンを押すと、CATVホームターミナルの電源を入／切できます。



3 CATVホームターミナルのCHを選択する

●CATVチャンネル∨∧ボタンを押すと、CATVホームターミナルのチャンネルを順次切換えることができます。

●選択ボタンを押しながら、数字ボタンを押すと、CATVホームターミナルのチャンネルを10キー方式で選局することができます。

①～⑨ ・・・数字の1～9
⑩0 ・・・数字の0

例）7チャンネル・・・ 選択 押しながら ⑩0 ⑦
35チャンネル・・・ 選択 押しながら ③ ⑤

●CATVホームターミナルの電源に連動してテレビを「入」にしてビデオ2に自動的に切り換えることもできます。 55

CATVホームターミナルのメーカー設定

1 リモコンのCATVボタンを押しながら、数字ボタンでメーカー番号を設定する

ご使用のCATVホームターミナルに合った番号を選んでください。

メーカー	登録番号
日　立	① ②
東　芝	① ③
松下A	① ④
松下B	① ⑤
NEC	① ⑥
バイオニア	① ⑦
SA（サイエンティフィック・アトランタ）	① ⑧
富士通	① ⑨
DXアンテナ	① ⑩

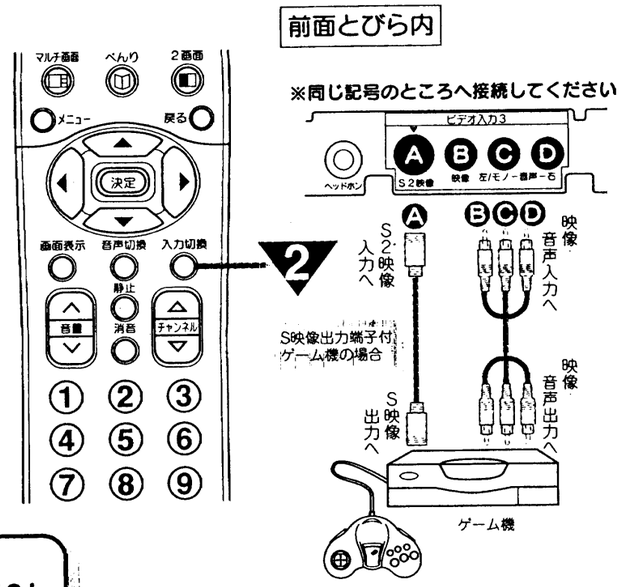
●設定をまちがえたときは、はじめからやり直してください。
●お買い上げ時は、日立に設定されています。
●乾電池を交換した場合は、もう一度設定してください。

2 CATV電源ボタンを押す

CATV電源ボタンを押して、CATVホームターミナルの電源が「入/切」できれば、このリモコンでCATVホームターミナルの操作ができます。

他の外部機器と接続したいとき（つづき）

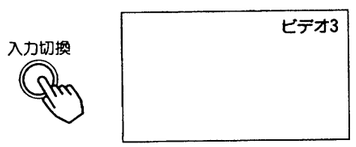
ゲーム機との接続 ……



1 テレビゲーム本体とテレビ前面のビデオ入力3端子を接続する

●テレビとの接続は、テレビゲーム本体の取扱説明書をご覧ください。

2 入力切換ボタンで「ビデオ3」を選ぶ



テレビ、またはBSチャンネルに戻すときは、チャンネルボタン①～⑫、BS5～BS11を押します。

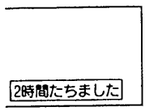
3 ゲーム機を操作する

ゲームモードについて ……

ゲームモードの設定 55 を「入」に設定すると、ビデオ3に切り換えるだけで自動的に次のような設定が行われます。

●映像モードはナチュラル、低電力モードは入、ワイドモードはフルモードに切り換わります。
ゲーム画面でも映像モード、低電力モード、ワイドモードは切り換えることができます。テレビゲームを楽しむときは、目にやさしい画面の映像モード：ナチュラル、低電力：入をおすすめします。

●ビデオ3を選ぶと、時間が経過（1時間、1時間30分、…最大4時間）するごとに、時間を表示します（約5秒間）。表示時間を目安に適度な休憩をとり、お楽しみください。一度電源を「切」にすると、経過時間が0に初期化されます。



お知らせ

●主電源ボタンON直後は、画面の内容により若干色ムラを生じる場合があります。

●ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。

●ライフルタイプやガン（銃）タイプのコントローラを使用するシューティングゲームなどは、本機では使用できないことがあります。詳しくは、ゲームソフトおよびコントローラの取扱説明書をご覧ください。

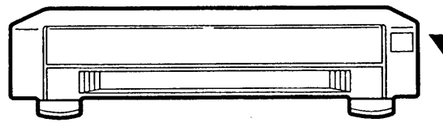
ビデオで衛星放送を録画するには

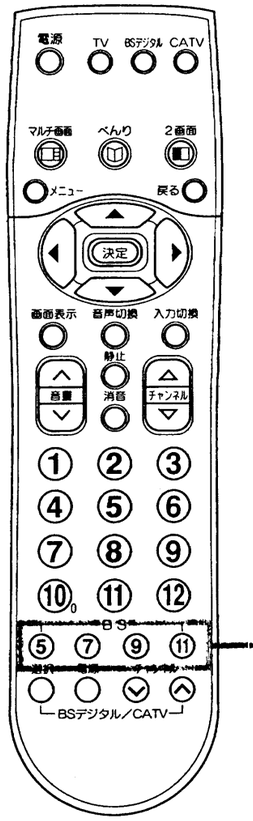
見ている衛星放送を録画したいとき ….

BSチューナー内蔵でないビデオで衛星放送を録画して楽しむことができます。

準　備

ビデオをテレビに接続する 59





1 録画したいBSチャンネルを選び、音声の内容を選ぶ 34

●録画するビデオに合わせて、音声内容を選んでください。（モノラルビデオ…「主」または「副」，Hi-Fiビデオ…「主／副」を選ぶ）

2 ビデオを外部入力に合わせて録画する

●詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

メモ

ちょっとひとこと

●お手持ちのビデオによっては、上記「ビデオ側での操作」ができないものもあります。
詳しくはお手持ちのビデオの取扱説明書をご覧ください。

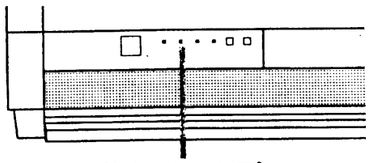
●デコーダーを使用した場合、音声内容（主／副、TV/独立）は、デコーダーで指定します。

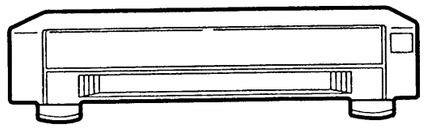
ビデオで衛星放送を録画するには（つづき）

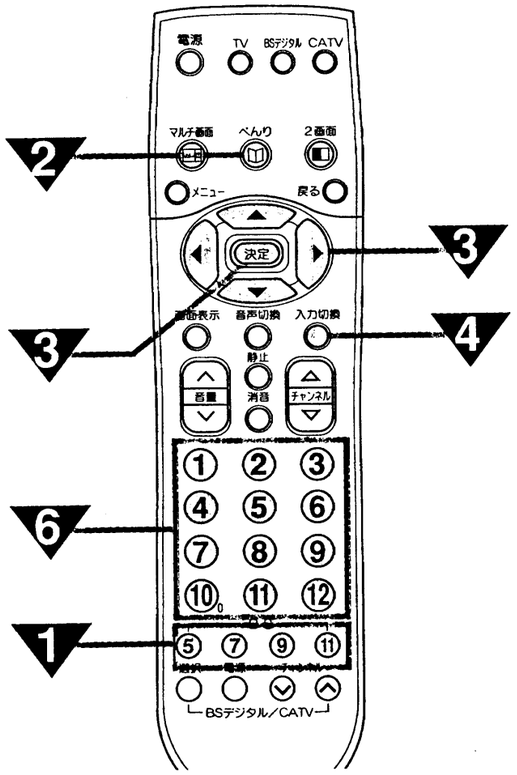
衛星放送を録画しながらテレビ放送を見たいとき

準　備

ビデオをテレビに接続する 59







お守りください

衛星放送を録画するときのご注意

- テレビ本体の主電源ボタンでテレビの電源を切ると録画ができません。1～4の操作をした後、必ずリモコンでテレビの電源を「切」にしてください。
- スクランブル放送録画中は、デコーダーの電源も切らないようにしてください。

1番組のタイマー録画をしたいとき（留守録）

1～4の操作をした後、ビデオを外部入力からのタイマー録画にします。テレビの電源はリモコンで「切」にします。
ビデオのタイマー録画については、ビデオの取扱説明書をご覧ください。

1 録画したいBSチャンネルを選び、音声の内容を選ぶ 34

- 録画するビデオに合わせて、音声内容を選んでください。（モノラルビデオ…「主」または「副」，Hi-Fiビデオ…「主／副」を選ぶ）

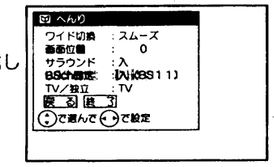
2 べんりボタンを2回押す

3 ◎で「BSch固定」を選び、◎で「入」にする

テレビのBS録画ランプが点灯します。

◎で「終了」を選び、決定ボタンを押す

「BSch固定」を「切」にする場合は，「BSch固定」「入」にしたチャンネルを受信したときのみ「切」にできます。



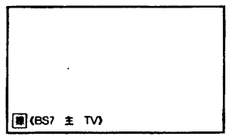
4 入力切換ボタンで「ビデオ1」にする

ビデオの出力を「ビデオ2」に接続している場合は、入力切換ボタンで「ビデオ2」にします。

5 ビデオを外部入力に合わせて、録画したいチャンネルが映ることを確認し、録画をはじめる

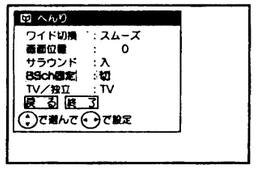
6 ご覧になりたいテレビ放送のチャンネルを選ぶ

録画したいBSチャンネル以外のBSチャンネルを選ぶと、下図のような録画予約表示が出て、チャンネルが固定されていることを表示します。



7 録画が終わったらCH固定したBSチャンネルを選び、2～3と同じ手順で「BSch固定」を「切」にする

「BSch固定」を「入」にしておくと、他のBSチャンネルの選局はできません。



日立のAV-BUS端子付ビデオで衛星放送を録画したいとき

日立のBSチューナー内蔵でないビデオをご使用の場合、AV-BUS(AV-BUSⅡ/AV-BUSⅢ)端子（または、BSコントロール端子）がついているときは、ビデオからの指令によってテレビに内蔵のBSチューナーの「入・切」とチャンネル切り換えができます。タイマー録画のときには、無駄な電気を使いません。

準　　備

AV-BUS端子付ビデオをテレビに接続する
（AV-BUS端子付でないビデオのときは、75、76をご覧ください。） 59 ～ 60

見ている衛星放送を録画したいとき……75と同じです

衛星放送を録画しながらテレビ放送を見たいとき……76と同じです

衛星放送をタイマー録画したいとき……

1 ビデオのタイマー録画を設定する

ビデオの機種により、録画するチャンネルの設定方法が異なります。詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

例1）BSボタンと数字ボタンを使い設定する機種の場合
BS5チャンネルの場合　ボタン操作：「BS」「0」「5」
BS11チャンネルの場合　ボタン操作：「BS」「1」「1」

例2）数字ボタンを使い設定する機種の場合
BS5チャンネルの場合　ボタン操作：「7」「5」
BS11チャンネルの場合　ボタン操作：「8」「1」

録画したい放送	ビデオのチャンネル入力
BS1	71
BS3	73
BS5	75
BS7	77
BS9	79
BS11	81
BS13	83
BS15	85

2 設定時間がくると

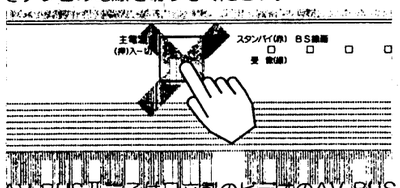
自動的にテレビ内蔵のBSチューナーの電源が入り、録画されて、終了すると電源が切れます。

メモ

BSコントロール機能とは
BSチューナーが内蔵されていないビデオやテレビでも、BSチューナー内蔵機器と組み合わせて、BSを簡単に楽しめるようにする機能です。
日立のAV-BUS(AV-BUSⅡ/AV-BUSⅢ)端子または、BSコントロール端子のついた機器で使います。

お守りください

AV-BUS端子付ビデオで衛星放送を録画するときのご注意
テレビ本体の主電源ボタンでテレビの電源を切ると録画ができません。必ずテレビのリモコンでテレビの電源を切ってください。



AV-BUSⅡ端子は日立製のビデオのAV-BUS(AV-BUSⅡ/AV-BUSⅢ）端子、BSコントロール端子にしか接続できません。

設　置

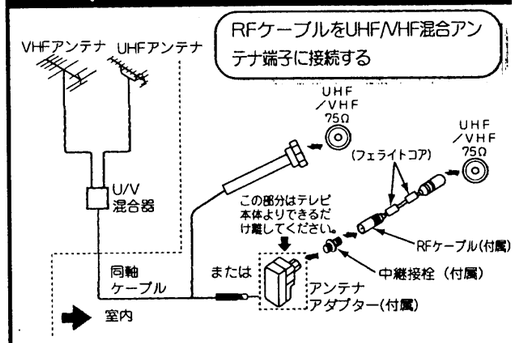
アンテナ線の接続……80
受信設定について……86
●チャンネルの合わせかた（通常番号）……86
●チャンネルの合わせかた（マニュアル）……94
●空きチャンネルを飛ばして選局したいとき……100
●デコーダーの入力設定について……102
●受信モードの設定について……104
転倒防止について……105
据え付けるときのご注意……105

アンテナ線の接続

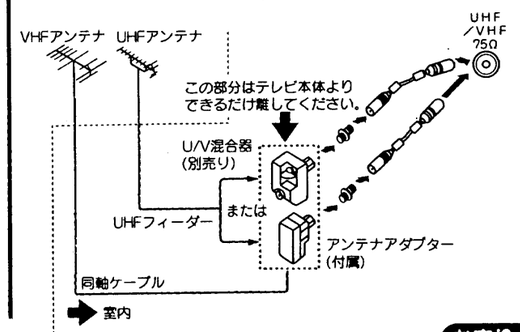
VHF/UHFアンテナ線の接続

①アンテナの種類に応じ、下図の要領でUHF/VHF混合アンテナ端子に接続してください。
②本機のUHF/VHF混合アンテナ端子への接続に付属のアンテナアダプターを使用する場合は、付属の中継接栓とRFケーブルを使って、できるだけテレビ本体より離して接続してください。
③平行フィーダーの部分は、テレビ本体よりできるだけ離してください。

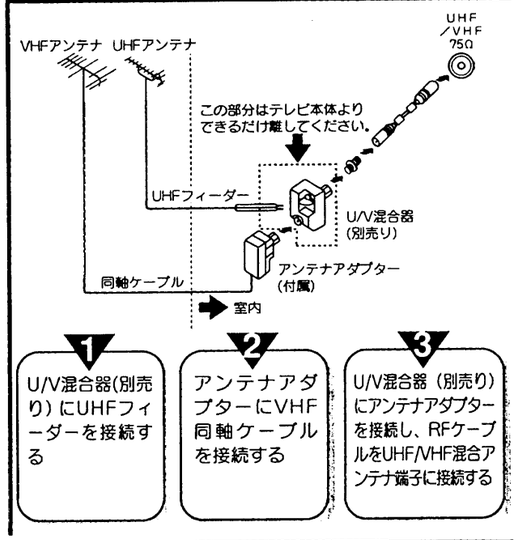
VHF/UHFアンテナが混合のとき



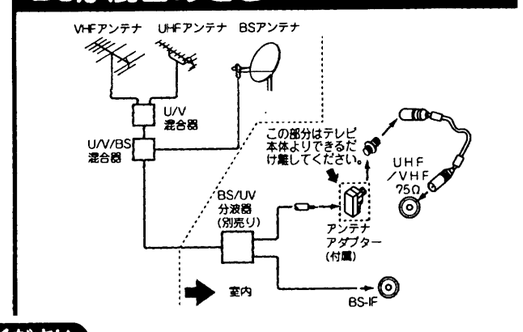
VHF/UHFどちらか一方のとき



VHF/UHFアンテナが独立のとき



BSが混合のとき（例：VHF/UHF/BS混合入力）



⚠注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

メモ

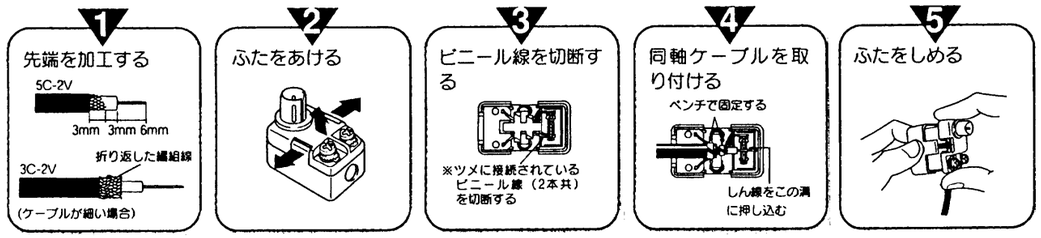
アンテナアダプターについて
同軸ケーブルやUHFフィーダーにアンテナアダプターなどが接続されていないときは、81を見て接続してください。

フェライトコア（付属）について
付属のRFケーブルを使用する場合は、フェライトコアを巻き付けて接続することをおすすめします（81をご覧ください。）フェライトコアを巻き付けることにより、弱電界時での妨害電波を抑制できます。

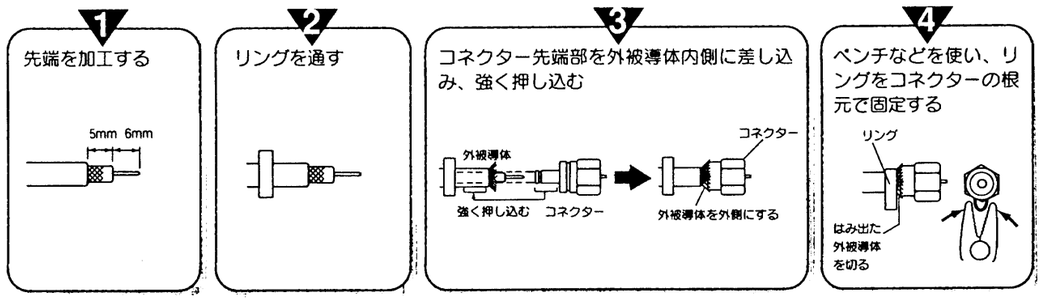
お守りください

アンテナ線接続時のご注意
●アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。
（平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面にしま模様が現れたりします。）
●室内アンテナも妨害電波を受けやすいので、お避けください。
●アンテナ線に対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。

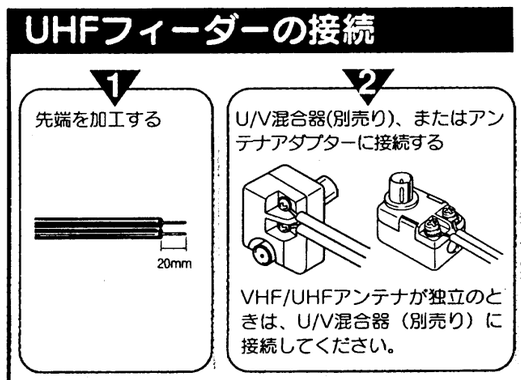
アンテナアダプターと同軸ケーブルの接続



F形接栓（別売り）の接続



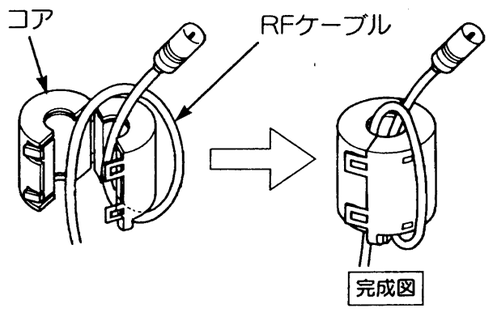
UHFフィーダーの接続



●UHFフィーダーはUHF専用のものをご使用ください。
（VHF平行フィーダーなどで、代用されますと、画質が悪くなります。）

フェライトコアの使いかた

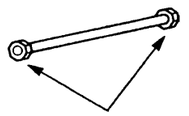
コアを開いた状態でアンテナ線を1回巻きつけ、コアを閉じます。RFケーブルの両側とも同様に取り付けてください。



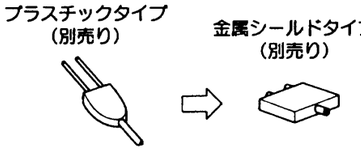
きれいな映像を楽しむために

きれいな映像をお楽しみいただくには、アンテナ線や各種ケーブル類の接続状態が非常に大切です。

●アンテナ線は同軸ケーブルにF形接栓を接続して使用することをおすすめします。



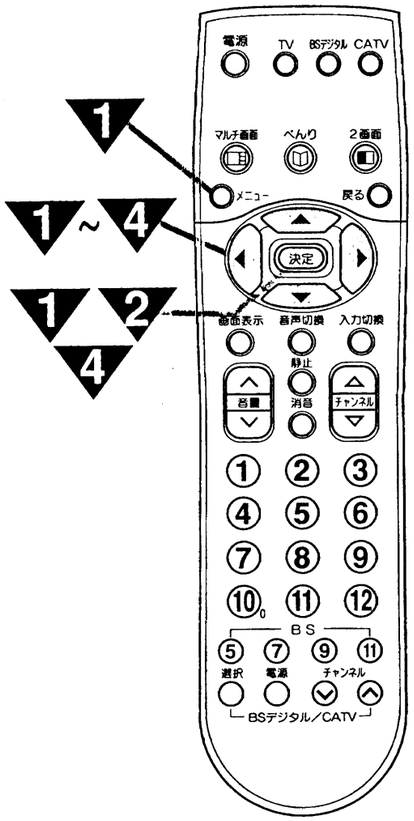
●BS/UV分波器・分配器はシールドタイプの使用をおすすめします。



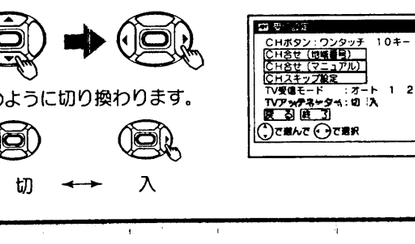
アンテナ線の接続（つづき）

アッテネーターについて

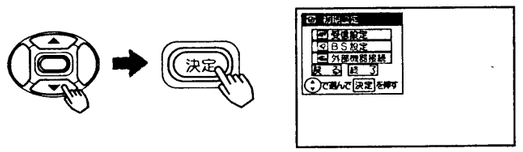
VHF/UHFアンテナから入る電波が強すぎて、妨害が起こるような場合は、メニューの「初期設定」「受信設定」の「TVアッテネーター」を「入」にします。通常は「切」にしてお使いください。



1 メニューボタンを押し で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す



2 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

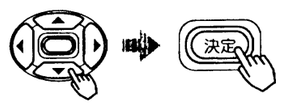


3 で「TVアッテネーター」を選び、で設定する

下図のように切り換わります。

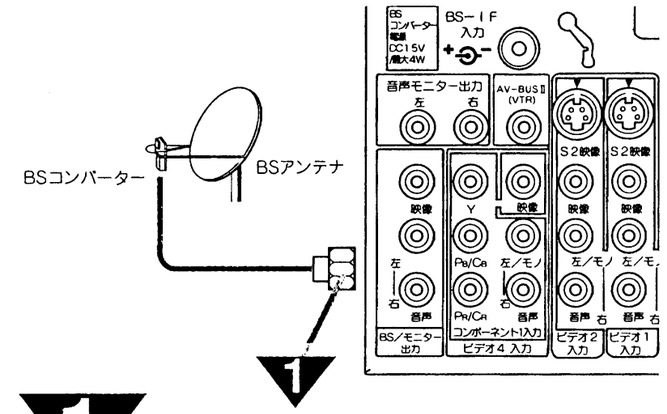
切 ←→ 入

4 で「終了」を選び、決定ボタンを押す



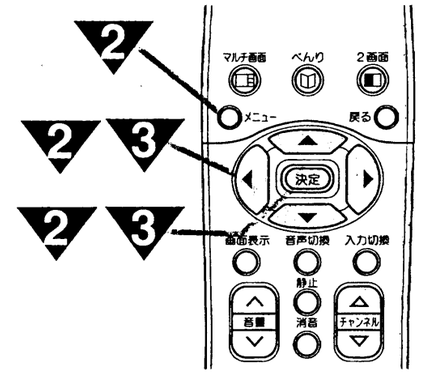
BSアンテナ線を接続するには

接続するときには必ずテレビの電源を切ってください。BSアンテナが短絡すると，「BSコンバーター確認」と表示されます。この場合はテレビの電源を切ってからBSアンテナを確認し、もう一度電源を入れてください。現象がなおらない場合は、コンバーター電源を「切」に設定して、お買い上げの販売店にご相談ください。

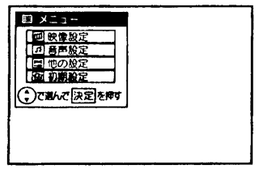


1 BSアンテナ線の同軸ケーブルをF形接栓（別売り）に接続する 81

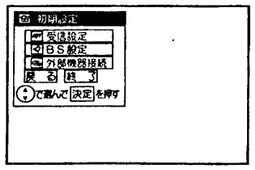
●UHF，VHF，BSが混合されているときには、BS/UV分波器(別売り)が必要です。80



2 メニューボタンを押し、で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

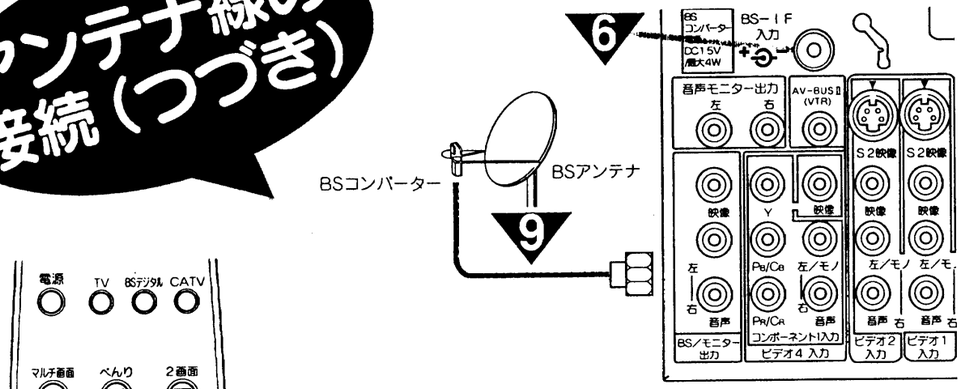


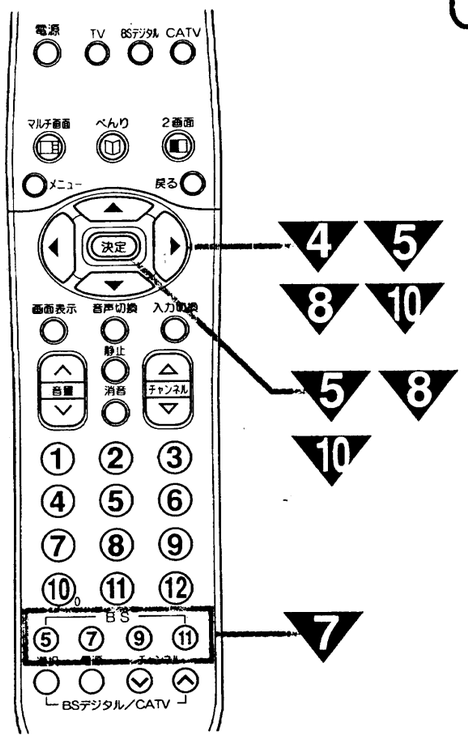
3 で「BS設定」を選び、決定ボタンを押す



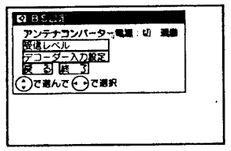
次ページにつづく

アンテナ線の接続（つづき）





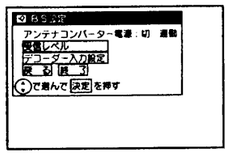
4 で「アンテナコンバーター電源」を選び、で「連動」を選ぶ



7 BSチャンネルを選局する

衛星放送を受信します。

8 2～4と同様の操作で，「受信レベル」を選び、決定ボタンを押す



本機は衛星放送用アンテナ入力レベル(受信レベル)を画面に表示させることができますので、設置調整時の目安として使用できます。

⚠注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

メモ

BSアンテナ線の接続についてのお願い

- 付属のアンテナアダプターはVHF/UHF用ですので、BS-IF入力端子用には使用できません。F形接栓（別売り）をご使用ください。
- アンテナの方向調整、設置についてはアンテナの取扱説明書をご覧いただくか、お買い上げの販売店にご相談ください。

映りがよくないときには

衛星放送の電波は微弱なため、受信するにはアンテナ、チューナーなどの正確な調整が必要です。もし、映りがよくないときには販売店にご相談ください。また、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合にはまったく受信できないことがあります。これは、気象条件によるもので、アンテナやチューナーの故障ではありません。

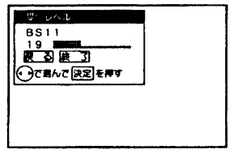
5 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

- マンションなどの共同受信の場合は，「切」でお使いください。
- 別売りのBS分配器を使って、2台以上のBSチューナー内蔵機器をご使用の場合も、共同受信でなければ「連動」にします。
  ※BS分配器は全端子電流通過形をご使用ください。本機および他の機器のBSコンバーター用電源スイッチは「連動」にしてください。
  （1端子のみ電流通過形分配器をご使用の場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。）

6 F形接栓（別売り）をBS-IF入力端子に接続する

BS-IF入力端子は、BSコンバーターからの信号を受けるための端子です。また、この端子からBSコンバーターにDC＋15Vを供給します。BSアンテナ線を接続するときには必ずテレビの電源を切ってください。

9 BSアンテナの向きを調節して、数値が一番大きくなるところに設定する



10 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

お守りください

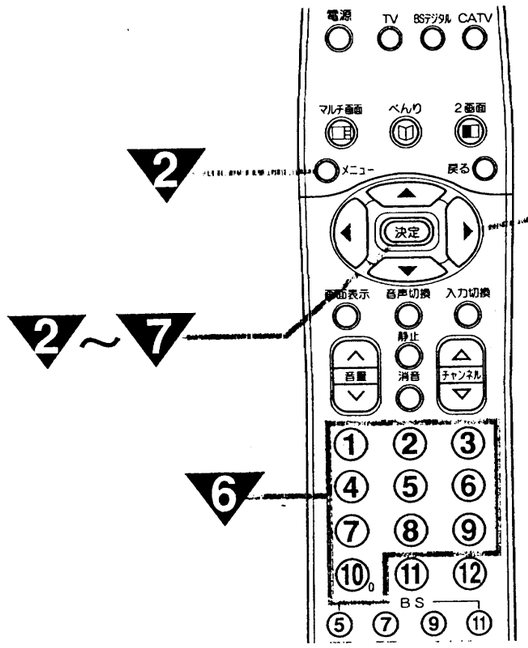
BSアンテナ線の接続についてのご注意

衛星放送を分配して他の機器で衛星放送を視聴する場合、BS分配器は必ず多端子タイプの電流通過形をご使用ください。
多端子タイプ電流通過形でない場合は、BSアンテナに供給している機器の電源を切ると、他の機器で衛星放送が受信できなくなります。

受信設定について

チャンネルの合わせかた（地域番号）

お住まいの都市の地域番号を入力すると、地域番号一覧表に記載された放送局を設定することができます。地域番号一覧表に記載されていない地域の方や、地域番号によるチャンネル設定後その他のチャンネルを追加した場合は，「チャンネルの合わせかた（マニュアル）」94 をご覧ください。



お知らせ

一覧表の都市名にお住いの場合でも、場所によって放送局が異なる場合があります。このような場合は、チャンネルの合わせかた（マニュアル）94 によって設定を行ってください。
一部の放送局（●マーク）は、CHスキップ設定が「スキップする」に設定されています。必要に応じて、CHスキップ設定（100）を「スキップしない」に設定してください。

1 地域番号一覧表からお住まいの都市の地域番号を調べる

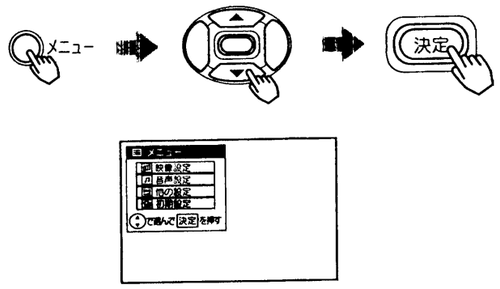
メモ

お買い上げ時の設定に戻すには、88 手順6で「000」（⑩₀⑩₀⑩₀）を入力します。

地域番号によるチャンネル合せについて

チャンネル合わせ（地域番号）を行うと、地域番号一覧表に記載されている地域の場合は、地域番号を設定するだけで自動的に行ないます。

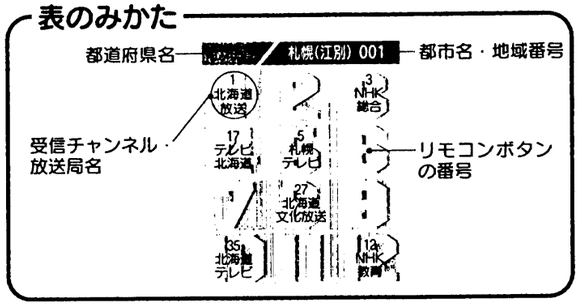
2 メニューボタンを押し、◎で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

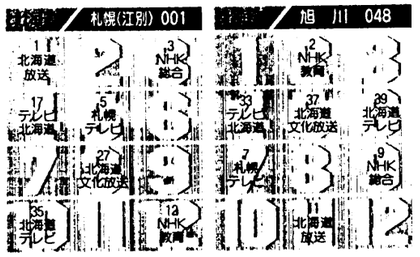


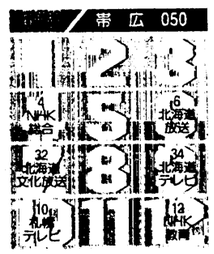
〔地域番号一覧表〕（1999年8月現在）

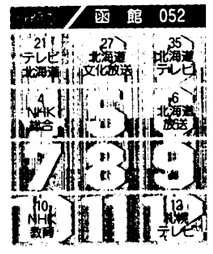
（ ）内の数字は表示番号を示します。

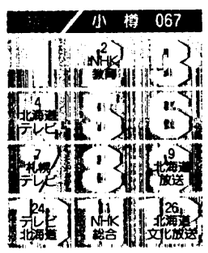
表のみかた



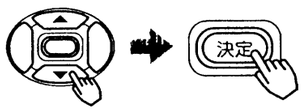








3 ◎で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す



ぺんり機能で「BSch固定」を「入」に設定していると、受信設定はできません。
「BSch固定」を「切」に設定する場合は 77 を参照してください。

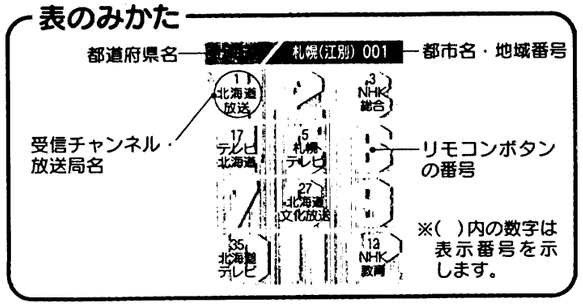
4 ◎で「CHボタン」を選び、◎で「ワンタッチ」を選び、決定ボタンを押す

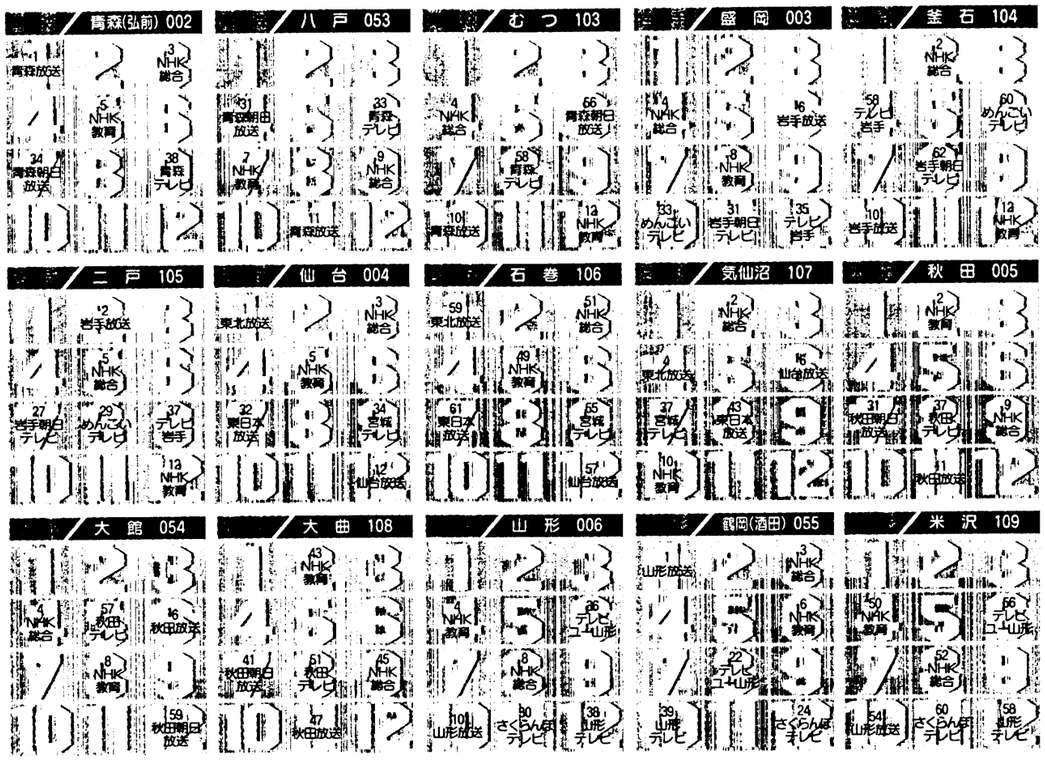
（注）10キー（CATV）を選んでいると、CH合せ（地域番号）の設定は使用できません。
CH合せ（地域番号）の表示が消えます。

次ページにつづく

受信設定について（つづき）

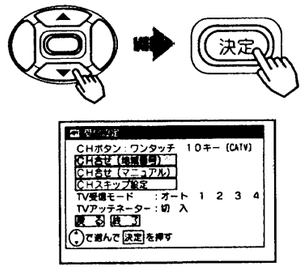
表のみかた





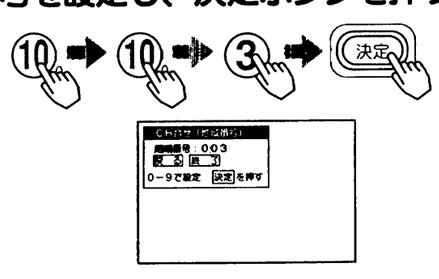
5

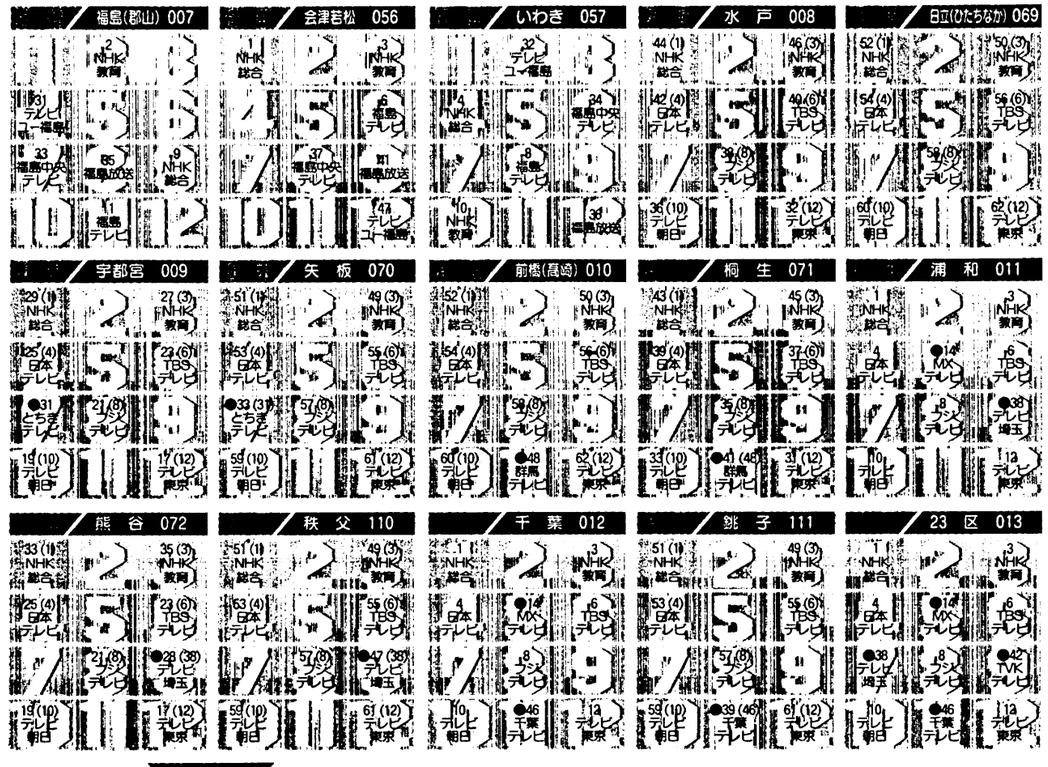
〔決定〕で「CH合せ〔地域番号〕」を選び、決定ボタンを押す



6

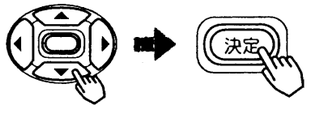
〔地域番号一覧表〕87 ～ 93 を参照して、チャンネルボタンで地域番号を設定し、決定ボタンを押す





7

〔決定〕で「終了」を選び、決定ボタンを押す



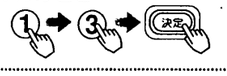
メモ

地域番号の入力について

6 の操作のときに、頭に「0」の付く番号は、「0」を省略することができます。

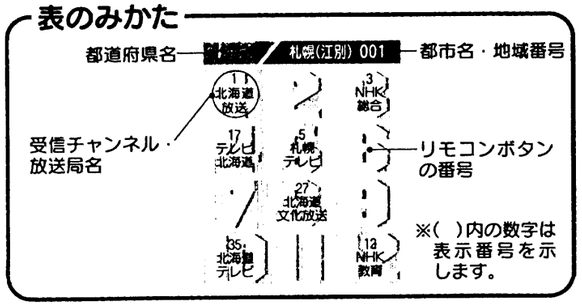
003のとき

013のとき



受信設定について（つづき）

表のみかた



八王子 073

多摩 074

横浜1 112

横浜2 014

平塚(茅ヶ岳) 075

小田原 076

秦野 077

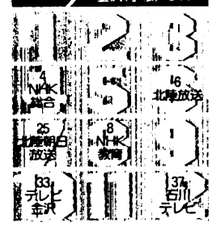
新潟(長岡) 015

上越 078

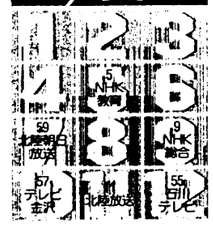
富山 016

高岡 079

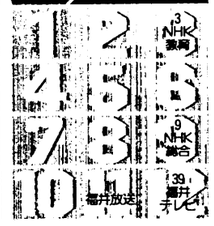
金沢(小松) 017



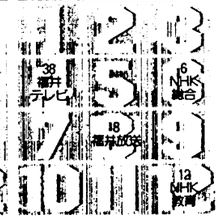
七尾 115



福井 018



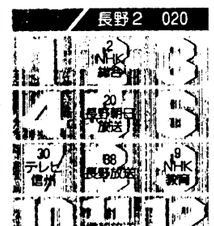
敦賀 116



甲府 019

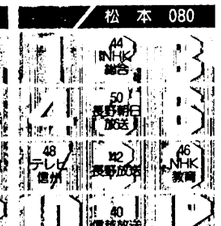
長野1 113

長野2 020

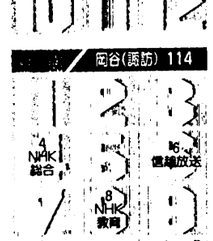


飯田 058

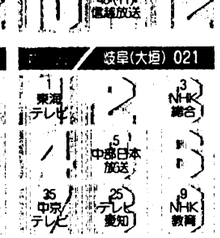
松本 080



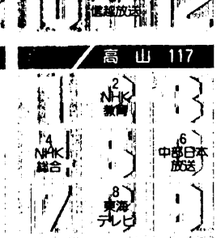
岡谷(諏訪) 114



岐阜(大垣) 021

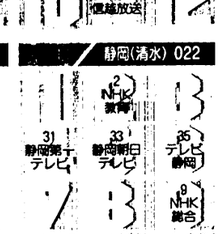


高山 117



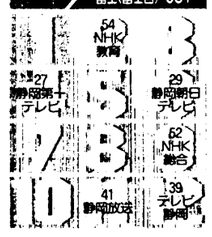
中津川 118

静岡(清水) 022



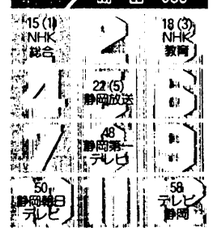
浜松 059

富士(富士宮) 081

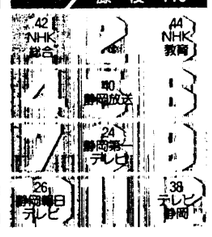


沼津(三島) 082

島田 083



藤枝 119



名古屋 023

豊橋(豊川) 084

豊田 085

蒲郡田原 120

津 024

伊勢 086

名張(上野) 121

大津 025

彦根 087

京都 026

舞鶴1 122

舞鶴2 123

福知山 124

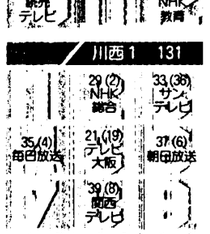
宮津 125

大阪 027

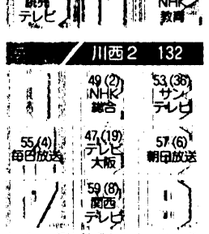
神戸 028

神戸北 130

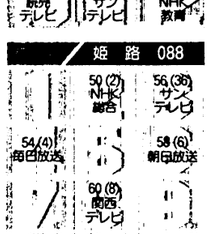
川西1 131



川西2 132

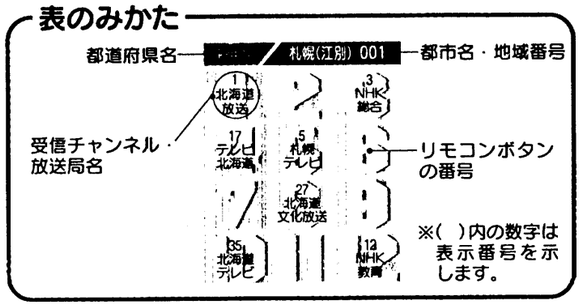


姫路 088

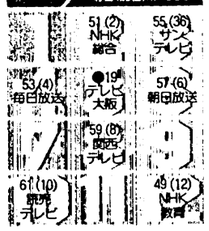


受信設定について（つづき）

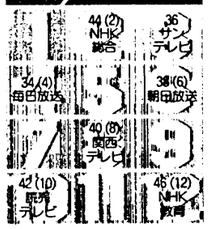
表のみかた



明石(加古川) 089



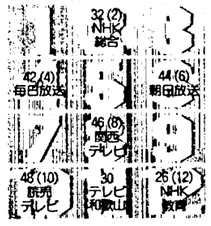
三木 090



奈良(橿原) 029

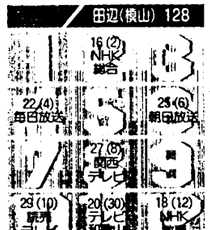
五条 126

和歌山 030

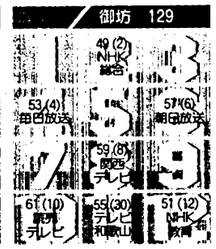


田辺(白浜) 127

田辺(槇山) 128



御坊 129



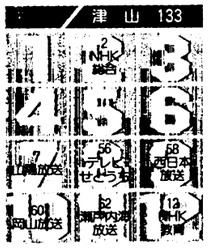
鳥取 031

松江 032

浜田 061

岡山(倉敷) 033

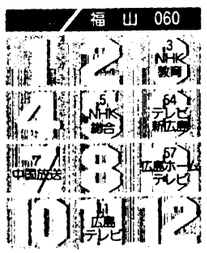
津山 133



笠岡 134

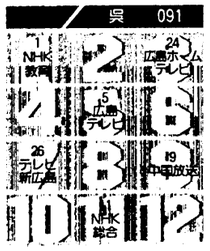
広島 034

福山 060



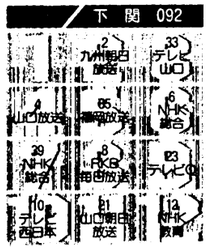
尾道 135

呉 091

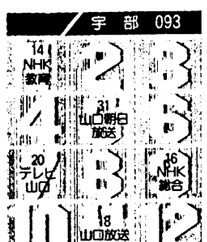


山口 035

下関 092



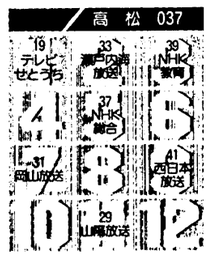
宇部 093



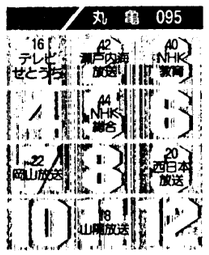
岩国 094

徳島 036

高松 037

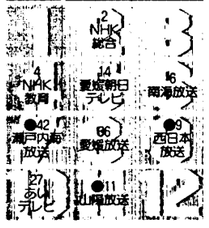


丸亀 095



松山 038

新居浜 062



今治 096

宇和島 136

高知 039

福岡 040

北九州 063

久留米 097

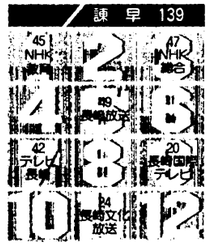
大牟田 098

行橋 137

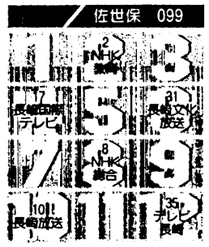
佐賀 041

長崎 042

諫早 139



佐世保 099



熊本(八代) 043

大分(別府) 044

中津 138

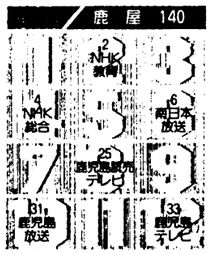
宮崎(都城) 045

延岡 064

鹿児島 046

阿久根 065

鹿屋 140



那覇(沖縄) 047

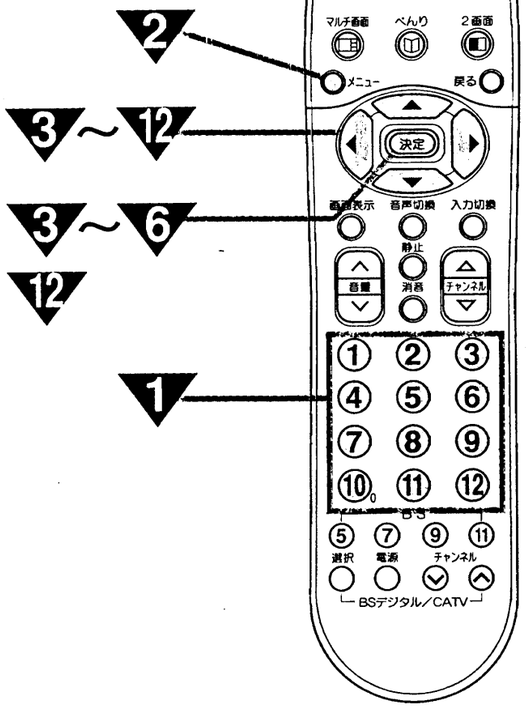
受信設定について（つづき）

チャンネルの合わせかた（マニュアル）

地域番号一覧表に記載されていない地域や、地域番号によるチャンネル合わせをした後でその他のチャンネルを追加設定することができます。

ワンタッチ方式

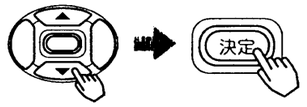
例）リモコンの⑤の位置にUHFの42チャンネルを設定する方法

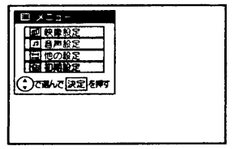


1 変えたいチャンネルボタンを押す

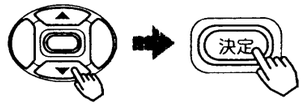
2 メニューボタンを押す

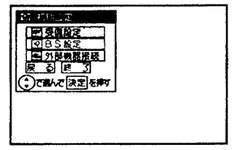
3 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す





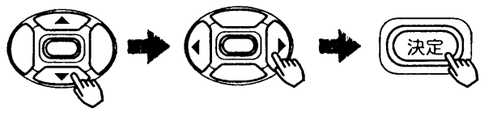
4 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

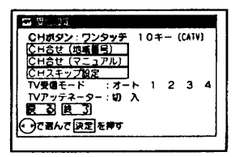




べんり機能で「BSch固定」を「入」に設定していると、受信設定はできません。
「BSch固定」を「切」にする場合は 77 を参照してください。

5 で「CHボタン」を選び、で「ワンタッチ」を選択し、決定ボタンを押す





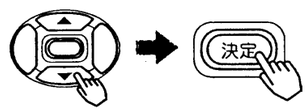
●お買い上げ時は，「ワンタッチ」に設定されています。
●ワンタッチ：1回だけボタンを押せば選局できます。
●10キー　　：2桁の数字で選局できます。98

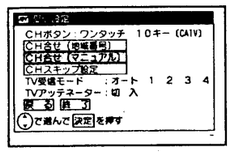
次ページにつづく

受信設定について（つづき）

6

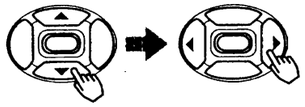
◎で「CH合せ〔マニュアル〕」を選び、決定ボタンを押す

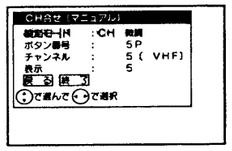




7

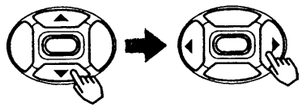
◎で「設定モード」を選び、◎で「CH」を選択する

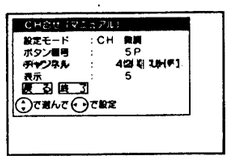




9

◎で「チャンネル」を選び、◎で「42」を設定する



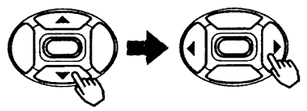


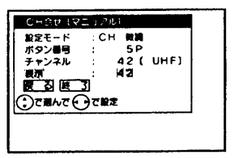
●◎ボタンを0.5秒以上押し続けると自動的に放送チャンネルを探して止まり、映像が出ます。

●設定モードが「微調」のときは、受信しているチャンネルの同調を微調節することができます。

10

◎で「表示」を選び、◎で「42」を設定する





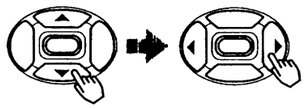
●画面表示ボタンを押すと「42」と表示されるようになります。

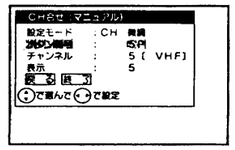
お知らせ

「BSch固定」が「入」のときは、受信設定はできません。「BSch固定」を「切」にする場合は 77 を参照してください。

8

◎で「ボタン番号」を選び、◎で「5P」を設定する





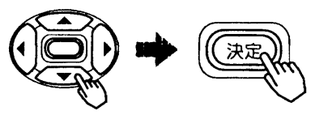
●最初は現在の受信チャンネルボタンが表示されます。

11

設定したチャンネルで、微調したい場合は◎で「設定モード」を選び、◎で「微調」に設定する ◎で「チャンネル」を選び、◎で同調をずらし微調する

12

◎で「終了」を選び、決定ボタンを押す



※複数のチャンネルを変更する場合 8 ～ 11 の操作をくり返す

メモ

CATV（ケーブルテレビ）について

CATVはUHF62チャンネルとBS1チャンネルの間で設定できます。

VHF1～12 ― UHF13～62 ― CATV13～38 ― BS1～15

CATVは、サービスがある地域でのみ受信できます。受信するには、CATV会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプターの使用が必要になります。詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。

選局時の「CH」、「微調」の選択について

7 の操作のときに◎を押すと、選局モードがつぎのように変わります。

C H ⟷ 微 調

チャンネルを切り換える場合に使います。

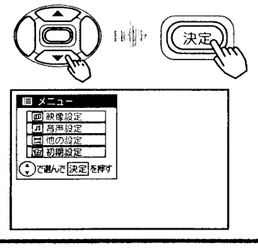
電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合に使います。（衛星放送チャンネルを除く）

受信設定について（つづき）

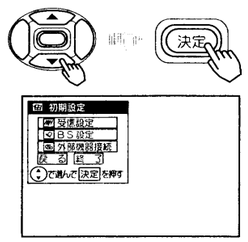
10キー方式にかえる場合

1 メニューボタンを押す

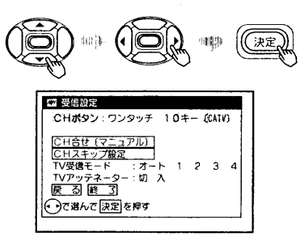
2 ◎ で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す



3 ◎ で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す



4 ◎ で「CHボタン」を選び、◎ で「10キー〔CATV〕」を選択し、決定ボタンを押す



5 ◎ で「終了」を選び、決定ボタンを押す

10キー方式について

CATVをご覧になるときは、10キー(CATV)を選択します。VHFおよびCATV（C13～38)が①～⑩₀のボタンで選局することができます。10キー方式でチャンネルを選ぶときは、リモコンCHボタンは、次の意味となります。

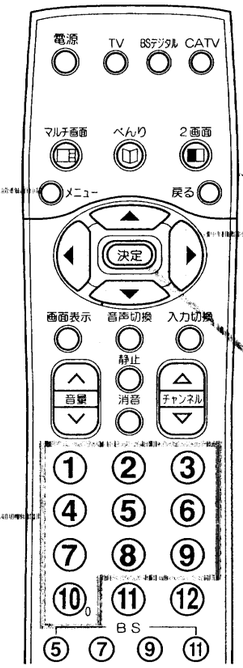
①～⑨ ‥数字の1～9

⑩₀……数字の0

例）7チャンネル ……⑩₀⑦

12チャンネル……①②

CATV C35チャンネル‥‥③⑤



1 2

2～5
2～7

2～5
2～4
7

1

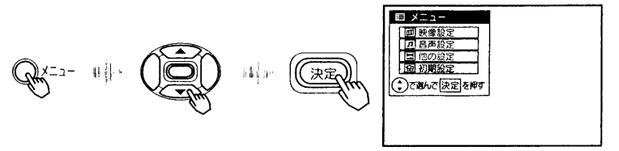
微調する場合

電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合には、チャンネルの同調を微調節します。

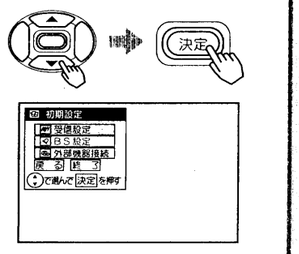
例）CATV(C35)チャンネルを微調したいとき

1 微調したいチャンネルボタンを押す

2 メニューボタンを押し、◎ で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す



3 ◎ で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す



4 ◎ で「CH合せ〔マニュアル〕」を選び、決定ボタンを押す

5 ◎ で「設定モード」を選び、◎ で「微調」を選択する

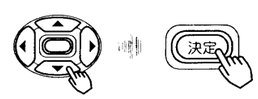
お知らせ

10キーモード時のご注意

- 10キー〔CATV〕を選択しますと、UHFを受信することはできません。
- 表示番号の入替えはできません。
- CH合せ〔地域番号〕は設定できません。

6 ◎ で「チャンネル」を選び、◎ で微調する

7 ◎ で「終了」を選び、決定ボタンを押す



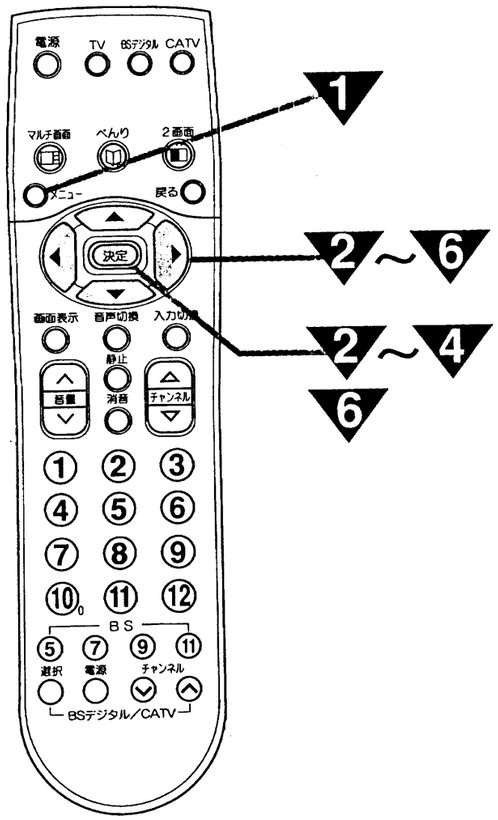
※複数のチャンネルを変更する場合❶～❼の操作をくり返す

受信設定について(つづき)

空きチャンネルを飛び越し選局したいとき

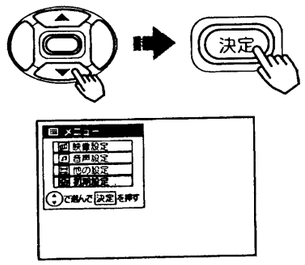
本体のチャンネルボタン、リモコンで選局するとき、空きチャンネルを自動的に飛び越し(スキップ)して早く選局できます。

例) リモコンの⑫のチャンネルボタンを飛び越したいとき

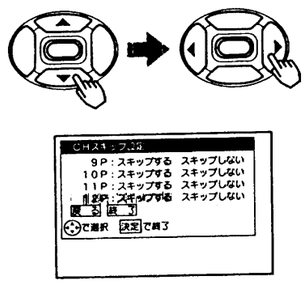


1 メニューボタンを押す

2 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す



5 で「12P」を選び、で「スキップする」を選択する

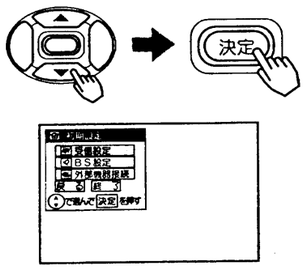


メモ

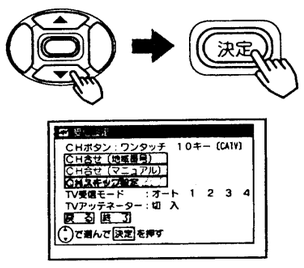
10キーモード時の空きチャンネルの飛び越し選局について

10キーモードを選んだ場合も、ワンタッチモードと同じように空きチャンネルの飛び越し選局を設定することができます。

3 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す



4 で「CHスキップ設定」を選び、決定ボタンを押す



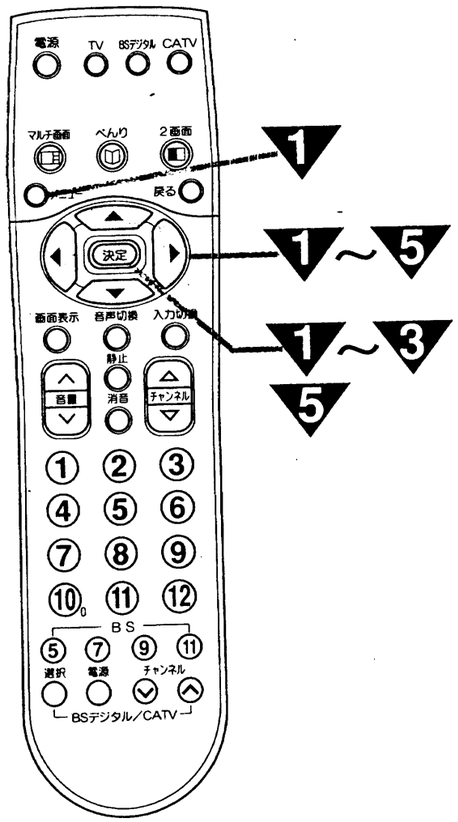
6 決定ボタンを押した後、で「終了」を選び、決定ボタンを押す

※複数のチャンネルを飛び越しする場合5の操作をくり返す

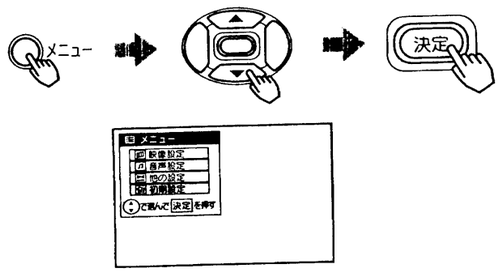
受信設定について（つづき）

デコーダーの入力設定について

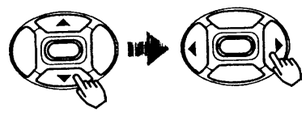
セント・ギガ放送を楽しむとき、MUSE-NTSCコンバーター、MUSEデコーダーを接続するときなどに設定します。



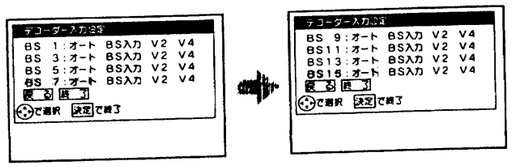
1 メニューボタンを押し、◎で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す



4 ◎で「BSチャンネル」を選び、◎で「入力」を設定する



BS7より下を選ぶと、BS9, BS11, …BS15のチャンネルが順次表示されます。



メモ

ちょっとひとこと

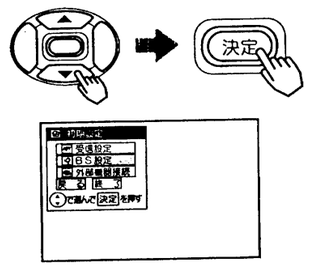
- デコーダー入力設定は、通常は「オート」側でお使いください。
- BSデコーダーの電源が「切」になっているとき、BS入力端子にケーブルを接続していないときなどは、BS入力端子に切り換わりません。（「オート」または「BS入力」設定時）

お知らせ

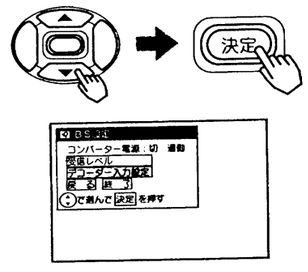
デコーダー入力設定について

- 「オート」側でBSデコーダーを使用する場合、映像と音声が異なるときは、BSデコーダーの音声切換の状態を確認してください。
- 「BS入力」に設定されている場合は、BSデコーダーの音声の選択が優先されます。テレビ側で音声切り換えはできません。
- MUSEデコーダーが接続されているチャンネル（「V4（ビデオ4）」に設定）は、BSch固定またはAV-BUSによる録画はできません。

2 ◎で「BS設定」を選び、決定ボタンを押す



3 ◎で「デコーダー入力設定」を選び、決定ボタンを押す



5 決定ボタンを押した後、◎で「終了」を選び、決定ボタンを押す

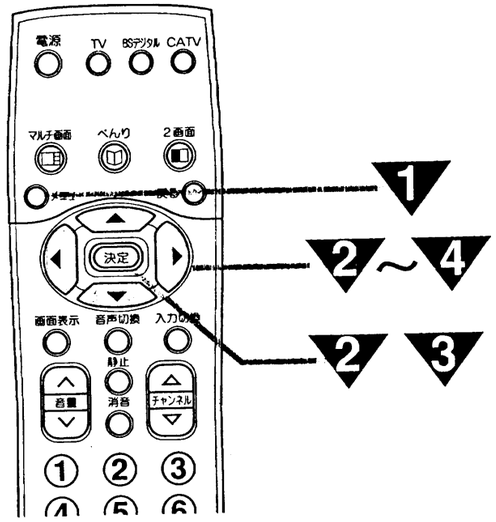
※複数のチャンネルを入力する場合
▼の操作をくり返す

設定状態	使いかた
オート	BSスクランブル放送を自動判別し、スクランブル放送時に、自動的にBS入力端子に接続されたBSデコーダーを選びます。通常「オート」でご使用ください。
BS入力	放送内容によらずBS入力端子に接続されたBSデコーダーを選びます。セント・ギガ放送を楽しむときは、「BS入力」に設定します。
V2（ビデオ2）	ビデオ2に接続されたMUSE-NTSCコンバーターを選びます。MUSE-NTSCコンバーターを接続して、ハイビジョン番組を楽しむときに設定します。
V4（ビデオ4）	ビデオ4に接続されたMUSUデコーダーを選びます。MUSEデコーダーを接続して、ハイビジョン番組を楽しむときに設定します。「コンポーネント設定」の「コンポーネント1」は「MUSE」に設定します。56

受信設定について（つづき）

受信モードの設定について ……

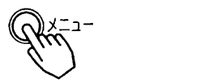
受信状態が良くない場合に、ノイズを軽減することができます。



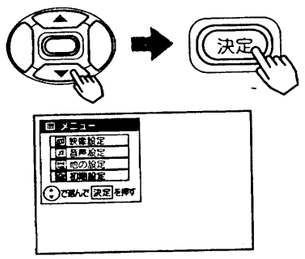
お知らせ

- TV受信モード設定は、チャンネルの受信状態に応じて設定します。通常は「オート」でお使いください。お好みの設定にしたいときは「1～4」を設定します。
- TV受信モードは衛星放送やビデオ入力に対しては働きません。

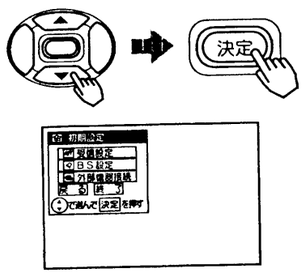
1 メニューボタンを押す



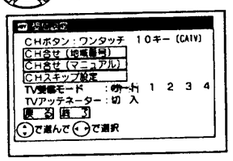
2 ◎で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す



3 ◎で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す



4 ◎で「TV受信モード」を選び、◎で設定する



設定	設定のポイント
オート	受信状態に応じて自動調整
1	受信状態が良い場合
2	↕
3	↕
4	受信状態が悪い場合

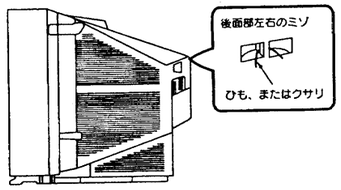
お買い上げ時は、「オート」に設定されています。

転倒防止について

⚠注意
ブラウン管（前面）は重いので安定したところに据え付けてください。また、転倒防止の処置を行ってください。テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。

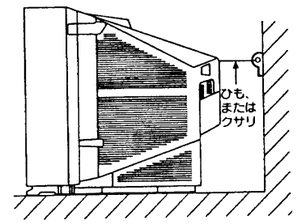
1

テレビを固定してご使用いただく場合には、図のようにセット後部のミゾをご利用ください。



2

ひもまたはクサリ、および取り付け具については市販品をご利用いただき、確実に支持できる壁や柱などをお選びになり、しっかりと固定してください。



3

専用のテレビ台（別売り）との固定は、テレビ台の取扱説明書をご覧ください。

据え付けるときのご注意

メモ

壁などへのほこり付着について
テレビを壁などから10cm以上離すことにより空気の対流が良くなり、壁などへのほこりの付着を少なくできます。

⚠注意
通風孔をふさがないように据え付けてください。
通風孔をふさぐと熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- ラック、箱のような狭いところに入れないでください。
- 壁などから10cm以上離してください。

⚠注意
電源プラグをすぐに抜くことができるようにテレビを据え付けてください。

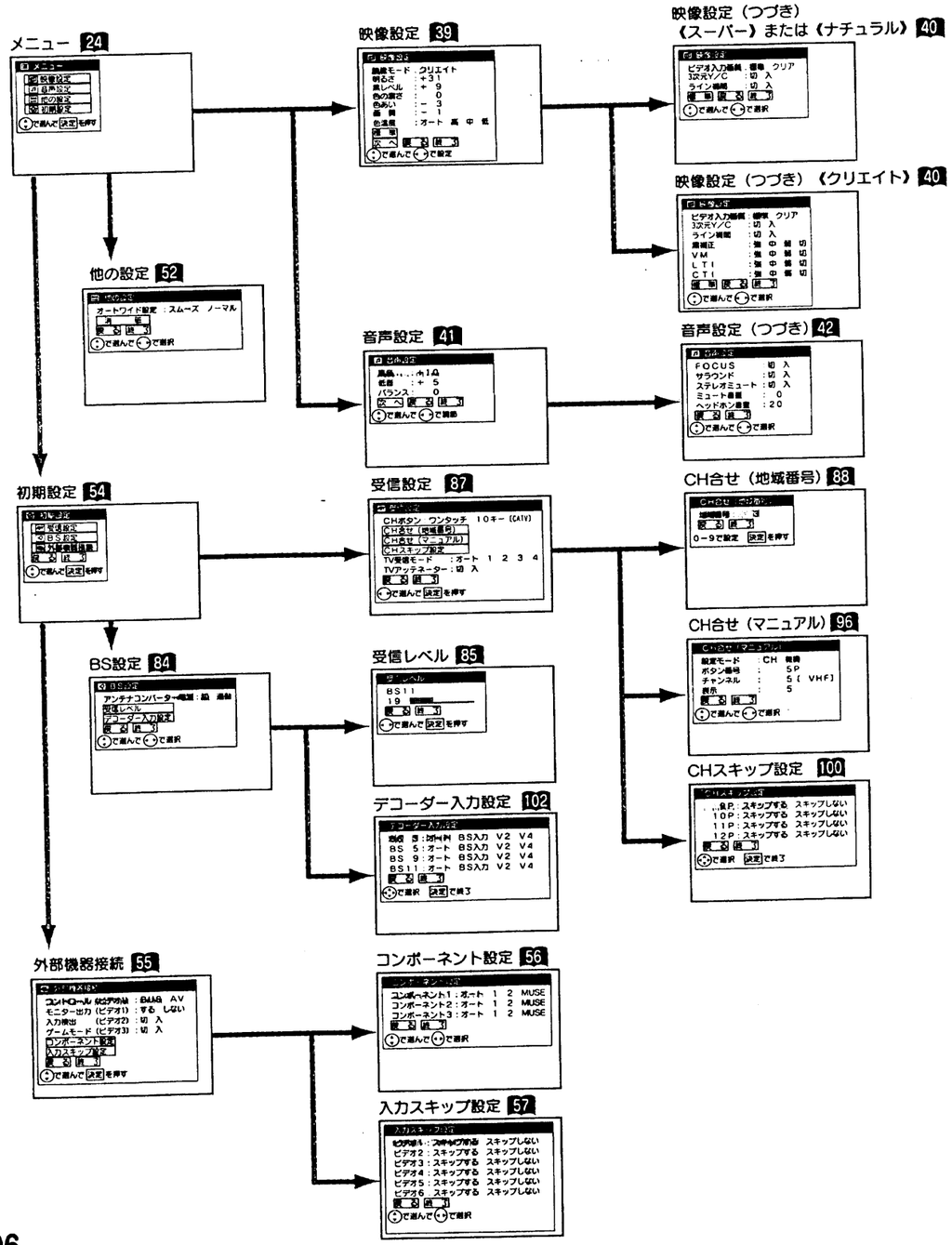
本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。

⚠注意
本機は主電源スイッチを切ってスタンバイ/受像ランプが消えていても、電源から遮断されません。万一異常があった場合は、すぐに電源プラグを抜いてください。

メニュー階層図

メニュー画面からいろいろな機能が選択できます。各機能のくわしい説明は、📖ページをご覧ください。

●⟶の向きに操作するときは、⊛で項目を選び、決定ボタンを押します。
●リモコンの戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



故障かな？と思ったら

電源プラグがはずれていたり、アンテナ線がはずれていたりしているとテレビの故障とまちがえることがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理をなさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。

⚠注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
画面が出ない 音も出ない	① 外部機器接続端子位置と入力切換ボタンの切り換え位置の不一致 ② デコーダー入力設定が「V2」(ビデオ2) または「V4」(ビデオ4) になっている。	① 入力切り換え位置を合わせてください。 ② メニューのデコーダー入力設定を選び、「オート」または「BS入力」にします。	32 102
画面は出るが 音が出ない	①音量調節が0になっている。 ②消音ボタンを押している。	①音量ボタン(∧)を押してみてください。 ②もう一度消音ボタンを押してみてください。	21 30
カラー番組の ときに色が出ない	色の濃さの設定が－(淡)側いっぱいになっている。	映像設定で色の濃さを選択し、＋にしてみてください。	39
画像が2重 3重に映る (ゴースト)	近くに山や大きな建物、樹木がある場合、反射電波によって起こる。	① ビルが建つなど、周囲の状況についてお調べください。 ② アンテナの向きがずれていないかお調べください。	——
●雪が降っているような画面になりハッキリしない(スノーノイズ) ●「アンテナ・受信設定確認」と表示がでる	アンテナの向きが正しくないことが考えられます。	アンテナの向きがずれていないかお調べください。	80
	アンテナ線がはずれている。	セット後面のアンテナ端子板の接続端子をお調べください。	
	受信設定が合っていない。	① お住まいの都市の地域番号で放送局を設定してください。 ② お好みに合わせてマニュアルによるチャンネル合わせをしてください。	86 94
	チャンネルの微調が合っていない。	電波状態によって同調を少しずらした方が見やすくなるときに調節してください。	99
	放送局から放送されていない。	放送されていないCHや深夜の放送されていない時間帯では、しばらく放置すると「アンテナ・受信設定確認」の表示がでることがあります。	——
リモコンで テレビが 操作できない	① リモコン送信機の乾電池の⊕⊖が逆に入っている。 ② リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。	① 乾電池を正しく入れてください。 ② 乾電池を新しいものに交換してください。	18
部分的に色あいが悪い、色がつく	白い服などの明るい映像が静止していると、その部分に色がつくことがありますが故障ではありません。明るい画面がなくなれば消えます。		——
チャンネル合わせができない(リモコン)	べんり機能のBSch固定が「入」に設定されている。(BSのチャンネルが選べない。)	べんり機能のBSch固定を選択し、「切」を選びます。	77
映像設定で明るさのみが設定できない	映像モードがナチュラルになっている。	他の映像モードに切り換えます。	38
BSチャンネルを選んでも録画予約表示が出て、チャンネルが変わらない	べんり機能のBSch固定が「入」に設定されている。	べんり機能のBSch固定を選択し、「切」を選びます。	77
BSデコーダーを接続しているのに、スクランブルが解除されない	BSデコーダーの電源が「切」になっている。	BSデコーダーの電源を「入」にします。	64
「BSコンバーター確認」と表示がでる	BSアンテナが短絡している。	電源を「切」にして BSアンテナが短絡していないかお調べください。	85
「ピシッ」と音がする	冷暖房などの室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。		
テレビの向きを変えると画面に色ムラが発生したり、傾きが大きくなる	テレビの向きを変えてご覧になった場合は、地磁気の影響を受けるため画面に色ムラが出たり、南北の向きでは傾きが大きくなる場合があります。(故障ではありません。) 電源を「切」にしてから、約1時間後にご覧になる向きで電源を「入」にしますと、自動消磁回路が働いて色ムラは軽減されます。また、手動消磁の操作 52 でも色ムラは低減できます。		

故障かな？と思ったら（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
電源を入れたとき、および手動消磁をしたときに、「ブーン」と音がする	電源を「入」にしますと、自動消磁回路が働き、このときにブラウン管内部が振動するために発生する音です。手動消磁を行っても同様です。性能その他に影響はありません。		
ラジオに雑音がはいる	テレビの近くでラジオなどを使用しますと、雑音がはいる場合があります。テレビより離してご使用ください。		
電源を入れて2～3秒後に「カチッ」と音がする	電源を「入」にしますと自動消磁回路が働き、2～3秒後に自動消磁回路の動作が止まります。このとき、自動消磁回路を止めるスイッチ（リレー）が動作するために発生する音です。性能その他に影響はありません。		
リモコンでメーカー設定したCATVホームターミナルが操作できない	メーカー設定が消えている	もう一度、メーカー設定をやり直してください。それでも、操作できないときは、乾電池を交換してください。	72

セット取り扱い上の注意事項

W28-GF3、W32-GF3は、見やすくきれいな画面とするためブラウン管の表面に特殊なフィルム加工などを施しておりますので下記項目について十分にご注意ください。

1. ブラウン管の表面は指紋が付きやすいため、なるべく素手で触らないようにしてください。
2. ブラウン管の表面は傷が付きやすいため、硬い布で拭いたり強く擦ったりすると、表面に傷がつきますのでご注意ください。
3. お子様が硬いおもちゃなどで、ブラウン管の表面をたたいたり、擦ったりしますと、傷が付きやすいのでご注意してください。
4. アイロンや熱湯など、60℃以上の温度をブラウン管の表面に加えないでください。

万一、お取扱い上での傷付きが発生した場合のブラウン管交換は、保証期間内でも有償修理となります。

お手入れについて

W28-GF3、W32-GF3はブラウン管の表面に、特殊なフィルム加工などを施しておりますので、柔らかい布（綿・ネル）で軽く乾拭きしてください。
硬い布で拭いたり、強く擦ったりしますと、ブラウン管の表面が傷付きますのでご注意ください。
指紋など油脂類の汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布をひたし、絞って拭き取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

保証とアフターサービス（必ずご覧ください。）

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間…お買い上げ日から1年です。
ただしブラウン管については2年です。

補修用性能部品の最低保有期間

テレビの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは（出張修理）

107、108ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	BSチューナー内蔵ワイドテレビ
形名	(テレビ本体) W28-GF3、W32-GF3 (リモコン) C-RF2
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
＋	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話（　　）	年　月　日

長年ご使用のテレビの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

愛情点検

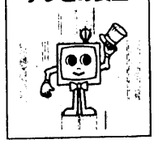
このような症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全



お客様ご相談窓口一覧

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ。
なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記の相談窓口または修理窓口にご相談ください。

●お買物相談やお取り扱い方法についてのご相談は
……相談窓口を担当するお客様相談センターへ
●修理などアフターサービスに関するご相談は
……修理窓口を担当するエコーセンターまたはサービスセンターへ

お客様相談センター・サービスセンター　1999年8月現在

北海道地区

窓口区分	担当地域	拠点名	電話番号	所在地
相談	北海道地区	北海道	(011)231-5088	札幌市白石区東札幌2条4丁目1-10
修理			(011)833-1725	札幌市白石区東札幌2条4丁目1-10
相談 修理	北海道	札幌	(011)833-1725	札幌市白石区東札幌2条4丁目1-10
相談 修理		旭川	(0166)35-5222	旭川市東光10条3丁目4-14
相談 修理		北見	(0157)23-2266	北見市常盤町3-2-21
相談 修理		釧路	(0154)25-3357	釧路市新橋大通1-1-5
相談 修理		帯広	(0155)22-5504	帯広市緑ヶ丘2条通り1-2-7
相談 修理		小樽	(0134)22-3500	小樽市長橋2-10-1
相談 修理		苫小牧	(0144)36-5165	苫小牧市住吉町2-5-2
相談 修理		室蘭	(0143)45-3122	室蘭市中島町3-14-13
相談 修理		函館	(0138)41-9106	函館市亀田町7-12

東北地区（青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島）

窓口区分	担当地域	拠点名	電話番号	所在地
相談	東北地区	東北	(022)222-5088	仙台市青葉区片平1-3-30
修理			(022)237-2311	仙台市宮城野区榴町3-2-9
相談 修理	青森県	青森	(0177)34-2134	青森市青柳1-16-4
相談 修理		むつ	(0175)22-1194	むつ市緑町17-56
修理		弘前	(0172)27-2171	弘前市外崎4-2-3
相談 修理		八戸	(0178)27-6610	八戸市大字根城字白山平1-7
相談 修理	岩手県	岩手	(019)635-2123	盛岡市東仙北1-12-12
修理		水沢	(0197)25-3811	水沢市東中通り2-4-38
相談 修理	宮城県	宮城	(022)232-5263	仙台市宮城野区榴町3-2-9
修理		古川	(0229)22-1579	古川市古川字上古川150
相談 修理		石巻	(0225)75-2229	桃生郡河南町鹿又道的前499-1
相談 修理	秋田県	秋田	(018)847-5171	秋田市土崎港相染町字沖谷地151-1
相談 修理		大館	(0186)42-1962	大館市御成町3-1-9
修理		県南	(0187)62-5166	大曲市福住町4-16
相談 修理	山形県	山形	(023)688-8551	山形市蔵王松ヶ丘1-1-33
相談 修理		庄内	(0234)22-3740	酒田市東町1-7-1
相談 修理	福島県	いわき	(0246)23-0691	いわき市平塩字古川95
相談 修理		福島	(024)535-3391	福島市春日町14-33
相談 修理		原町	(0244)22-5332	原町市栄町3-41
相談 修理		郡山	(0243)33-5211	安達郡本宮町大字荒井字長山79
相談 修理		会津若松	(0242)24-1771	会津若松市西七日町6-15

関東・甲信越地区（東京・神奈川・埼玉・千葉・茨城・栃木・群馬・山梨・長野・新潟・静岡（富士川以東））

窓口区分	担当地域	拠点名	電話番号	所在地
相談	関東・甲信越地区	東京	(03)3834-8588	台東区東上野2-7-5（日立家電上野ビル）
修理			(047)382-1111	浦安市港77-3
修理	東京都	東京エコーセンター	(03) 3422-2511	足立区千住関屋町11-1
相談		北東京	(03)3879-2939	足立区千住関屋町11-1
相談		西東京	(03)3973-2295	豊島区西池袋4-23-11
相談		南東京	(03)3424-8511	世田谷区三軒茶屋2-48-8
相談		三鷹	(0422)49-8088	三鷹市上連雀7-32-32
修理	神奈川県	神奈川エコーセンター	(045) 825-2201	横浜市戸塚区品濃町531-1
相談		横浜	(045)824-7712	横浜市戸塚区品濃町531-1
相談		厚木	(0462)50-0020	厚木市長谷260-27
修理	埼玉県	埼玉エコーセンター	(048) 663-8355	大宮市東大成町2-246
相談		大宮	(048)667-4584	大宮市東大成町2-246
相談		越谷	(0489)79-7311	越谷市大杉458-3
相談		三芳	(0492)58-3021	入間郡三芳町上富1828-1
修理	千葉県	東関東エコーセンター	(043) 212-8241	千葉市花見川区幕張町1-7681
相談		千葉	(043)271-2142	千葉市花見川区幕張町1-7681
相談		柏	(0471)63-2450	柏市中央2-9-16
相談		船橋	(0474)31-5444	船橋市高瀬町62-10
相談		銚子	(0479)23-1222	銚子市唐子町21-3
相談		東金	(0475)52-1270	東金市福俵3-397
相談		木更津	(0438)37-1611	木更津市潮浜1-17-29
相談		館山	(0470)22-4151	館山市八幡66-1
修理	茨城県	東関東エコーセンター	(043) 212-8241	千葉市花見川区幕張町1-7681
相談		水戸	(029)226-2223	水戸市水府町1548
相談		日立	(0294)22-4162	日立市幸町2-2-10
相談		鹿嶋	(0299)82-4411	鹿嶋市神向寺大芝311-1
相談		土浦	(0298)43-2716	土浦市荒川沖字一里塚5-102
修理	栃木県	北関東エコーセンター	(048) 652-2092	埼玉県大宮市東大成町2-246
相談		宇都宮	(028)660-2305	宇都宮市御幸が原町40-5
修理	群馬県	北関東エコーセンター	(048) 652-2092	埼玉県大宮市東大成町2-246
相談		高崎	(027)362-8377	高崎市飯塚町1379
修理	山梨県	東京エコーセンター	(03) 3422-2511	足立区千住関屋町11-1
相談		山梨	(055)274-5833	中巨摩郡田富町流通団地1-8-2
相談 修理	長野県	長野	(026)259-0051	長野市南長池763-3
相談 修理		松本	(0263)58-3236	松本市芳川村井町1280-1
相談 修理	新潟県	新潟	(025)247-3177	新潟市紫竹山5-5-29
相談 修理		佐渡	(0259)63-4175	佐渡郡金井町泉1031-6
相談 修理		長岡	(0258)24-4579	長岡市東蔵王2-7-37
相談 修理		上越	(0255)24-7171	上越市栄町6-4
修理	静岡県（富士川以東）	神奈川エコーセンター	(045) 825-2201	横浜市戸塚区品濃町531-1
相談		沼津	(0559)32-3711	沼津市上香貫横島町1354-2
相談 修理	静岡県（富士川以西）	静岡	(054)289-2030	静岡市豊田3-6-27
相談 修理		浜松	(053)422-7151	浜松市篠ヶ瀬町1255

（家電電気製品の表示に関する公正競走規約による表示）

中部地区（愛知・岐阜・三重・静岡（富士川以東）・静岡（富士川以西）・石川・福井）

窓口区分	担当地域	拠点名	電話番号	所在地
相談	中部地区	中部	(052)795-5088	名古屋市守山区川宮町55
修理			(052)354-0546	名古屋市中川区篠原橋通1-1
修理	愛知県	中部エコーセンター	(052) 354-0546	名古屋市中川区篠原橋通1-1
相談		名古屋東	(052)795-1831	名古屋市守山区川宮町55
相談		名古屋西	(052)354-3011	名古屋市中川区篠原橋通1-1
相談		三河	(0564)28-0855	岡崎市大樹寺2-12-6
相談		豊橋	(0532)64-6710	豊橋市東田町151-1
修理	岐阜県	中部エコーセンター	(052) 354-0546	名古屋市中川区篠原橋通1-1
相談		岐阜	(058)273-5111	岐阜市宇佐南2-3-8
修理		高山	(0577)32-4351	高山市岡本町3-176
修理		東濃	(0572)68-1010	瑞浪市明世町山野内字沼305-1
修理	三重県	中部エコーセンター	(052) 354-0546	名古屋市中川区篠原橋通1-1
相談		北三重	(0593)34-1111	四日市市羽津中2-1-6
相談		南三重	(0596)58-9053	度会郡玉城町佐田字銚子口1820-1
修理	静岡県（富士川以東）	神奈川エコーセンター	(045) 825-2201	横浜市戸塚区品濃町531-1
相談		沼津	(0559)32-3711	沼津市上香貫横島町1354-2
相談 修理	静岡県（富士川以西）	静岡	(054)289-2030	静岡市豊田3-6-27
相談 修理		浜松	(053)422-7151	浜松市篠ヶ瀬町1255
相談 修理	石川県	石川	(076)246-7373	石川郡野々市町堀内5-20
相談 修理	福井県	福井	(0776)54-7730	福井市高木中央1-1402

関西地区（大阪・奈良・兵庫・京都・滋賀・和歌山）

窓口区分	担当地域	拠点名	電話番号	所在地
相談	関西地区	関西	(078)431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
修理			(06)6686-5611	大阪市住之江区柴谷1-1-71（日立家電大阪南ビル）
修理	大阪府	関西エコーセンター	(06) 6686-5611	大阪市住之江区柴谷1-1-71（日立家電大阪南ビル）
相談		京阪	(0720)85-3640	門真市大字岸和田1551
相談		北大阪	(06)6453-1900	大阪市福島区海老江1-5-79
相談		阪南	(0722)73-5088	堺市鳳東町7-771
修理	奈良県	関西エコーセンター	(06) 6686-5611	大阪市住之江区柴谷1-1-71（日立家電大阪南ビル）
相談		奈良	(0743)64-2712	天理市二階堂上ノ庄町342-1
修理	兵庫県	関西エコーセンター	(06) 6686-5633	大阪市住之江区柴谷1-1-71（日立家電大阪南ビル）
相談		神戸	(078)431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
相談		西神	(078)961-0435	神戸市西区平野町下村251
相談		姫路	(0792)33-1688	姫路市飾磨区構4-81
相談		阪神	(0727)81-5088	伊丹市昆陽3-254
修理		豊岡	(0796)22-7141	豊岡市桜町15-15
修理	京都府	関西エコーセンター	(06) 6686-5633	大阪市住之江区柴谷1-1-71（日立家電大阪南ビル）
相談		京都	(075)321-5826	京都市右京区西京極豆田町17
相談 修理		福知山	(0773)23-2802	福知山市字堀1965-2
修理	滋賀県	関西エコーセンター	(06) 6686-5633	大阪市住之江区柴谷1-1-71（日立家電大阪南ビル）
相談		滋賀	(077)545-5088	大津市玉野浦2-1
相談		彦根	(0749)25-4188	彦根市川瀬馬場町1010-1
相談 修理	和歌山県	和歌山	(0734)77-4188	和歌山市井ノ口543-1
修理		田辺	(0739)22-6014	田辺市稲成町字沖代80-2
修理		新宮	(0735)22-6355	新宮市下田2-3-12

中国地区（鳥取・島根・岡山・広島・山口）

窓口区分	担当地域	拠点名	電話番号	所在地
相談	中国地区	中国	(082)221-5088	広島市中区八丁堀16-14（第2広電ビル）
修理			(082)281-2462	安芸郡府中町茂陰1-9-20
相談 修理	鳥取県	鳥取	(0857)28-5721	鳥取市千代水3-106
相談 修理	島根県	山陰	(0852)23-2131	松江市西津田2-2-5
相談 修理		浜田	(0855)28-2137	浜田市下府町388-40
相談 修理	岡山県	岡山	(086)293-4711	岡山市延友189-3
相談 修理		津山	(0868)22-9337	津山市小原109
相談 修理	広島県	広島	(082)233-1221	広島市西区観音新町1-7-17
相談 修理		備後	(0849)34-1160	福山市高西町川尻110-1
相談 修理		呉	(0823)72-1456	呉市阿賀中央3-1-7
相談 修理	山口県	山口	(0839)72-1111	吉敷郡小郡町大字上郷字仁保津5220
相談 修理		東山口	(0833)41-1300	下松市大字末武下789-3

四国地区（徳島・香川・愛媛・高知）

窓口区分	担当地域	拠点名	電話番号	所在地
相談	四国地区	四国	(0877)47-1088	坂出市林田町4285-143
修理			(0877)47-3133	坂出市林田町4285-143
相談 修理	徳島県	徳島	(088)665-6411	徳島市応神町古川字日の上15-2
相談 修理	香川県	香川	(0877)47-3135	坂出市林田町4285-143
相談 修理	愛媛県	愛媛	(089)979-1170	松山市内宮町2007
修理		宇和島	(0895)22-2619	宇和島市栄町浴3-3-13
相談 修理		東予	(0897)40-4181	新居浜市萩生字岸ノ下1150-4
相談 修理	高知県	高知	(0888)44-4156	高知市朝倉西町2-5-5

九州地区（福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄）

窓口区分	担当地域	拠点名	電話番号	所在地
相談	九州・沖縄地区	九州	(092)281-5088	福岡市博多区店屋町7-18（博多渡辺ビル）
修理			(092)606-2831	福岡市東区和白丘2-1-1
修理	福岡県	福岡エコーセンター	(092) 606-0707	福岡市東区和白丘2-1-1
相談		福岡	(092)501-1545	福岡市博多区諸岡3-21-28
相談		北九州	(093)592-7507	北九州市小倉北区篠崎1-4-8
相談		筑豊	(0948)82-1302	嘉穂郡庄内町大字仁保字華場178
相談		久留米	(0942)34-4505	久留米市野中町1440-1
相談		大牟田	(0944)52-3311	大牟田市天領町1-201
相談 修理	佐賀県	佐賀	(0952)25-3115	佐賀市鍋島町大字八戸3181
相談 修理		唐津	(0955)72-7174	唐津市町田1863-3
相談 修理	長崎県	長崎	(095)887-3379	西彼杵郡長与町高田郷1275-1
相談 修理		佐世保	(0956)32-4211	佐世保市山祇町329-4
相談 修理		五島	(0959)72-2883	福江市下大津町724-7
相談 修理	熊本県	熊本	(096)362-2143	熊本市春竹町春竹500
修理		八代	(0965)33-2095	八代市田中西町10-10
修理		天草	(0969)22-3196	本渡市今釜新町3444
修理	大分県	福岡エコーセンター	(092) 606-0707	福岡市東区和白丘2-1-1
相談		大分	(097)533-0196	大分市豊海5-4-12
相談		中津	(0979)24-5711	中津市大字下池永字北原564-1
相談		佐伯	(0972)23-2521	佐伯市中村南町9-5
相談 修理	宮崎県	宮崎	(0985)39-4811	宮崎市大字芳士589-1
相談 修理		延岡	(0982)37-7350	延岡市旭ヶ丘6-1-24
相談 修理		都城	(0986)26-3131	都城市蔵満原町24-2-5
相談 修理	鹿児島県	鹿児島	(099)250-8350	鹿児島市宇宿2-8-2
相談 修理		川内	(0996)22-6121	川内市御陵下町3294
相談 修理		鹿屋	(0994)43-2168	鹿屋市新生町10-4
相談 修理	沖縄県	那覇	(098)862-9670	那覇市字安謝620-187

●ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は変更することがありますのでご了承ください。

用語解説

BSチューナー

加入契約をしてBSアンテナを接続すれば、衛星放送を受信することができます。ゴーストのない高画質映像とデジタルサウンドが楽しめます。

新マルチウインドウ

リモコンの2画面ボタン、またはマルチ画面ボタンを押すと2・4画面を選べるので、同時に見ながら選局ができます。

Aモード

BSで送信される音声の種類のひとつ。音質はFM放送なみです。4チャンネルのうち2チャンネルを使って独立音声が放送されることがあります。

独立音声放送

BSでは、ひとつのチャンネルでテレビ画面の音声とは別の、音声だけの放送が送られている場合があります。これが独立音声放送です。

ビットストリーム

衛星放送の電波で送られてくるデジタル信号です。音声とデータがデジタル化されています。

3次元Y/C

Y（輝度）信号とC（色）信号を、水平・垂直・時間軸方向で分離し、映像ノイズとハイビジョン受信時の折り返しノイズを減らす回路です。

ビスタサイズ

映像ソフト画面の縦横比が16：9になっているものをこのように呼びます。一般的には画像の中に字幕が入っている映画などの画像サイズです。

Bモード

BSで送信される音声の種類のひとつ。CDなみの高音質が楽しめるので、音楽番組などで使われています。

受信レベル

衛星放送のアンテナから入ってくる電波の強さです。天候や気温、時間帯、アンテナケーブルの長さなどによって影響を受けます。

AV-BUSII 端子

当社製AV-BUS端子付きビデオと組み合わせるとき、操作が簡単になります。

検　波

衛星から送られてきた信号そのものを取り出すことです。検波信号を処理して、映像・音声に変換しています。

MUSE

ハイビジョンの帯域圧縮伝送方式です。27MHzのハイビジョンの信号を8MHzに圧縮して、衛星放送の1チャンネル分で送れるようにしています。

ハイビジョン試験放送

1999年8月現在、BS9チャンネルではMUSE方式ハイビジョン実用化試験局による放送が行われています。MUSE方式ハイビジョン放送を見るためには、MUSEデコーダーまたは、MUSE-NTSCコンバーターが必要です。

スクランブル

映像、音声の信号を暗号化することです。民間衛星放送などでは、契約者以外には視聴できないように、電波にスクランブルをかけて（暗号化して）送信しています。スクランブルのかかった放送を視聴するためには、解読器（デコーダーなど）が必要です。

DVD

12cmのディスクに標準で133分もの映像と高音質な音声を記録できる新しいメディアです。

MUSE-NTSCコンバーター

MUSE方式のハイビジョン放送を現行放送方式（NTSC）に変換するための機器です。

ワイドクリアビジョン放送

ワイドクリアビジョン放送は現行テレビジョン放送とも両立性を保ちつつ画面のワイド化と高画質化などが図られた新しいテレビジョン放送です。

デコーダー

スクランブルのかかったBS放送などのスクランブルを解除して視聴するための解読器です。

索引

英数字

10キー方式 …… 98
2ヵ国語（二重）音声放送 …… 34
2画面の拡大 …… 47
2画面 …… 46
4画面 …… 48
AV-BUSⅡ端子 …… 60
BS/モニター出力 …… 58
BS-IF入力 …… 85
BSアンテナ …… 83
BSコントロール機能 …… 78
BS入力 …… 103
BS録画ランプ …… 77
CATV …… 72
CATVホームターミナル …… 72
CHスキップ設定 …… 100
CH固定 …… 77
CTI …… 40
FOCUS …… 42
F形接栓 …… 81
LTI …… 40
MUSE-NTSCコンバーター …… 66, 102
MUSEデコーダー …… 67, 102
TV/独立 …… 35
U/V混合器 …… 80
UHF/VHF混合アンテナ …… 80
UHFフィーダー …… 81
VM …… 40
VHF/UHFアンテナ …… 80
VHF平行フィーダー …… 81
WOWOW …… 12

あいうえお

明るさ …… 39
空きチャンネルの飛び越し選局 …… 100
アッテネーター …… 82
アンテナアダプター …… 81
色あい …… 39
色の濃さ …… 39
映画1 …… 28
映画1字幕 …… 28
映画2 …… 28
映画2字幕 …… 28
衛星放送 …… 12
映像設定 …… 39
映像モード …… 38
お買い上げ時のチャンネル設定 …… 21
オフタイマー …… 51
親画面 …… 49
音声切換ボタン …… 34
音声設定 …… 41

かきくけこ

画質 …… 39
画面位置 …… 29
画面表示 …… 31
キードAFC入力 …… 66
クリエイト …… 38
黒補正 …… 40
黒レベル …… 39
ケーブルテレビ …… 97
ゲームモード（ビデオ3） …… 55
高音 …… 41
高精細度テレビ …… 12
子画面 …… 48
コントロール（ビデオ1） …… 55
コンバーター電源 …… 83

さしすせそ

サラウンド …… 42
システムアップ …… 53
主音声 …… 34
受信契約 …… 12
受信設定 …… 86
受信レベル …… 84
受像ランプ …… 20
スーパー …… 38
スクィーズ映像 …… 28
スクランブル化 …… 12
スタンバイ …… 20
ステレオ音声 …… 34
ステレオ放送 …… 34
ステレオミュート …… 43
スムーズ …… 28
静止画 …… 50
静止ボタン …… 50
接続できる機器 …… 53
セント・ギガ …… 12

たちつてと

他の設定 …… 52
地域番号 …… 86
地域番号一覧 …… 87
チャンネル設定 …… 86
チャンネルボタン …… 21
チャンネルを選ぶ …… 20
低音 …… 41
低電力モード …… 33
ディマーアイ受光窓 …… 18
デコーダー …… 12
デコーダーの入力設定 …… 102
転倒防止 …… 105
同軸ケーブル …… 81
独立音声 …… 35
飛び越し選局 …… 100

なにぬねの

ナチュラル …… 38
二重音声放送 …… 34
入力切換ボタン …… 32
ノーマル …… 28

はひふへほ

バランス …… 41
微調 …… 99
副音声 …… 34
付属品 …… 13
フル …… 28
ヘッドホン(ミニ) …… 16
ヘッドホン音量 …… 43
べんり機能 …… 22

まみむめも

マルチ画面 …… 46
マルチ画面ボタン …… 48
ミュート音量 …… 43
モノラル …… 34

らりるれろ

リモコンの取り扱い …… 18

わ

ワイド画面 …… 26
ワイド機能 …… 26
ワイドクリアビジョン放送 …… 12
ワイドモードの選びかた …… 26
ワンタッチ …… 87
ワンタッチ方式 …… 94